

広島市感染症発生動向調査
事業報告書

第 38 号
(平成31年(令和元年))

広島市

目 次

第 1 章	広島市感染症発生動向調査事業	
第 1 節	広島市感染症発生動向調査事業の概要	1
第 2 節	広島市感染症発生動向調査事業実施要綱	5
第 3 節	広島市感染症対策協議会設置要領	1 6
第 2 章	感染症の概要	
第 1 節	感染症の発生概要	1 8
第 2 節	感染症の発生状況	2 0
第 3 章	感染症別患者発生状況	
第 1 節	インフルエンザ定点	4 6
第 2 節	小児科定点	4 7
第 3 節	眼科定点	5 7
第 4 節	性感染症定点	5 9
第 5 節	基幹定点	6 4
第 6 節	各感染症の推移（平成 2 0 年～平成 3 1 年）	7 2
第 4 章	検査情報	
第 1 節	検査の概要	8 6
第 2 節	検査方法及び検体採取状況	8 6
第 3 節	病原体検出状況	8 9
第 4 節	参考資料	9 7
第 5 章	結核	
第 1 節	結核の概要	1 0 2
第 2 節	結核による死亡者	1 0 2
第 3 節	新登録患者の状況	1 0 3
第 4 節	結核登録者の状況（平成 3 1 年末現在）	1 0 5

第1章 広島市感染症発生動向調査事業

第1節 広島市感染症発生動向調査事業の概要

1 現況及び目的

患者の発生状況や病原体の検索など流行の実態を早期に把握し、その情報をインターネット等を通じて一般市民から専門家にいたるまで幅広く提供することにより、社会的影響の大きい感染症の蔓延を未然に防止することを目的とする。

2 内容及び方法

(1) 調査対象疾病

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する1類感染症（エボラ出血熱等7疾病）、2類感染症（結核、中東呼吸器症候群等7疾病）、3類感染症（コレラ、腸管出血性大腸菌等5疾病）、4類感染症（44疾病）、5類感染症（48疾病）及び新型インフルエンザ等感染症（新型インフルエンザ、再興型インフルエンザ）法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症（1疾患）

(2) 実施体制及び実施方法

1～4類感染症、全数対象の5類感染症（24疾病）及び新型インフルエンザ等感染症、指定感染症は全医療機関からの届出、定点対象の5類感染症（24疾病）及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症は指定した医療機関からの届出により情報収集を行う。

結核については、保健センターに集積された医療機関からの届出等の情報のうち、必要なデータを結核情報センター（保健所健康推進課）が収集して国に報告する。

なお、本事業の総括及び関係機関との連絡調整は保健所（健康推進課）が行う。

感染症発生動向調査の実施体制

感染症情報センター（広島市衛生研究所内に設置）

医療機関から保健センターに報告された患者情報を収集し、国へ報告する。また、検査情報や全国患者情報と併せて「感染症週報」に掲載し、速やかに市のホームページで公開する。定点及び関係機関等へはファクシミリで送信する。

指定届出機関（定点） 実施要綱の別表3参照

（定点数は各区人口比による。定点は所属医師会の選定により指定する。）

【患者定点】小児科定点（24）、内科定点（13）、眼科定点（8）、性感染症定点（9）、基幹定点（7）の合計61定点を指定している。

【病原体定点】患者定点の中から15定点を指定している。

（対象疾病の患者から採取した検体を衛生研究所に送付する）

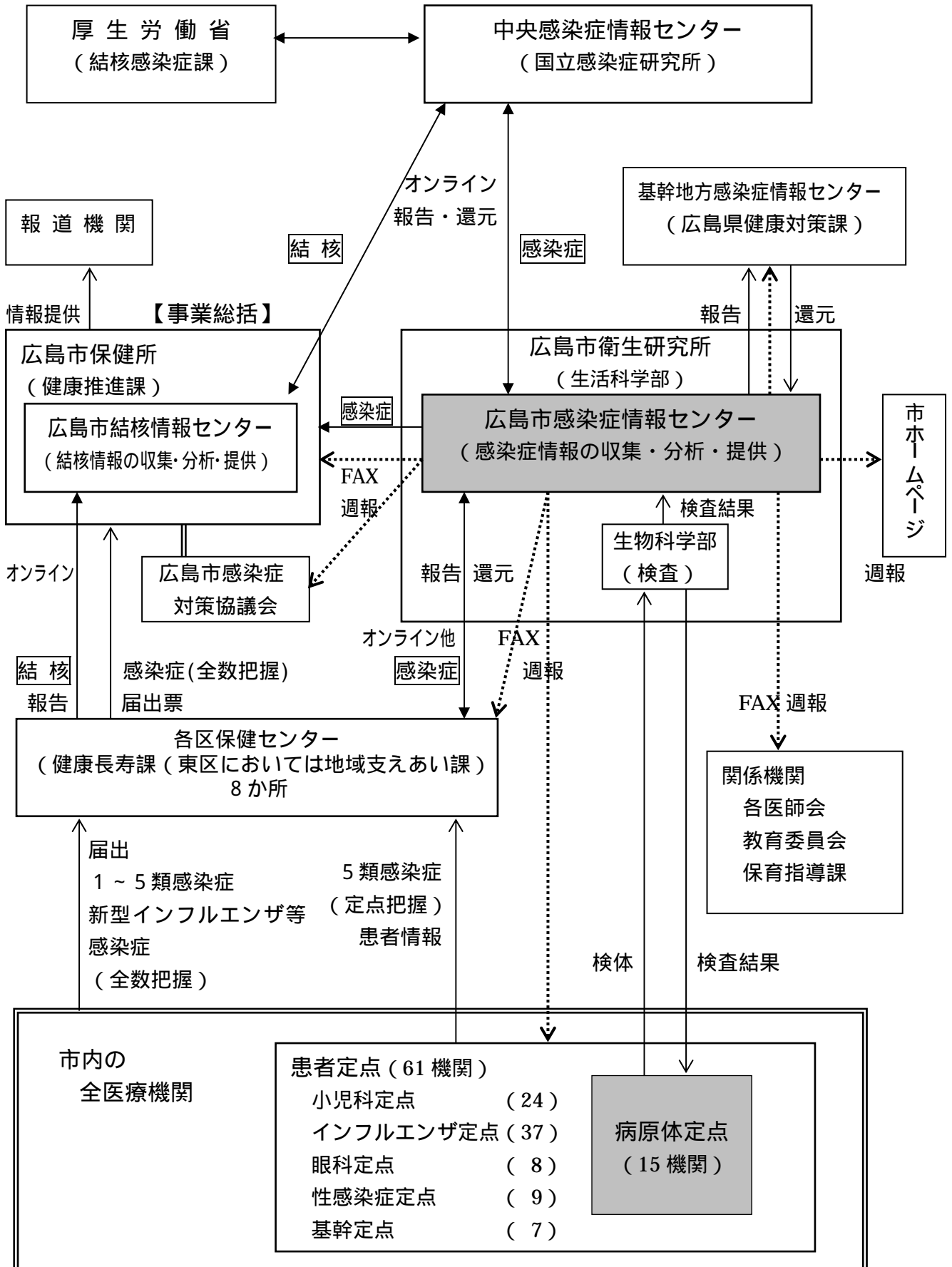
患者定点は、対象疾患の患者情報を、原則として調査単位が週（月曜日から日曜日）の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に管轄の保健センター（健康長寿課（東区においては地域支えあい課））に報告する。安佐医師会所属の一部の定点は安佐医師会を經由して報告する。

広島市感染症対策協議会（事務局：保健所健康推進課内）

収集・分析された感染症情報を基に、感染症の予防対策、緊急対応策を協議するため、学識経験者や医師会代表からなる協議会（公開）を原則として月1回開催する。

協議内容は「広島市感染症対策協議会コメント」にまとめ、関係機関に提供する。

広島市感染症発生動向調査事業における情報フロー図



広島市感染症発生動向調査定点医療機関(平成31年4月1日現在)

区	医療機関名	所在地	患者定点					病原体 定点	指定提出 機関	
			小児科	インフル	眼科	性感染症	基幹			疑似症
中	千田こどもクリニック	中区千田町2-1-27	○						○	
	はやかわ小児クリニック	中区袋町6-46	○							
	医療法人住田医院	中区大手町5-6-23	○							
	清水内科・消化器科	中区富士見町12-17		○					○	○
	はしもと胃腸科内科	中区吉島東1-27-20		○						
	山代眼科医院	中区舟入本町7-15			○				○	
	こけはら泌尿器科クリニック	中区八丁堀1-12				○			○	
	広島赤十字原爆病院	中区千田町1-9-6					○	○	○	
	広島市立広島市民病院	中区基町7-33					○	○	○	
	広島市立舟入市民病院	中区舟入幸町14-11					○	○	○	
広島通信病院	中区東白島町19-16					○		○		
東	JR広島病院(小児科)	東区二葉の里3-1-36	○							
	ねじはし小児科	東区牛田旭1-13-18	○							
	ひよこ小児科内科	東区戸坂千足22-6-11	○							
	渡部内科医院	東区牛田新町1-6-36		○						
	井上眼科医院	東区牛田本町2-3-1			○					
	高橋泌尿器科・皮膚科クリニック	東区温品7-10-11-18				○				
	JR広島病院	東区二葉の里3-1-36					○		○	
南	もり小児科	南区翠2-27-30	○						○	○
	しらお小児科・アレルギー科クリニック	南区東雲本町2-6-32	○							
	おかはた小児科循環器科	南区段原南1-1-22	○							
	古川医院	南区東雲本町1-1-2		○						
	江島医院	南区宇品御幸2-5-7		○						
	田中眼科医院	南区翠1-3-15			○					
	戸田眼科的場医院	南区的場町2-3-25			○					
	かでの泌尿器科クリニック	南区段原日出1-15-13				○				
	広島大学病院	南区霞1-2-3					○	○	○	
西	どんぐり小児科	西区南観音2丁目7-21 平野ビル1F	○						○	○
	新田小児科	西区横川町3-9-14	○							
	有廣医院	西区古江西町7-20	○							
	澄川内科医院	西区横川町二丁目10-23		○						
	内科胃腸科石田医院	西区庚午中3-1-1		○						
	宮川眼科	西区己斐本町3-4-5			○					
	梶川病院	西区天満町8-7				○				
	松尾産婦人科内科医院	西区三篠町1-5-7				○				
安 佐 南	よしみつこどもクリニック	安佐南区大町東1-8-25	○							
	桑原医院	安佐南区八木2-13-27	○						○	○
	堀江医院	安佐南区祇園2-22-28	○							
	祇園ふたばこどもクリニック	安佐南区山本3-1-12	○							
	さとう内科循環器科	安佐南区緑井5-9-9		○						
	みやたけ医院	安佐南区東野3-7-17		○						
	馬場眼科	安佐南区相田1-10-17			○					
	かわした泌尿器科クリニック	安佐南区東原1-1-2				○				
安 佐 北	かるが医院	安佐北区狩留家町1298-1	○							
	あすなる生協診療所	安佐北区口田1-10-1	○							
	土井クリニック	安佐北区可部2-40-22	○							
	沖野医院	安佐北区可部6-4-5		○						
	高陽第一診療所	安佐北区落合1-14-9		○						
	竹田眼科医院	安佐北区可部5-11-23			○					
	医療法人仁医会 井口医院	安佐北区可部7-5-7				○				
広島市安佐市民病院	安佐北区可部南2-1-1					○	○	○		
安 芸	畑川小児科医院	安芸区船越南3-5-3	○							
	だて子どもクリニック	安芸区矢野東5-7-13	○							
	津丸内科医院	安芸区矢野西4-1-17		○					○	○
佐 伯	赤尾ファミリークリニック	佐伯区海老園1-4-19	○							
	ながたこどもクリニック	佐伯区海老園1-6-22	○							
	ふじえ小児科	佐伯区八幡東3-28-17	○							
	大江内科医院	佐伯区楽々園3-5-27		○						
	広兼眼科	佐伯区八幡東3-28-17-202			○					
	北野皮膚科医院	佐伯区五日市駅前3-9-14				○				
河田産婦人科医院	佐伯区海老園1-2-13				○					
計 61 定点			24	13	8	9	7	5	15	5

広島市感染症対策協議会委員名簿

(平成31年度)

氏 名	所 属	備 考
◎小林 正夫	日本赤十字社 中四国ブロック血液センター	所長補佐
○坂口 剛正	広島大学大学院 医系科学研究科	教授（ウイルス学）
石川 暢久	県立広島病院	呼吸器内科部長
吉岡 宏治	国家公務員共済組合連合会 吉島病院	呼吸器内視鏡医長
高橋 宏明	広島泌尿器科医会	高橋泌尿器科・皮ふ科クリニック院長
佐藤 貴	広島市小児科医会	小児科さとうクリニック院長
新甲 さなえ	広島市産婦人科医会	新甲さなえ女性クリニック院長
堂面 政俊	広島市医師会	理事、堂面医院院長
増田 裕久	安佐医師会	理事、増田内科医院院長
藤本 三喜夫	安芸地区医師会	理事、広島市医師会運営・安芸市民病院副院長
長岡 義晴	広島市立広島市民病院	小児科部長
松原 啓太	広島市立舟入市民病院	小児科部長
南 心司	公益財団法人広島市みどり 生きもの協会	安佐動物公園長

◎委員長、○副委員長

第2節 広島市感染症発生動向調査事業実施要綱

第1 目的

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(平成10年法律第114号。以下「法」という。)に規定する感染症の発生動向に関する情報を迅速に収集、分析及び提供・公開していくことにより、予防、医療、研究等において的確な感染症対策を確立することを目的とする。

第2 定義

- 1 「中央感染症情報センター」とは、都道府県、保健所を設置する市及び特別区(以下「都道府県等」という。)から伝送又は報告された患者情報及び病原体情報を収集、分析し、その結果を全国情報として速やかに都道府県等に提供・公開するための中心的役割を果たすもので、国立感染症研究所感染症情報センターに設置されている。
- 2 「患者情報」とは、患者の年齢(生年月日)、性別、病名、診断、症状及び原因等に関することをいう。
- 3 「病原体情報」とは、病原体の分離等の検査に供するために患者から採取した検査材料又は分離株、当該患者の年齢、性別、診断名及び臨床経過等に関することをいう。
- 4 「指定届出機関(定点)」とは、法第14条第1項により指定された病院又は診療所で、5類感染症のうち定められたものの発生状況の届出を行う。

第3 対象感染症

本事業の対象とする感染症は、別表1及び別表2に示す感染症とする。

第4 実施主体

実施主体は、広島市とする。

第5 実施体制

事業の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制により実施する。

- 1 保健所(以下「保健所」という。)
 - (1) この要綱に定める事業を総括する。
 - (2) 広島市感染症対策協議会の運営に関する業務を行う。
 - (3) 広島市結核情報センター(以下「結核情報センター」という。)を設置する。
- 2 保健センター
この要綱に定める業務を分担し、情報の収集、還元、管理を行う。
- 3 衛生研究所
 - (1) この要綱に定める業務を分担し、検体の検査等を実施し、結果を通知する。
 - (2) 広島市感染症情報センター(以下「感染症情報センター」という。)を設置する。
- 4 指定届出機関(定点)
定点把握対象の5類感染症及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症の発生状況を把握するため、患者定点及び病原体定点を、各医師会の協力のもとに広島市内の医療機関の中から選定する。
 - (1) 患者定点
患者情報を収集するため、次により選定する。各定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。
 - ア 小児科定点
小児科を標榜する医療機関から選定する。
 - イ インフルエンザ定点
アの小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関から内科定点を選定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする。
 - ウ 眼科定点
眼科を標榜する医療機関から選定する。

エ 性感染症定点

産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）、医療法施行令（昭和二十三年政令第三百二十六号）第三条の二第一項第一号八及び二(2)の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療科又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関から選定する。

オ 基幹定点

患者300人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）から選定する。

カ 疑似症定点

以下の医療機関のうち、アからウの順に優先順位をつけ、選定する。

(ア) 診療報酬に基づく特定集中治療室管理料（1～4）、小児特定集中治療室管理料及びハイケアユニット入院医療管理料（1～2）の届出をしている医療機関

(イ) 法に基づく感染症指定医療機関

- ・法に基づく特定感染症指定医療機関
- ・法に基づく第一種感染症指定医療機関
- ・法に基づく第二種感染症指定医療機関

(ウ) マスギャザリング（一定期間に限られた地域において同一目的で集合した多数の集団）において、疑似症定点として選定することが疑似症発生状況の把握に有用な医療機関（例：大規模なスポーツ競技大会等において、観客や大会運営関係者等が受診する可能性のある医療機関）

(2) 病原体定点

病原体情報を収集するため、患者定点の中から選定する。定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

また、(1)のイにより選定されたインフルエンザ定点の中から、指定提出機関を選定する。

5 広島市感染症対策協議会

(1) 事業の適切な運用を図るため、「広島市感染症対策協議会」（以下「協議会」という。）を設置し、必要な情報の解析評価等を行う。

(2) 協議会の構成、組織及び運営に関し必要な事項は別に定める。

第6 事業の実施

1 結核

(1) 保健センター

届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記に掲げる事項を、新登録者については把握後速やかに、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については国が指定する期日までにコンピュータ・オンラインシステムに入力する。

なお、結核の患者または登録者に関する個人情報のコンピュータ処理にあたっては、患者等のプライバシー保護に十分な配慮を払うものとする。

(2) 結核情報センター

保健センターから入力された市域の各情報は、公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健センター、医師会等の関係機関に提供する。

2 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症及び新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の共通事項

(1) 感染症情報センター

市域の全ての患者情報及び病原体情報（病原体の分離等の検査情報を含む）を収集・分析するとともに、その結果を、中央感染症情報センターから週報（月単位の場合は月報）等として公表される全国情報と併せて、定点医療機関、協議会委員、医師会、保健センター、保健所、教育委員会等の関係機関にファクシミリ等により速やかに提供するとともに、インターネット等を通じて市民に公開する。

(2) 保健所及び保健センター

感染症情報センターから提供された各情報を、市民、関係機関等へ提供する。

3 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症（「侵襲性髄膜炎菌感

- 染症」、「麻しん」及び「風しん」)及び新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症
- (1) 対象とする感染症患者等の状態
別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。
 - (2) 調査単位及び実施方法
 - ア 診断した医師
上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。また保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、所定の検査票を添付して衛生研究所へ提供する。
 - イ 保健センター
届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、当該患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。
必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実(個人情報に関する事項を除く)を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。
 - ウ 感染症情報センター
保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報(検査情報を含む)については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。
- 4 全数把握対象の5類感染症(「侵襲性髄膜炎菌感染症」、「麻しん」及び「風しん」を除く)
- (1) 対象とする感染症患者等の状態
別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。
 - (2) 調査単位及び実施方法
 - ア 診断した医師
上記(1)に該当する患者を診断した医師は、国の定める様式を用いて、7日以内に最寄りの保健センターに届出を行う。また、保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健センターの協力を得て所定の検査票を添付して衛生研究所に送付する。
 - イ 保健センター
当該届出を受けた保健センターは、直ちに患者情報を保健所へ提供するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、別表1のうち病原体検査の対象とする感染症の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。
 - ウ 感染症情報センター
患者情報については、保健センターが診断した医師から届出を受けてから7日以内に、病原体情報(検査情報を含む)については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。
- 5 定点把握対象の5類感染症
- (1) 対象とする感染症患者等の状態
別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。
 - (2) 各定点の対象感染症
別表2のとおりとする。
 - (3) 調査単位等
 - ア 患者情報の調査単位は1週間(月曜日から日曜日)又は各月とし、別表2のとおりとする。
 - イ 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。
 - (4) 実施方法
 - ア 患者定点
患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調

査単位の期間の診療時における国の定める届出基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。

各定点は所定の様式により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。

所定の様式による患者情報については、原則として、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に保健センターへの発送を行うものとする。

イ 病原体定点

微生物学的検査のために検体を採取し、所定の検査票を添えて、速やかに衛生研究所へ送付する。

なお、検体の採取は、別表2に示す対象の感染症について実施するものとする。

小児科定点から選定された病原体定点については、調査単位ごとに小児科定点対象疾患から1検体を送付する。

また、指定提出機関は、インフルエンザ（インフルエンザ様疾患を含む）の検体について、季節性インフルエンザの流行期（概ね11月から3月）は毎週1回、非流行期は毎月1回、送付する。

ウ 保健センター

患者定点から得られた患者情報を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は翌月の3日までに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、対象感染症についての集団発生、その他特記すべき情報についても保健所及び感染症情報センターへ報告する。

エ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

6 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

(1) 対象とする疑似症の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 定点の選定

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。

イ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。

必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

7 病原体の検査

(1) 衛生研究所は、検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を次のとおり通知する。

ア 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、全数把握対象の5類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の場合は、保健センターを経由して診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。

イ 定点把握対象の5類感染症の場合は、病原体定点に通知する。

(2) 検査のうち、衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

(3) 衛生研究所は、患者が1類感染症と診断されている場合及び市域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、厚生労働省健康局結核感染症課からの依頼

に基づき、検体を国立感染症研究所に送付する。

8 積極的疫学調査

積極的疫学調査が行われる場合としては、1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、新型インフルエンザ等感染症又は指定感染症が発生した場合、5類感染症等に係る感染症発生動向調査において通常と異なる傾向が認められた場合等が考えられるが、個別の事例に応じ、適切な判断に基づき調査を行うものとする。また、積極的疫学調査を行う場合にあっては、関係者の理解と協力を得つつ、関係機関と密接な連携を図ることにより、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症等の迅速な把握を進めていく。

附 則

1 この要綱は、昭和62年1月1日から施行する。

2 この要綱の施行に伴い、広島市感染症サ - ベイランス事業実施要綱（昭和56年11月29日施行）は廃止する。

附 則

この要綱は、平成2年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成4年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年11月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年5月12日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年12月28日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年5月6日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年10月14日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年1月21日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年5月21日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年2月15日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 30 年 1 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 30 年 5 月 1 日から施行する。

附 則
この要綱は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

別記

結核の患者情報の項目

- 1 新登録患者（月報）
 - （1）患者の生年月日及び性別
 - （2）登録までの状況
 - （3）病状及び治療状況

- 2 登録者（年報）
 - （1）登録者の生年月及び性別
 - （2）登録当時の状況
 - （3）現在の病状及び治療状況
 - （4）病状等の経過

- 3 登録除外者（年報）
 - （1）登録除外者の生年月及び性別
 - （2）登録時以降の経過の概要
 - （3）除外年月日及び除外理由

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	
1類	* (1) エボラ出血熱	○	○	○	診断後 直ちに
	* (2) クリミア・コンゴ出血熱	○	○	○	
	* (3) 痘そつ	○	○	○	
	* (4) 南米出血熱	○	○	○	
	* (5) ペスト	○	○	○	
	* (6) マールブルグ病	○	○	○	
	* (7) ラッサ熱	○	○	○	
2類	* (8) 急性灰白髄炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (9) 結核	○	○	○	
	* (10) ジフテリア	○	×	○	
	* (11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
	* (12) 中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
	* (13) 鳥インフルエンザ(H5N1) * (14) 鳥インフルエンザ(H7N9)	○	○	○	
3類	* (15) コレラ	○	×	○	診断後 直ちに
	* (16) 細菌性赤痢	○	×	○	
	* (17) 腸管出血性大腸菌感染症	○	×	○	
	* (18) 腸チフス	○	×	○	
	* (19) パラチフス	○	×	○	
4類	* (20) E型肝炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (21) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	○	×	○	
	* (22) A型肝炎	○	×	○	
	* (23) エキコックス症	○	×	○	
	* (24) 黄熱	○	×	○	
	* (25) オウム病	○	×	○	
	* (26) オムスク出血熱	○	×	○	
	* (27) 回帰熱	○	×	○	
	* (28) キャサヌル森林病	○	×	○	
	* (29) Q熱	○	×	○	
	* (30) 狂犬病	○	×	○	
	* (31) コクシジオイデス症	○	×	○	
	* (32) サル痘	○	×	○	
	* (33) ジカウイルス感染症	○	×	○	
	* (34) 重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	○	×	○	
	* (35) 腎症候性出血熱(HFRS)	○	×	○	
	* (36) 西部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (37) ダニ媒介脳炎	○	×	○	
	* (38) 炭疽	○	×	○	
	* (39) チクングニア熱	○	×	○	
	* (40) つつが虫病	○	×	○	
	* (41) デング熱	○	×	○	
	* (42) 東部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (43) 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	○	×	○	
	* (44) ニパウイルス感染症	○	×	○	
	* (45) 日本紅斑熱	○	×	○	
	* (46) 日本脳炎	○	×	○	
	* (47) ハンタウイルス肺症候群(HPS)	○	×	○	
	* (48) Bウイルス病	○	×	○	
	* (49) 鼻疽	○	×	○	
	* (50) フルセラ症	○	×	○	
	* (51) ベネズエラウマ脳炎	○	×	○	
	* (52) ヘンドラウイルス感染症	○	×	○	
* (53) 糞しんチフス	○	×	○		
* (54) ポツリヌス症	○	×	○		
(55) マラリア	○	×	○		
* (56) 野兔病	○	×	○		
* (57) ライム病	○	×	○		
* (58) リッサウイルス感染症	○	×	○		
* (59) リフトバレー熱	○	×	○		
* (60) 類鼻疽	○	×	○		
* (61) レジオネラ症	○	×	○		
* (62) レプトスピラ症	○	×	○		
* (63) ロッキー山紅斑熱	○	×	○		

* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 1

全数把握の対象

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)	
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者		
5類	* (64) アメーバ赤痢		×	×	診断から 7日以内	
	(65) ウイルス性肝炎 (A型肝炎及びE型肝炎を除く)		×	×		
	(66) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		×	×		
	* (67) 急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)		×	×		
	(68) 急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)		×	×		
	* (69) クリプトスポリジウム症		×	×		
	* (70) クロイツフェルト・ヤコブ病		×	×		
	* (71) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症		×	×		
	(78) 後天性免疫不全症候群		×			
	(73) ジアルジア症		×	×		
	* (74) 侵襲性インフルエンザ菌感染症		×	×		
	* (75) 侵襲性髄膜炎菌感染症		×	×		診断後直ちに
	(76) 侵襲性肺炎球菌感染症		×	×		
	* (77) 水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)		×	×		
	(78) 先天性風しん症候群		×	×		
	(79) 梅毒		×			
	* (80) 播種性クリプトコックス症		×	×		
	* (81) 破傷風		×	×		
	* (82) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×		
	* (83) バンコマイシン耐性腸球菌感染症		×	×		
	* (84) 百日咳		×	×		
	* (85) 風しん		×	×		
	(86) 麻しん		×	×		
	(87) 薬剤耐性アシネトバクター感染症		×	×		
	新型インフルエンザ等感染症	* (112) 新型インフルエンザ				診断後直ちに
		* (113) 再興型インフルエンザ				診断後直ちに
	指定感染症	該当なし				

* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 2

定点把握の対象(5類感染症)

対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)	報告 (届出)
	患者	疑似症患者	無症状病原体保有者		
(88) RSウイルス感染症		×	×	週 (次の月曜)	小児科定点
(89) 咽頭結膜熱		×	×		
(90) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		×	×		
(91) 感染性胃腸炎		×	×		
(92) 水痘		×	×		
(93) 手足口病		×	×		
(94) 伝染性紅斑		×	×		
(95) 突発性発しん		×	×		
(96) ヘルパンギーナ		×	×		
(97) 流行性耳下腺炎		×	×		
(98) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)		×	×	週 (次の月曜)	インフルエンザ定点
(99) 急性出血性結膜炎		×	×	週 (次の月曜)	眼科定点
(100) 流行性角結膜炎		×	×		
(101) 性器クラミジア感染症		×	×	月 (翌月初日)	性感染症定点
(102) 性器ヘルペスウイルス感染症		×	×		
(103) 尖圭コンジローマ		×	×		
(104) 淋菌感染症		×	×		
(91) 感染性胃腸炎		×	×	週 (次の月曜)	基幹定点
(105) クラミジア肺炎(オウム病を除く)		×	×		
(106) 細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)		×	×		
(107) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		×	×	月 (翌月初日)	
(108) マイコプラズマ肺炎		×	×	週 (次の月曜)	
(109) 無菌性髄膜炎		×	×		
(110) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×	月 (翌月初日)	
(111) 薬剤耐性緑膿菌感染症		×	×		

5類

病原体定点の対象

(注) 国の届出基準により診断されたもの

病原体がロタウイルスであるものに限る。

法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

対象疾病	届出基準	調査単位 (届出時期)	報告 (届出)
(114)発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断したもの。	指定届出機関の管理者は、当該指定届出機関の医師が、左記の定義を満たす者を診察したときは、当該症状が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかでない場合及び感染症法の対象外の感染性疾患であることが明らかでない場合を除き、法第14条第2項の規定による届出を直ちにしなければならない。	診断後直ちに	疑似症定点

別表 3

定点数と区別の内訳

定 点	定点数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
小児科定点	24	3	3	3	3	4	3	2	3
内科定点	13	2	1	2	2	2	2	1	1
インフルエンザ定点 (小児科及び内科定点の計)	37	5	4	5	5	6	5	3	4
眼科定点	8	1	1	2	1	1	1		1
性感染症定点	9	1	1	1	2	1	1		2
基幹定点	7	4	1	1			1		
疑似症定点	5	3	0	1	0	0	1	0	0
病原体定点	15	8	1	2	1	1	1	1	
指定提出機関	5	1		1	1	1		1	

第3節 広島市感染症対策協議会設置要領

(趣旨)

第1 この要領は、広島市感染症発生動向調査事業実施要綱第5の5の規定に基づき、広島市感染症対策協議会(以下「協議会」という。)の所掌事務、組織及び委員並びにその運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2 協議会は、防疫対策の的確かつ効果的な推進及び結核・感染症発生動向調査事業の適切な運用を図るため、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 感染症の予防対策及び緊急対策に関すること。
- (2) 情報の解析評価等に関すること。
- (3) その他必要な事項に関すること。

(組織)

第3 協議会は、委員16人以内をもって組織する。

(委員)

第4 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が依頼し、又は指定する。

- (1) 学識経験者
- (2) 各疾病の専門医
- (3) 本市の区域内の各医師会の代表者
- (4) その他市長が必要と認める者

2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第5 協議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6 協議会は、委員長が必要に応じ招集し、委員長が議長となる。

(部 会)

第 7 協議会は、必要に応じ、専門部会を設ける。

- (1) 結核部会
- (2) その他必要に応じた専門部会

(部会の運営)

第 8 部会に属する委員は、委員長が指名する。

- 2 部会に部会長を置き、委員の互選によって定める。
- 3 部会長は、会務を総理する。
- 4 部会長に事故あるときは、部会長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(庶 務)

第 9 協議会の庶務は、保健所健康推進課において処理する。

(委任規定)

第 10 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

- 1 この要領は、平成 1 2 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この要領の施行に伴い、広島市結核・感染症発生動向調査委員会設置要領（昭和 6 2 年 1 月 1 日施行）は廃止する。

附 則

この要領は、平成 1 3 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 1 4 年 6 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 1 9 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 3 0 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 3 1 年 1 月 2 3 日から施行する。

第2章 感染症の概要

第1節 感染症の発生概要

1 全数把握対象感染症の概要

(1) 1類感染症

届出はなかった。

(2) 2類感染症

結核の届出が99件あり、うち無症状病原体保有者は50件であった。

(3) 3類感染症

腸管出血性大腸菌感染症(18件)の届出があり、11件は9~10月に報告があった。血清型別の内訳は、O157が8件、103が5件、O26が2件、111が1件、O121が1件、UT(型別不能)が1件であった。

(4) 4類感染症

E型肝炎他7疾患の届出があった。その内訳は、報告数の多い順にレジオネラ症(29件)、A型肝炎(8件)、つつが虫病(8件)、デング熱(5件、輸入症例)、E型肝炎(2件)、重症熱性血小板減少症候群(1件)、日本紅斑熱(1件)、日本脳炎(1件)であった。

(5) 5類感染症

アメーバ赤痢他17疾患の届出があり、全報告数は297件であった。

梅毒は74件の届出があり、平成30年(105件)と比べて減少した。性別では男性(48件)が多かった。年齢別では20~40代が74.3%を占め、男性では20~30代、女性では20代が多かった。病型の内訳は、早期顕症梅毒(一期)が35件、早期顕症梅毒(二期)が29件、晩期顕症梅毒が1件、無症候が9件であった。感染経路は95.9%が性的接触によるもので、その内訳は、同性間1件、異性間65件、同性及び異性間1件、不明4件であった。

麻疹は、5~7月にかけて、広島県内で集団感染事例が発生し、広島市では当該事例に関連して6件の届出があった。患者のワクチン接種歴は、接種歴あり(1回接種)が1件、接種歴あり(2回接種)が1件、接種歴なしが1件、接種歴不明が3件であった。

2 定点把握対象5類感染症の概要

各感染症の定点当たり年間累積報告数について、広島市と全国の比較を週報対象の疾患は図1-1に、月報対象の疾患は図1-2に示す。

年間定点当たり累積報告数の上位5疾患は、多い順にインフルエンザ、感染性胃腸炎、手足口病、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症であった。また、過去5年の年間定点当たり累積報告数の平均値と比較して多かった疾患は、手足口病、伝染性紅斑、RSウイルス感染症、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症等であった。

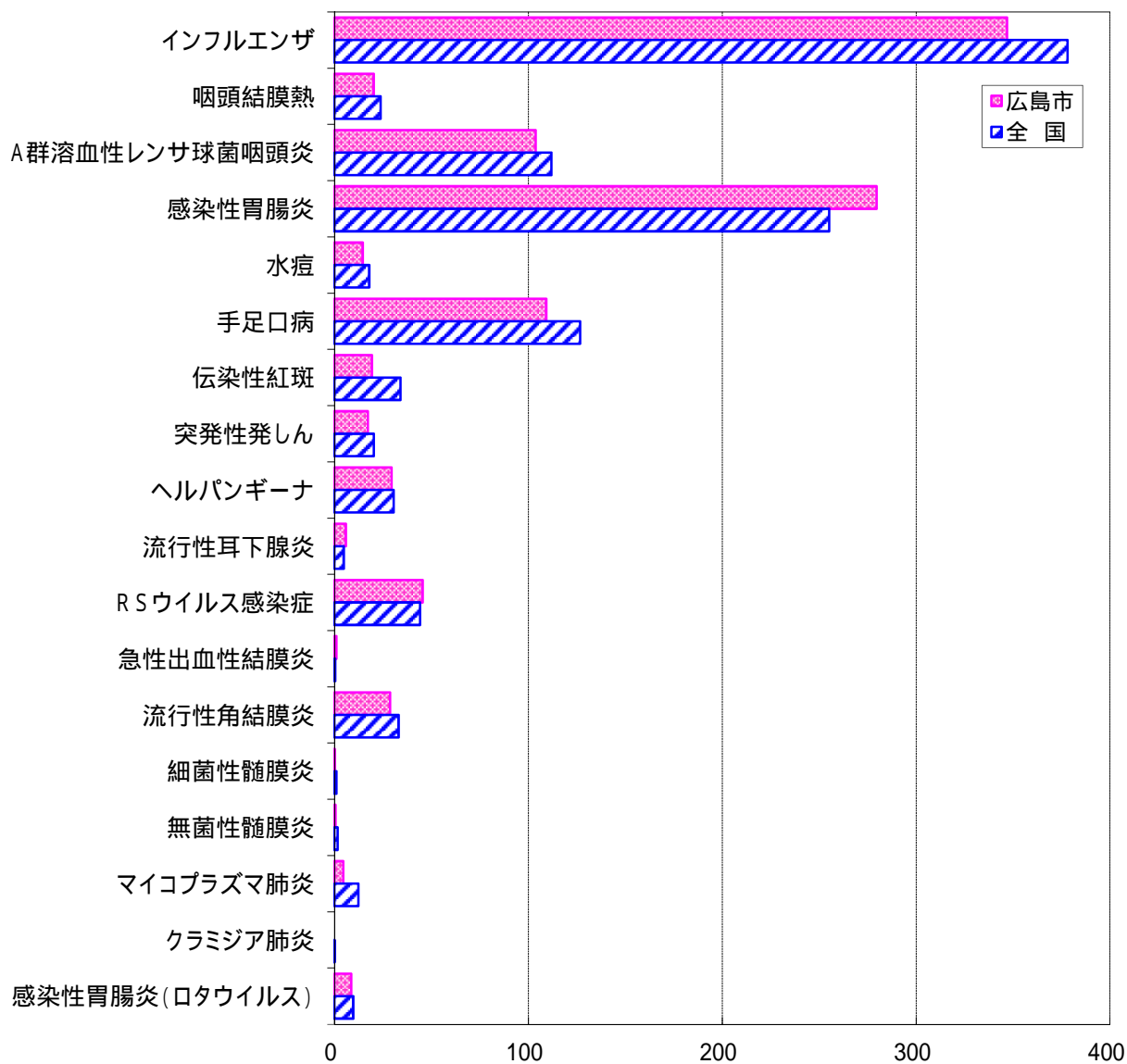


図1 - 1 広島市及び全国の週報対象疾患定点当たり年間累積報告数

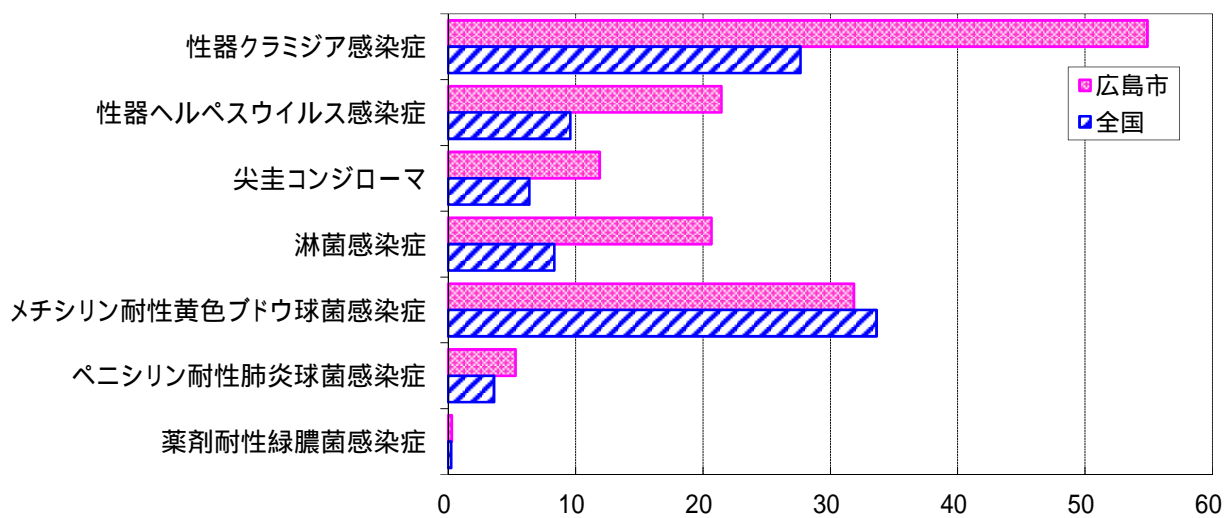


図1 - 2 広島市及び全国の月報対象疾患定点当たり年間累積報告数

第2節 感染症の発生状況

1 全数把握対象感染症

(1) 全数把握感染症届出数

広島市と全国における全数把握対象感染症届出数を表 1-1 に、広島市における過去5年間の全数把握対象感染症届出数を表 1-2 に示す。

(2) 2類感染症患者発生状況（結核を除く。）

発生なし

(3) 3類感染症患者発生状況

3類感染症患者発生状況を表 2 に示す。

(4) 4類感染症患者発生状況

4類感染症患者発生状況を表 3 に示す。

(5) 5類感染症患者発生状況

5類感染症患者発生状況を表 4 に示す。

2 定点把握対象5類感染症

(1) 広島市の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 5-1 及び表 5-2 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 6-1 に、月報対象の疾患については表 6-2 に示す。

年齢階層別報告状況を、週報対象の疾患については表 7-1 に、月報対象の疾患については表 7-2 に示す。

(2) 全国の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 8-1、表 8-2 及び表 8-3 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 9-1 に、月報対象の疾患については表 9-2 に示す。

表1-1 全数把握感染症報告数(平成31年)

類型	疾患名	広島市	全国	
1類	エボラ出血熱	-	-	
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	
	痘そう	-	-	
	南米出血熱	-	-	
	ペスト	-	-	
	マールブルグ病	-	-	
2類	ラッサ熱	-	-	
	急性灰白髄炎	-	-	
	結核	別記	21,672	
	シフテリア	-	-	
	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	
	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	
3類	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	
	コレラ	-	5	
	細菌性赤痢	-	140	
	腸管出血性大腸菌感染症	18	3,744	
	腸チフス	-	37	
4類	パラチフス	-	21	
	E型肝炎	2	493	
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-	
	A型肝炎	8	425	
	エキノコックス症	-	28	
	黄熱	-	-	
	オウム病	-	13	
	オムスク出血熱	-	-	
	回帰熱	-	7	
	キャサスル森林病	-	-	
	Q熱	-	2	
	狂犬病	-	-	
	コクシジオイデス症	-	2	
	サル痘	-	-	
	シカウイルス感染症	-	3	
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	1	101	
	腎症候性出血熱	-	-	
	西部ウマ脳炎	-	-	
	ダニ媒介脳炎	-	-	
	炭疽	-	-	
	チクングニア熱	-	49	
	つつが虫病	8	404	
	デング熱	5	461	
	東部ウマ脳炎	-	-	
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	-	-	
	ニパウイルス感染症	-	-	
	日本紅斑熱	1	318	
	日本脳炎	1	9	
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	
	Bウイルス病	-	2	
	鼻疽	-	-	
	ブルセラ症	-	2	
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	
	発しんチフス	-	-	
	ポツリヌス症	-	3	
	マラリア	-	57	
	野兔病	-	-	
	ライム病	-	17	
	リッサウイルス感染症	-	-	
	リフトバレー熱	-	-	
	類鼻疽	-	2	
	レジオネラ症	29	2,316	
	レプトスピラ症	-	32	
	ロッキー山紅斑熱	-	-	
	5類	アメーバ赤痢	10	853
		ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	9	331
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		8	2,333	
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)		-	78	
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)		18	959	
クリプトスポリジウム症		-	19	
クロイツフェルト・ヤコブ病		4	193	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		10	894	
後天性免疫不全症候群		11	1,231	
ジアルジア症		1	53	
侵襲性インフルエンザ菌感染症		3	543	
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	48	
侵襲性肺炎球菌感染症		27	3,344	
水痘(入院例に限る。)		3	492	
先天性風しん症候群		-	4	
梅毒		74	6,642	
播種性クリプトコックス症		3	156	
破傷風		-	126	
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		-	-	
バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	80	
百日咳		95	16,845	
風しん		13	2,298	
麻しん		6	744	
薬剤耐性アシネトバクター感染症		-	24	
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	-	-	
	再興型インフルエンザ	-	-	

表1-2 全数把握感染症報告数(過去5年間)

類型	疾患名	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
1類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-	-
2類	ラッサ熱	-	-	-	-	-	-
	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-
	結核	別記	別記	別記	別記	別記	別記
	シフテリア	-	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
3類	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-	-
	コレラ	-	-	-	-	-	-
	細菌性赤痢	-	1	-	1	-	-
	腸管出血性大腸菌感染症	9	14	14	17	9	18
	腸チフス	-	-	-	-	1	-
4類	バラチフス	-	-	-	-	-	-
	E型肝炎	2	-	1	-	5	2
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	18	10	3	3	1	8
	エキノコックス症	-	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	1	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	5	2	-	-	1
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	1	-	-	-	-
	つつが虫病	8	10	13	20	10	8
	デング熱	1	3	9	3	2	5
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	-	-	-	-	-	-
	ニバウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	2	2	2	5	1
	日本脳炎	-	-	-	2	-	1
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-	-
	フルセラ症	-	-	-	-	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
発しんチフス	-	-	-	-	-	-	
ポツリヌス症	-	-	-	-	-	-	
マラリア	-	-	1	3	-	-	
野兔病	-	-	-	-	-	-	
ライム病	-	-	-	-	-	-	
リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	
リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-	
類鼻疽	-	-	-	-	-	-	
レジオネラ症	23	12	20	23	39	29	
レプトスピラ症	-	-	1	-	1	-	
ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-	
5類	アムール赤痢	12	7	10	9	11	10
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	6	7	5	1	6	9
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	5	23	22	8	15	8
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	-	-	-	-	2	-
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	5	6	10	4	5	18
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4	1	3	1	4	4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2	5	4	6	10
	後天性免疫不全症候群	18	9	16	11	9	11
	ジアルジア症	-	1	-	-	-	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	-	1	-	2	3
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-	-	-	1
	侵襲性肺炎球菌感染症	9	7	13	7	16	27
	水痘(入院例に限る。)	-	2	2	-	2	3
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-	-
	梅毒	4	14	27	62	105	74
	播種性クリプトコックス症	-	-	-	1	1	3
	破傷風	-	1	3	-	2	-
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	-	-	-	1	1
百日咳	-	-	-	-	61	95	
風しん	2	2	-	-	16	13	
麻しん	2	-	-	-	-	6	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	1	-	-	-	-	
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-
	再興型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-
指定	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-	-

表2 3類感染症患者発生状況

腸管出血性大腸菌感染症

番号	届出月日	発生区	性別	年齢	血清型	毒素型
1	4/16	西	女	14	O26:H11	VT1
2	6/29	東	女	49	O103:HUT	VT1
3	7/22	安佐北	女	48	O103:H2	VT1
4	7/26	安佐北	男	67	O103:H2	VT1
5	8/7	安佐南	女	18	O121:H19	VT2
6	9/2	西	女	2	O103:H2	VT1
7	9/6	安佐南	男	33	O157:H7	VT2
8	9/6	西	男	7	O103:H2	VT1
9	9/11	東	男	38	O26:H11	VT1
10	9/27	南	女	10	O111:HNM	VT1
11	10/4	安佐南	女	27	O157:HNM	VT1VT2
12	10/10	安佐南	女	65	O157:HNM	VT1VT2
13	10/10	東	男	37	O157:H7	VT2
14	10/19	佐伯	男	62	O157:HNM(Hg7)	VT2
15	10/21	東	男	73	O157:H7	VT1VT2
16	10/26	中	男	8	O157:H7	VT1VT2
17	12/2	東	女	32	OUT:HNM	VT2
18	12/29	安佐北	女	59	O157:H7	VT2

表3 4類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

E型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/27	安芸	男	78
2	7/29	安芸	男	21
3	9/30	南	男	62

A型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/10	西	男	61
2	1/21	安佐南	女	25
3	2/28	佐伯	女	76
4	3/18	中	女	88
5	5/9	安佐南	男	63
6	8/8	南	男	46
7	9/17	中	男	45
8	9/27	中	男	31

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	10/15	安佐北	男	72

つつが虫病

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	10/25	安佐北	男	41
2	10/30	安佐北	男	77
3	11/8	安佐北	男	59
4	11/11	安佐北	男	64
5	11/13	安佐北	男	90
6	11/14	安佐北	男	79
7	11/22	東	男	52
8	12/9	安佐南	男	74

デング熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/11	南	男	25
2	5/17	東	男	28
3	8/26	南	女	22
4	9/2	中	女	29
5	11/11	南	女	15

日本紅斑熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	8/21	南	男	54

日本脳炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	10/1	安佐北	男	71

レジオネラ症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/7	中	女	91
2	2/18	安佐北	男	88
3	3/1	佐伯	女	70
4	3/19	安佐北	男	69
5	3/29	南	男	74
6	5/20	安佐南	女	63
7	5/30	中	男	63
8	6/11	佐伯	男	35
9	6/18	中	男	45
10	6/22	安芸	男	62
11	6/21	南	男	67
12	6/28	安佐南	男	43
13	7/2	安佐北	男	53
14	7/3	安佐南	男	64
15	7/8	安芸	男	67
16	7/31	南	女	68
17	8/1	中	男	77
18	9/9	西	男	81
19	9/13	中	男	39
20	9/26	西	男	27
21	9/27	佐伯	男	58
22	10/2	安佐南	男	52
23	10/10	中	女	92
24	10/21	中	男	65
25	10/31	中	男	52
26	11/2	東	男	60
27	11/2	佐伯	男	72
28	11/6	安佐北	男	55
29	11/18	中	男	58

表4 5類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

アメーバ赤痢

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/18	中	男	35
2	5/14	東	男	67
3	5/15	中	男	59
4	6/20	南	男	59
5	6/25	南	男	56
6	8/8	南	男	61
7	9/20	南	男	60
8	11/13	中	男	52
9	11/27	安佐北	男	65
10	12/19	中	男	45

ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	1/28	中	男	21	B
2	3/5	南	女	21	B
3	5/10	中	男	25	B
4	5/21	中	男	35	B
5	6/5	中	女	31	B
6	7/24	東	男	31	Epstein-Barr
7	9/5	南	女	49	B
8	9/25	中	男	47	B
9	12/12	中	男	58	B

カルバペネム腸内細菌科細菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/4	東	女	97
2	5/7	中	女	77
3	5/16	東	女	90
4	8/7	南	女	53
5	8/21	南	男	61
6	9/11	中	男	87
7	10/17	中	男	83
8	12/4	安佐北	女	81

急性脳炎

番号	届出月日	区	性別	年齢	病原体
1	1/7	中	女	8	インフルエンザA
2	1/17	安佐北	男	10	インフルエンザA
3	1/21	中	男	5	インフルエンザA
4	1/21	中	女	7	インフルエンザA
5	3/5	南	女	81	インフルエンザ
6	3/5	安佐北	女	0	不明
7	3/18	安佐北	女	2	アデノウイルス
8	4/5	中	女	1	不明
9	4/10	中	男	0	不明
10	4/23	中	男	0	不明
11	5/7	中	女	1	不明
12	5/16	中	男	1	不明
13	5/17	安佐北	男	1	ヒトメタニューモウイルス
14	9/30	中	女	5	アデノウイルス
15	10/10	安佐北	女	0	不明
16	11/21	中	女	1	不明
17	12/12	中	男	3	インフルエンザA
18	12/16	中	男	3	インフルエンザA

クロイツェルト・ヤコブ病

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	1/7	南	女	82	孤発性ほぼ確実
2	4/19	南	女	76	孤発性疑い
3	8/8	南	女	75	孤発性ほぼ確実
4	11/12	南	男	74	孤発性疑い

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/4	南	男	38
2	4/4	安佐南	女	96
3	4/19	中	女	98
4	4/23	中	女	69
5	7/24	西	女	75
6	10/21	南	女	85
7	11/7	中	男	0
8	12/5	南	女	36
9	12/6	南	女	92
10	12/10	南	男	35

後天性免疫不全症候群

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
1	2/8	南	男	28	無症候性キャリア
2	3/20	南	男	22	無症候性キャリア
3	4/5	中	男	42	無症候性キャリア
4	4/16	南	男	27	無症候性キャリア
5	5/10	南	男	25	無症候性キャリア
6	5/31	南	男	48	無症候性キャリア
7	6/11	南	男	22	無症候性キャリア
8	6/10	安芸	男	18	その他
9	6/24	南	女	48	無症候性キャリア
10	10/17	中	男	31	無症候性キャリア
11	10/24	南	男	33	無症候性キャリア

ジアルジア症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	12/24	安佐南	男	49

侵襲性インフルエンザ菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/26	南	女	45
2	6/5	安佐南	女	98
3	12/27	中	男	14

侵襲性髄膜炎菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/22	佐伯	男	63

次頁へ続く

侵襲性肺炎球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/28	南	男	64
2	2/4	南	女	59
3	2/5	中	女	85
4	2/20	南	男	81
5	2/22	南	女	65
6	3/4	中	女	1
7	3/5	南	男	79
8	3/7	南	男	74
9	3/11	南	女	37
10	4/11	中	女	4
11	4/15	中	男	77
12	4/16	南	女	74
13	4/17	南	男	78
14	4/22	南	女	60
15	4/24	中	男	1
16	4/26	南	男	51
17	5/8	南	男	72
18	5/17	南	男	72
19	5/20	安佐南	女	3
20	5/23	安佐北	男	59
21	6/7	南	男	34
22	7/17	南	女	44
23	7/17	中	男	1
24	11/1	南	男	75
25	11/28	南	女	95
26	12/9	安佐南	男	56
27	12/26	南	女	49

水痘

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	6/6	中	女	76
2	9/9	中	男	30
3	11/18	中	女	70

次頁へ続く

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
1	1/7	南	男	49	早期顕性(期)
2	1/7	南	女	22	早期顕性(期)
3	1/11	東	女	26	無症候
4	1/15	中	女	23	早期顕性(期)
5	1/16	安佐南	男	49	早期顕性(期)
6	1/17	安佐南	男	23	早期顕性(期)
7	1/30	佐伯	男	26	早期顕性(期)
8	1/31	中	男	37	無症候
9	2/14	中	男	29	無症候
10	2/22	安佐南	男	40	早期顕性(期)
11	2/23	安佐南	男	67	早期顕性(期)
12	3/1	中	男	51	早期顕性(期)
13	3/4	中	男	23	早期顕性(期)
14	3/4	西	女	23	早期顕性(期)
15	3/6	中	男	35	早期顕性(期)
16	3/19	中	女	34	早期顕性(期)
17	3/22	南	男	50	早期顕性(期)
18	3/26	中	女	46	早期顕性(期)
19	3/27	西	女	26	早期顕性(期)
20	4/1	中	男	34	早期顕性(期)
21	4/9	中	男	46	早期顕性(期)
22	4/15	安佐南	女	26	無症候
23	4/22	中	男	29	早期顕性(期)
24	4/22	佐伯	男	24	早期顕性(期)
25	4/26	西	男	54	早期顕性(期)
26	4/26	西	男	55	早期顕性(期)
27	5/7	中	女	19	早期顕性(期)
28	5/8	南	男	55	早期顕性(期)
29	5/9	南	男	39	早期顕性(期)
30	5/10	西	女	47	早期顕性(期)
31	5/20	中	男	22	早期顕性(期)
32	5/20	中	女	51	早期顕性(期)
33	5/22	中	女	24	早期顕性(期)
34	5/22	東	男	62	早期顕性(期)
35	5/28	南	男	47	早期顕性(期)
36	5/29	中	男	41	早期顕性(期)
37	5/30	安佐北	女	36	早期顕性(期)
38	6/3	安佐南	男	28	早期顕性(期)
39	5/31	南	男	69	早期顕性(期)
40	6/3	南	男	48	早期顕性(期)
41	6/7	中	女	48	早期顕性(期)
42	6/10	中	女	22	早期顕性(期)
43	6/13	中	女	34	早期顕性(期)

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
44	6/14	南	男	23	早期顕性(期)
45	6/17	中	男	45	早期顕性(期)
46	6/17	中	男	58	早期顕性(期)
47	6/20	中	女	30	早期顕性(期)
48	6/19	南	女	62	早期顕性(期)
49	6/28	中	男	37	早期顕性(期)
50	7/1	南	男	21	早期顕性(期)
51	7/11	中	女	49	早期顕性(期)
52	7/12	中	女	19	早期顕性(期)
53	8/7	安佐南	男	63	早期顕性(期)
54	8/7	安佐南	女	48	無症候
55	8/8	中	男	34	早期顕性(期)
56	8/9	安佐北	男	47	無症候
57	8/20	南	男	55	晩期顕症梅毒
58	8/23	東	女	53	早期顕性(期)
59	8/26	中	女	20	早期顕性(期)
60	8/28	中	男	35	早期顕性(期)
61	9/2	中	男	26	早期顕性(期)
62	9/10	西	男	57	早期顕性(期)
63	10/7	佐伯	男	34	無症候
64	10/9	安佐北	男	28	早期顕性(期)
65	10/16	中	男	37	早期顕性(期)
66	10/25	中	男	31	早期顕性(期)
67	11/5	佐伯	男	55	早期顕性(期)
68	11/14	中	女	64	早期顕性(期)
69	11/15	中	男	38	早期顕性(期)
70	11/20	中	男	38	早期顕性(期)
71	11/29	中	男	29	早期顕性(期)
72	12/19	中	女	40	早期顕性(期)
73	12/19	南	男	27	無症候
74	12/26	中	女	38	早期顕性(期)

播種性クリプトコックス

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/5	南	女	83
2	7/3	南	男	55
3	10/21	南	女	70

バンコマイシン耐性腸球菌

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	11/28	中	男	79

次頁へ続く

百日咳

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/4	中	女	54
2	1/4	中	女	40
3	1/28	安佐南	女	4
4	1/30	中	男	24
5	1/31	中	女	11
6	2/6	西	女	14
7	2/14	中	男	29
8	2/14	西	男	30
9	2/18	西	女	59
10	2/20	西	女	42
11	3/6	安佐南	男	7
12	3/14	安佐南	女	13
13	3/14	安佐北	男	11
14	3/25	安佐南	女	24
15	3/29	安佐南	男	30
16	4/5	南	女	11
17	4/5	南	男	7
18	4/18	安佐南	女	11
19	4/19	中	女	84
20	4/19	安佐南	女	7
21	4/24	佐伯	女	7
22	4/25	南区	女	7
23	4/25	南	女	7
24	5/8	南	女	10
25	5/17	安佐南	男	10
26	5/20	南	女	11
27	5/31	南	男	9
28	6/11	中	男	77
29	6/20	中	女	0
30	7/2	中	男	0
31	7/17	安佐北	女	41
32	7/24	南	女	10
33	7/29	西	男	11
34	8/5	西	女	7
35	8/5	西	女	7
36	8/19	中	女	0
37	8/23	安佐北	女	6
38	8/23	安佐北	男	6
39	8/23	安佐北	女	13
40	8/23	安佐北	男	10
41	8/23	安佐北	男	11
42	8/23	安佐北	男	8
43	8/23	安佐北	男	11

次頁へ続<

百日咳

番号	届出月日	区	性別	年齢
44	8/23	安佐北	男	9
45	8/23	安佐北	男	8
46	8/23	安佐北	女	8
47	8/23	安佐北	男	9
48	8/23	安佐北	男	7
49	8/23	安佐北	女	9
50	8/23	安佐北	女	10
51	8/23	安佐北	男	8
52	8/23	安佐北	女	9
53	8/23	安佐北	女	7
54	8/23	安佐北	男	5
55	8/28	安佐北	女	7
56	9/2	西	女	4
57	9/5	安佐北	男	0
58	9/5	安佐北	女	9
59	9/5	安佐北	男	10
60	9/5	中	男	56
61	9/6	安芸	男	8
62	9/6	南	男	11
63	9/9	南	男	16
64	9/9	南	女	12
65	9/10	中	女	33
66	9/12	南	男	7
67	9/11	安佐南	男	3
68	9/17	安佐北	女	10
69	9/27	西	女	49
70	9/30	西	男	6
71	10/1	南	女	68
72	10/4	西	男	12
73	10/11	安佐北	女	4
74	10/18	南	男	45
75	10/18	安佐北	男	5
76	10/28	中	男	32
77	11/6	中	女	5
78	11/20	西	男	8
79	11/21	中	男	0
80	11/25	中	男	6
81	11/25	南	男	16
82	11/27	西	女	11
83	11/27	西	男	8
84	11/27	西	女	0
85	11/27	安佐南	女	86
86	11/29	安佐南	男	26

次頁へ続く

百日咳

番号	届出月日	区	性別	年齢
87	12/5	中	男	63
88	12/5	中	女	35
89	12/9	中	男	3
90	12/5	西	男	11
91	12/11	西	男	11
92	12/19	西	男	26
93	12/23	中	男	0
94	12/27	西	男	12
95	12/28	西	女	1

風しん

番号	届出月日	区	性別	年齢	類型
1	1/4	安佐南	男	44	検査確定例
2	1/5	中	女	18	検査確定例
3	2/7	東	男	42	検査確定例
4	2/12	安佐北	女	19	検査確定例
5	2/14	東	男	34	検査確定例
6	3/15	南	女	49	検査確定例
7	3/22	南	男	26	検査確定例
8	3/28	中	男	53	検査確定例
9	3/29	中	男	44	臨床診断例
10	3/30	安佐南	男	42	検査確定例
11	4/15	安佐北	男	54	検査確定例
12	5/6	西	男	23	検査確定例
13	5/10	西	男	55	検査確定例

麻疹

番号	届出月日	区	性別	年齢	類型
1	5/29	西	男	32	麻疹(検査確定例)
2	6/5	南	男	44	麻疹(検査確定例)
3	6/8	安芸	男	38	修飾麻疹(検査確定例)
4	6/11	安佐南	男	25	修飾麻疹(検査確定例)
5	6/17	佐伯	男	30	修飾麻疹(検査確定例)
6	6/26	東	男	2	麻疹(検査確定例)

表5 - 1 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月				3月				4月					5月				6月			
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週
インフルエンザ	報告数	273	1,033	1,545	1,834	1,493	1,082	524	419	241	212	123	105	59	53	62	40	35	24	16	7	5	-	1	-	-	-
	定点当たり	8.03	27.92	41.76	49.57	40.35	30.06	14.16	11.32	6.51	5.73	3.32	2.92	1.64	1.47	1.72	1.11	0.97	1.14	0.44	0.19	0.14	-	0.03	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	2	8	2	2	10	3	3	10	5	2	1	5	2	3	4	7	12	1	10	16	21	13	16	18	20	20
	定点当たり	0.09	0.33	0.08	0.08	0.42	0.13	0.13	0.42	0.21	0.08	0.04	0.22	0.09	0.13	0.17	0.30	0.52	0.08	0.43	0.70	0.91	0.57	0.70	0.78	0.87	0.87
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	21	65	52	83	63	59	53	72	79	64	57	48	59	53	65	53	65	11	43	58	69	68	51	66	52	57
	定点当たり	0.95	2.71	2.17	3.46	2.63	2.57	2.21	3.00	3.29	2.67	2.38	2.09	2.57	2.30	2.83	2.30	2.83	0.85	1.87	2.52	3.00	2.96	2.22	2.87	2.26	2.48
感染性胃腸炎	報告数	98	260	153	158	204	183	150	138	183	219	145	143	117	138	141	138	147	20	103	135	175	180	175	132	144	117
	定点当たり	4.45	10.83	6.38	6.58	8.50	7.96	6.25	5.75	7.63	9.13	6.04	6.22	5.09	6.00	6.13	6.00	6.39	1.54	4.48	5.87	7.61	7.83	7.61	5.74	6.26	5.09
水痘	報告数	5	15	4	5	2	8	6	3	9	4	6	2	13	13	7	3	7	5	4	4	13	6	3	14	5	6
	定点当たり	0.23	0.63	0.17	0.21	0.08	0.35	0.25	0.13	0.38	0.17	0.25	0.09	0.57	0.57	0.30	0.13	0.30	0.38	0.17	0.17	0.57	0.26	0.13	0.61	0.22	0.26
手足口病	報告数	-	-	5	2	-	-	1	1	-	-	-	1	4	1	3	4	8	5	6	11	27	32	68	140	179	284
	定点当たり	-	-	0.21	0.08	-	-	0.04	0.04	-	-	-	0.04	0.17	0.04	0.13	0.17	0.35	0.38	0.26	0.48	1.17	1.39	2.96	6.09	7.78	12.35
伝染性紅斑	報告数	2	7	5	2	5	4	6	8	16	7	8	7	6	8	2	8	12	1	8	9	9	4	6	7	10	16
	定点当たり	0.09	0.29	0.21	0.08	0.21	0.17	0.25	0.33	0.67	0.29	0.33	0.30	0.26	0.35	0.09	0.35	0.52	0.08	0.35	0.39	0.39	0.17	0.26	0.30	0.43	0.70
突発性発しん	報告数	-	10	4	8	3	6	3	4	4	7	6	11	10	5	4	11	9	1	7	7	8	14	10	13	8	10
	定点当たり	-	0.42	0.17	0.33	0.13	0.26	0.13	0.17	0.17	0.29	0.25	0.48	0.43	0.22	0.17	0.48	0.39	0.08	0.30	0.30	0.35	0.61	0.43	0.57	0.35	0.43
ヘルパンギーナ	報告数	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	5	10	21	24	35	46	38
	定点当たり	-	0.04	-	0.04	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	0.04	-	0.04	-	-	0.22	0.43	0.91	1.04	1.52	2.00	1.65
流行性耳下腺炎	報告数	4	6	3	1	4	3	-	2	9	2	3	4	3	2	1	-	2	-	6	8	4	4	8	2	5	6
	定点当たり	0.18	0.25	0.13	0.04	0.17	0.13	-	0.08	0.38	0.08	0.13	0.17	0.13	0.09	0.04	-	0.09	-	0.26	0.35	0.17	0.17	0.35	0.09	0.22	0.26
RSウイルス感染症	報告数	9	12	12	13	8	11	13	21	19	6	12	18	14	15	18	15	12	6	5	5	7	4	1	8	11	14
	定点当たり	0.41	0.50	0.50	0.54	0.33	0.48	0.54	0.88	0.79	0.25	0.50	0.78	0.61	0.65	0.78	0.65	0.52	0.46	0.22	0.22	0.30	0.17	0.04	0.35	0.48	0.61
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	0.13	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	6	6	2	3	3	-	2	4	2	3	9	2	8	5	2	3	-	1	1	1	2	2	3	4	6	5
	定点当たり	0.75	0.75	0.25	0.38	0.38	-	0.25	0.50	0.25	0.38	1.13	0.25	1.00	0.63	0.25	0.38	-	1.00	0.13	0.13	0.25	0.25	0.38	0.50	0.75	0.63
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	0.14	-	0.14	-	-	-	-	-	0.14	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	1	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-
	定点当たり	0.29	0.14	-	-	0.29	-	0.14	-	0.14	-	-	-	-	0.14	0.14	0.14	-	-	-	0.14	-	0.14	-	-	0.14	-
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	2	2	-	-	1	3	1	2	1	2	2	1	4	8	4	7	6	5	3	-	1	3	-	-	-	3
	定点当たり	0.29	0.29	-	-	0.14	0.43	0.14	0.29	0.14	0.29	0.29	0.14	0.57	1.14	0.57	1.00	0.86	0.71	0.43	-	0.14	0.43	-	-	-	0.43
計		424	1,426	1,787	2,112	1,798	1,364	763	686	570	528	372	347	299	306	316	290	316	80	213	267	352	352	366	439	487	576

表5-2 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		7月					8月					9月					10月				11月				12月			
		27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	
インフルエンザ	報告数	-	-	-	-	1	8	3	3	9	21	16	16	6	2	11	11	23	25	59	75	123	295	496	748	822	792	
	定点当たり	-	-	-	-	0.03	0.25	0.09	0.08	0.25	0.57	0.43	0.43	0.16	0.05	0.30	0.30	0.62	0.68	1.59	2.03	3.32	7.97	13.41	20.22	22.22	21.41	
咽頭結膜熱	報告数	25	21	18	9	6	13	5	9	19	7	9	4	1	8	6	1	3	7	7	4	13	11	8	17	12	12	
	定点当たり	1.09	0.91	0.78	0.39	0.26	0.59	0.25	0.39	0.83	0.29	0.38	0.17	0.04	0.33	0.25	0.04	0.13	0.29	0.29	0.17	0.54	0.46	0.33	0.71	0.50	0.50	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	45	46	46	39	32	29	20	32	21	26	25	25	38	35	44	28	25	32	44	36	40	42	45	42	51	50	
	定点当たり	1.96	2.00	2.00	1.70	1.39	1.32	1.00	1.39	0.91	1.08	1.04	1.04	1.58	1.46	1.83	1.17	1.04	1.33	1.83	1.50	1.67	1.75	1.88	1.75	2.13	2.08	
感染性胃腸炎	報告数	127	125	86	80	98	80	39	91	89	94	86	69	69	87	85	61	85	99	88	114	99	134	134	153	198	178	
	定点当たり	5.52	5.43	3.74	3.48	4.26	3.64	1.95	3.96	3.87	3.92	3.58	2.88	2.88	3.63	3.54	2.54	3.54	4.13	3.67	4.75	4.13	5.58	5.58	6.38	8.25	7.42	
水痘	報告数	5	8	7	10	3	12	4	6	3	3	5	3	2	1	3	2	8	11	12	5	3	11	7	9	10	11	
	定点当たり	0.22	0.35	0.30	0.43	0.13	0.55	0.20	0.26	0.13	0.13	0.21	0.13	0.08	0.04	0.13	0.08	0.33	0.46	0.50	0.21	0.13	0.46	0.29	0.38	0.42	0.46	
手足口病	報告数	279	304	223	213	141	93	23	29	39	53	45	36	27	44	47	36	24	16	9	11	6	7	4	11	8	7	
	定点当たり	12.13	13.22	9.70	9.26	6.13	4.23	1.15	1.26	1.70	2.21	1.88	1.50	1.13	1.83	1.96	1.50	1.00	0.67	0.38	0.46	0.25	0.29	0.17	0.46	0.33	0.29	
伝染性紅斑	報告数	6	9	5	10	12	5	1	17	17	7	9	8	10	9	8	7	5	13	5	13	8	21	15	13	20	18	
	定点当たり	0.26	0.39	0.22	0.43	0.52	0.23	0.05	0.74	0.74	0.29	0.38	0.33	0.42	0.38	0.33	0.29	0.21	0.54	0.21	0.54	0.33	0.88	0.63	0.54	0.83	0.75	
突発性発しん	報告数	10	11	6	6	7	12	6	8	9	12	11	13	9	4	10	11	6	8	8	10	7	8	5	8	6	8	
	定点当たり	0.43	0.48	0.26	0.26	0.30	0.55	0.30	0.35	0.39	0.50	0.46	0.54	0.38	0.17	0.42	0.46	0.25	0.33	0.33	0.42	0.29	0.33	0.21	0.33	0.25	0.33	
ヘルパンギーナ	報告数	60	56	37	46	34	29	14	15	24	36	31	27	29	13	12	5	7	6	5	2	2	3	3	1	-	2	
	定点当たり	2.61	2.43	1.61	2.00	1.48	1.32	0.70	0.65	1.04	1.50	1.29	1.13	1.21	0.54	0.50	0.21	0.29	0.25	0.21	0.08	0.08	0.13	0.13	0.04	-	0.08	
流行性耳下腺炎	報告数	2	5	3	2	3	1	1	1	3	1	3	1	1	3	2	2	3	-	1	3	-	-	-	2	1	1	
	定点当たり	0.09	0.22	0.13	0.09	0.13	0.05	0.05	0.04	0.13	0.04	0.13	0.04	0.04	0.13	0.08	0.08	0.13	-	0.04	0.13	-	-	-	0.08	0.04	0.04	
RSウイルス感染症	報告数	3	6	8	16	11	25	11	22	69	85	69	62	63	64	73	40	36	19	16	17	15	18	7	7	10	7	
	定点当たり	0.13	0.26	0.35	0.70	0.48	1.14	0.55	0.96	3.00	3.54	2.88	2.58	2.63	2.67	3.04	1.67	1.50	0.79	0.67	0.71	0.63	0.75	0.29	0.29	0.42	0.29	
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.13	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-	0.13	0.13	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	報告数	7	5	7	8	5	4	3	3	7	6	7	8	7	8	6	10	3	3	4	1	1	3	4	5	7	3	
	定点当たり	0.88	0.63	0.88	1.00	0.63	0.67	0.43	0.38	0.88	0.75	0.88	1.00	0.88	1.00	0.75	1.25	0.38	0.38	0.50	0.13	0.13	0.38	0.50	0.63	0.88	0.38	
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	2	2	1	-	-	2	3	1	-	1	-	2	1	
	定点当たり	-	0.14	0.14	-	-	-	-	-	0.14	-	-	0.14	-	0.29	0.29	0.14	-	-	0.29	0.43	0.14	-	0.14	-	0.29	0.14	
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
計		570	597	447	439	353	311	131	236	310	351	316	273	262	281	309	215	228	240	261	294	318	553	729	1,016	1,147	1,090	

表6-1 広島市月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月 5週	2月 4週	3月 4週	4月 5週	5月 4週	6月 4週	7月 5週	8月 4週	9月 5週	10月 4週	11月 4週	12月 4週	合計 52週
インフルエンザ	報告数	6,178	2,266	499	214	28	1	1	23	61	70	552	2,858	12,751
	定点当たり	167.63	62.05	13.61	6.41	0.77	0.03	0.03	0.67	1.64	1.90	14.91	77.26	346.91
咽頭結膜熱	報告数	24	21	10	27	60	74	79	46	29	17	35	49	471
	定点当たり	1.00	0.89	0.43	1.20	2.61	3.22	3.43	2.06	1.21	0.71	1.46	2.04	20.26
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	284	263	228	247	238	226	208	102	149	129	162	188	2,424
	定点当たり	11.92	11.07	9.71	11.11	10.35	9.83	9.05	4.62	6.20	5.37	6.75	7.84	103.82
感染性胃腸炎	報告数	873	654	624	584	593	568	516	299	405	330	435	663	6,544
	定点当たり	36.74	27.59	26.48	26.06	25.79	24.70	22.43	13.42	16.89	13.75	18.13	27.63	279.61
水痘	報告数	31	26	25	35	27	28	33	25	14	24	31	37	336
	定点当たり	1.32	1.11	1.08	1.68	1.17	1.22	1.43	1.14	0.59	1.00	1.30	1.55	14.59
手足口病	報告数	7	2	5	21	76	671	1,160	184	205	123	33	30	2,517
	定点当たり	0.29	0.08	0.21	1.07	3.30	29.18	50.44	8.34	8.55	5.13	1.38	1.25	109.22
伝染性紅斑	報告数	21	34	28	31	30	39	42	40	43	33	47	66	454
	定点当たり	0.88	1.42	1.18	1.39	1.30	1.69	1.82	1.76	1.80	1.37	1.96	2.75	19.32
突発性発しん	報告数	25	17	34	30	36	41	40	35	49	35	33	27	402
	定点当たり	1.05	0.73	1.45	1.34	1.56	1.78	1.73	1.59	2.05	1.46	1.37	1.12	17.23
ヘルパンギーナ	報告数	2	1	-	2	36	143	233	82	136	30	12	6	683
	定点当たり	0.08	0.04	-	0.08	1.56	6.21	10.13	3.71	5.67	1.25	0.50	0.25	29.48
流行性耳下腺炎	報告数	18	14	12	5	22	21	15	6	9	7	4	4	137
	定点当たり	0.77	0.59	0.51	0.22	0.95	0.92	0.66	0.27	0.38	0.29	0.17	0.16	5.89
RSウイルス感染症	報告数	54	64	50	66	21	34	44	127	343	168	66	31	1,068
	定点当たり	2.28	2.69	2.14	3.06	0.91	1.48	1.92	5.65	14.30	7.00	2.76	1.29	45.48
急性出血性結膜炎	報告数	-	1	-	-	2	-	1	1	1	1	1	-	8
	定点当たり	-	0.13	-	-	0.26	-	0.13	0.14	0.13	0.13	0.13	-	1.05
流行性角結膜炎	報告数	20	8	22	11	6	18	32	17	36	22	9	19	220
	定点当たり	2.51	1.00	2.76	2.26	0.76	2.26	4.02	2.36	4.51	2.76	1.14	2.39	28.73
細菌性髄膜炎	報告数	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14
無菌性髄膜炎	報告数	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	定点当たり	-	0.28	-	0.28	-	-	-	-	-	-	-	-	0.56
マイコプラズマ肺炎	報告数	5	2	-	3	2	1	2	1	3	3	6	4	32
	定点当たり	0.72	0.28	-	0.42	0.28	0.14	0.28	0.14	0.43	0.43	0.86	0.57	4.55
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	5	7	9	30	7	3	-	-	-	-	-	-	61
	定点当たり	0.72	1.00	1.29	4.28	1.00	0.43	-	-	-	-	-	-	8.72
計		7,547	3,383	1,546	1,308	1,184	1,868	2,406	988	1,483	992	1,426	3,982	28,113
内科小児科系疾患月報報告分		20	21	24	27	25	23	17	19	26	20	18	22	262
総計		7,567	3,404	1,570	1,335	1,209	1,891	2,423	1,007	1,509	1,012	1,444	4,004	28,375

表7-1 広島市年齢階級別報告状況(週報対象)

疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	男	女	合計		
インフルエンザ	報告数	42	173	493	585	677	783	928	912	929	802	771	2,139	524	554	649	745	461	262	205	117	6,519	6,232	12,751		
	割合(%)	0.3	1.4	3.9	4.6	5.3	6.1	7.3	7.2	7.3	6.3	6.0	16.8	4.1	4.3	5.1	5.8	3.6	2.1	1.6	0.9	51.1	48.9	100.0		
疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上							男	女	合計		
咽頭結膜熱	報告数	4	47	156	73	72	39	27	18	9	5	7	7	2	5							251	220	471		
	割合(%)	0.8	10.0	33.1	15.5	15.3	8.3	5.7	3.8	1.9	1.1	1.5	1.5	0.4	1.1							53.3	46.7	100.0		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	-	7	35	92	294	342	364	317	270	172	149	259	29	94							1,360	1,064	2,424		
	割合(%)	-	0.3	1.4	3.8	12.1	14.1	15.0	13.1	11.1	7.1	6.1	10.7	1.2	3.9							56.1	43.9	100.0		
感染性胃腸炎	報告数	54	464	1,094	770	671	631	490	367	283	266	201	512	137	604							3,477	3,067	6,544		
	割合(%)	0.8	7.1	16.7	11.8	10.3	9.6	7.5	5.6	4.3	4.1	3.1	7.8	2.1	9.2							53.1	46.9	100.0		
水痘	報告数	5	7	14	9	19	33	41	46	48	42	27	38	3	4							188	148	336		
	割合(%)	1.5	2.1	4.2	2.7	5.7	9.8	12.2	13.7	14.3	12.5	8.0	11.3	0.9	1.2							56.0	44.0	100.0		
手足口病	報告数	28	296	986	523	285	172	94	59	24	14	8	8	1	19							1,381	1,136	2,517		
	割合(%)	1.1	11.8	39.2	20.8	11.3	6.8	3.7	2.3	1.0	0.6	0.3	0.3	0.0	0.8							54.9	45.1	100.0		
伝染性紅斑	報告数	-	4	27	35	52	81	78	74	36	27	16	21	-	3							228	226	454		
	割合(%)	-	0.9	5.9	7.7	11.5	17.8	17.2	16.3	7.9	5.9	3.5	4.6	-	0.7							50.2	49.8	100.0		
突発性発しん	報告数	7	129	223	28	9	4	2	-	-	-	-	-	-	-							199	203	402		
	割合(%)	1.7	32.1	55.5	7.0	2.2	1.0	0.5	-	-	-	-	-	-	-							49.5	50.5	100.0		
ヘルパンギーナ	報告数	7	81	186	134	96	61	44	20	15	8	7	12	1	11							341	342	683		
	割合(%)	1.0	11.9	27.2	19.6	14.1	8.9	6.4	2.9	2.2	1.2	1.0	1.8	0.1	1.6							49.9	50.1	100.0		
流行性耳下腺炎	報告数	-	-	4	10	15	19	20	19	13	13	8	14	1	1							76	61	137		
	割合(%)	-	-	2.9	7.3	10.9	13.9	14.6	13.9	9.5	5.8	10.2	0.7	0.7								55.5	44.5	100.0		
RSウイルス感染症	報告数	102	238	445	175	64	29	7	6	-	-	1	-	-	1							537	531	1,068		
	割合(%)	9.6	22.3	41.7	16.4	6.0	2.7	0.7	0.6	-	-	0.1	-	-	0.1							50.3	49.7	100.0		
疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上				男	女	合計
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	3	1	-		6	2	8		
	割合(%)	12.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37.5	-	-	37.5	12.5	-		75.0	25.0	100.0		
流行性角結膜炎	報告数	-	2	18	11	9	10	2	3	1	3	1	3	6	32	38	28	12	30	11		120	100	220		
	割合(%)	-	0.9	8.2	5.0	4.1	4.5	0.9	1.4	0.5	1.4	0.5	1.4	2.7	14.5	17.3	12.7	5.5	13.6	5.0		54.5	45.5	100.0		
疾病名		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上							男	女	合計
細菌性髄膜炎	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							1	-	1
	割合(%)	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							100.0	-	100.0
無菌性髄膜炎	報告数	1	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							3	1	4
	割合(%)	25.0	-	50.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							75.0	25.0	100.0
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	4	10	5	4	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	5							17	15	32
	割合(%)	6.3	12.5	31.3	15.6	12.5	-	-	-	-	-	3.1	-	3.1	-	-	15.6							53.1	46.9	100.0
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	9	32	18	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							29	32	61
	割合(%)	14.8	52.5	29.5	3.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							47.5	52.5	100.0

表7-2 広島市年齢階級別報告状況(月報対象)

疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男女別	合計	
性器クラミジア感染症	男	報告数	-	-	-	-	26	104	95	63	49	32	22	16	13	3	5	-	428	494 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	6.1	24.3	22.2	14.7	11.4	7.5	5.1	3.7	3.0	0.7	1.2	-	86.6		
	女	報告数	-	-	-	-	9	24	12	6	10	2	-	3	-	-	-	-	66		
		割合(%)	-	-	-	-	13.6	36.4	18.2	9.1	15.2	3.0	-	4.5	-	-	-	-	13.4		
性器ヘルペスウイルス感染症	男	報告数	-	-	-	-	1	17	19	27	13	16	9	9	7	-	2	2	122	193 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	0.8	13.9	15.6	22.1	10.7	13.1	7.4	7.4	5.7	-	1.6	1.6	63.2		
	女	報告数	-	-	-	-	4	13	9	13	11	5	3	9	-	-	1	3	71		
		割合(%)	-	-	-	-	5.6	18.3	12.7	18.3	15.5	7.0	4.2	12.7	-	-	1.4	4.2	36.8		
尖圭コンジローマ	男	報告数	-	-	-	-	1	18	17	11	11	12	9	10	6	-	-	-	95	107 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	1.1	18.9	17.9	11.6	11.6	12.6	9.5	10.5	6.3	-	-	-	88.8		
	女	報告数	-	-	-	-	-	2	7	-	1	-	2	-	-	-	-	-	12		
		割合(%)	-	-	-	-	-	16.7	58.3	-	8.3	-	16.7	-	-	-	-	-	11.2		
淋菌感染症	男	報告数	-	-	-	-	12	31	45	21	23	15	13	9	3	-	2	1	175	186 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	6.9	17.7	25.7	12.0	13.1	8.6	7.4	5.1	1.7	-	1.1	0.6	94.1		
	女	報告数	-	-	-	-	6	1	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	11		
		割合(%)	-	-	-	-	54.5	9.1	-	-	18.2	9.1	9.1	-	-	-	-	-	5.9		
疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男	女	合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	11	7	1	1	-	9	3	5	3	4	6	6	5	14	18	130	146	77	223	
	割合(%)	4.9	3.1	0.4	0.4	-	4.0	1.3	2.2	1.3	1.8	2.7	2.7	2.2	6.3	8.1	58.3	65.5	34.5	100.0	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	8	17	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	1	8	21	16	37	
	割合(%)	21.6	45.9	-	-	-	-	-	2.7	-	2.7	-	-	-	2.7	2.7	21.6	56.8	43.2	100.0	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	50.0	100.0	

割合(%)：小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

表8-1 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月				3月				4月				
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週
インフルエンザ	報告数	78,116	190,527	267,596	283,388	214,592	129,989	61,992	44,601	29,384	20,454	14,488	12,320	8,567	7,227	8,282	12,613	10,601	4,703
	定点当たり	16.30	38.54	53.91	57.09	43.24	26.28	12.49	8.99	5.93	4.12	2.92	2.49	1.73	1.46	1.67	2.54	2.17	1.02
咽頭結膜熱	報告数	728	1,340	847	1,010	905	1,049	959	965	1,056	1,031	1,176	1,077	1,088	870	984	1,235	1,501	590
	定点当たり	0.24	0.42	0.27	0.32	0.29	0.33	0.30	0.30	0.33	0.32	0.37	0.34	0.34	0.28	0.31	0.39	0.48	0.20
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	2,481	6,619	6,526	7,930	7,909	7,984	6,578	8,457	8,576	9,079	9,075	7,808	6,551	6,140	7,162	8,752	8,951	2,255
	定点当たり	0.82	2.10	2.06	2.50	2.49	2.52	2.07	2.67	2.71	2.86	2.87	2.46	2.07	1.94	2.26	2.76	2.86	0.77
感染性胃腸炎	報告数	9,560	23,744	20,739	21,826	20,611	19,063	16,171	18,999	18,843	19,256	19,135	17,471	16,385	16,909	19,965	25,423	25,695	6,401
	定点当たり	3.15	7.52	6.54	6.88	6.50	6.03	5.09	5.99	5.95	6.07	6.04	5.51	5.17	5.35	6.30	8.02	8.20	2.20
水痘	報告数	1,331	1,734	856	1,128	794	918	839	952	895	1,058	1,028	1,145	1,075	1,014	990	910	1,172	606
	定点当たり	0.44	0.55	0.27	0.36	0.25	0.29	0.26	0.30	0.28	0.33	0.32	0.36	0.34	0.32	0.31	0.29	0.37	0.21
手足口病	報告数	332	441	539	421	397	409	321	382	417	432	511	475	609	538	899	1,225	1,746	1,001
	定点当たり	0.11	0.14	0.17	0.13	0.13	0.13	0.10	0.12	0.13	0.14	0.16	0.15	0.19	0.17	0.28	0.39	0.56	0.34
伝染性紅斑	報告数	1,167	3,147	2,804	2,770	2,313	1,813	1,579	1,887	1,801	1,715	1,836	1,777	1,594	1,782	1,845	2,642	2,477	663
	定点当たり	0.38	1.00	0.88	0.87	0.73	0.57	0.50	0.59	0.57	0.54	0.58	0.56	0.50	0.56	0.58	0.83	0.79	0.23
突発性発しん	報告数	471	1,146	991	964	954	925	878	1,117	1,078	1,157	1,249	1,164	1,180	1,247	1,386	1,593	1,735	540
	定点当たり	0.16	0.36	0.31	0.30	0.30	0.29	0.28	0.35	0.34	0.36	0.39	0.37	0.37	0.39	0.44	0.50	0.55	0.19
ヘルパンギーナ	報告数	32	61	47	54	39	47	48	41	83	66	84	79	95	117	134	218	242	157
	定点当たり	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.03	0.02	0.03	0.02	0.03	0.04	0.04	0.07	0.08	0.05
流行性耳下腺炎	報告数	195	320	284	262	303	291	238	297	286	342	306	277	277	257	251	283	298	151
	定点当たり	0.06	0.10	0.09	0.08	0.10	0.09	0.07	0.09	0.09	0.11	0.10	0.09	0.09	0.08	0.08	0.09	0.10	0.05
RSウイルス感染症	報告数	909	1,235	1,135	1,363	1,258	1,341	1,289	1,395	1,488	1,471	1,558	1,588	1,539	1,393	1,652	1,825	1,755	696
	定点当たり	0.30	0.39	0.36	0.43	0.40	0.42	0.41	0.44	0.47	0.46	0.49	0.50	0.49	0.44	0.52	0.58	0.56	0.24
急性出血性結膜炎	報告数	10	6	3	6	6	11	6	4	4	7	3	7	12	5	9	9	15	2
	定点当たり	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	-
流行性角結膜炎	報告数	362	713	455	469	454	444	375	374	342	306	339	370	417	432	381	447	427	146
	定点当たり	0.54	1.03	0.65	0.67	0.65	0.64	0.54	0.54	0.49	0.44	0.49	0.53	0.60	0.62	0.55	0.64	0.63	0.23
細菌性髄膜炎	報告数	6	15	11	7	12	14	7	9	12	9	9	7	10	14	8	8	12	5
	定点当たり	0.01	0.03	0.02	0.01	0.03	0.03	0.01	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01	0.02	0.03	0.02	0.02	0.03	0.01
無菌性髄膜炎	報告数	6	15	8	9	8	11	8	14	13	8	12	10	6	8	17	13	11	5
	定点当たり	0.01	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	0.03	0.02	0.01	0.02	0.04	0.03	0.02	0.01
マイコプラズマ肺炎	報告数	74	138	111	129	107	88	64	69	96	69	67	45	65	44	59	70	49	60
	定点当たり	0.15	0.29	0.23	0.27	0.22	0.18	0.13	0.14	0.20	0.14	0.14	0.09	0.14	0.09	0.12	0.15	0.10	0.13
クラミジア肺炎	報告数	-	2	2	2	3	2	2	1	-	1	3	2	6	4	4	1	2	1
	定点当たり	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	-	0.01	-	0.01	0.01	0.01	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	26	28	27	43	37	60	64	68	140	135	193	184	208	248	299	464	436	280
	定点当たり	0.05	0.06	0.06	0.09	0.08	0.13	0.13	0.14	0.29	0.28	0.40	0.38	0.43	0.52	0.63	0.97	0.93	0.59
計		95,806	231,231	302,981	321,781	250,702	164,459	91,418	79,632	64,514	56,596	51,072	45,806	39,684	38,249	44,327	57,731	57,125	18,262

表8-2 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		5月				6月				7月					8月			
		19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
インフルエンザ	報告数	3,636	4,559	3,092	2,442	1,714	1,240	977	898	860	919	920	780	947	1,025	1,075	1,157	1,929
	定点当たり	0.74	0.92	0.62	0.49	0.35	0.25	0.20	0.18	0.17	0.19	0.19	0.16	0.19	0.22	0.23	0.24	0.39
咽頭結膜熱	報告数	1,545	1,342	2,040	1,993	2,171	2,145	2,151	2,036	2,013	1,979	1,489	1,557	1,484	1,391	1,054	1,300	1,354
	定点当たり	0.49	0.42	0.64	0.63	0.69	0.68	0.68	0.64	0.63	0.63	0.47	0.49	0.47	0.46	0.35	0.41	0.43
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,977	9,048	8,440	9,008	8,426	8,189	8,161	7,101	6,611	6,162	4,775	4,690	4,066	3,500	2,235	3,425	3,875
	定点当たり	1.89	2.86	2.66	2.84	2.66	2.59	2.57	2.24	2.08	1.95	1.51	1.48	1.29	1.16	0.74	1.09	1.23
感染性胃腸炎	報告数	16,543	22,182	20,999	20,734	19,302	17,338	17,113	15,299	14,814	13,539	10,694	10,816	10,170	8,949	5,755	9,324	9,738
	定点当たり	5.23	7.00	6.63	6.53	6.09	5.48	5.40	4.82	4.67	4.29	3.38	3.42	3.22	2.98	1.91	2.97	3.09
水痘	報告数	1,511	953	1,416	1,137	1,421	1,237	1,162	1,426	1,111	1,166	874	1,034	867	712	585	754	509
	定点当たり	0.48	0.30	0.45	0.36	0.45	0.39	0.37	0.45	0.35	0.37	0.28	0.33	0.27	0.24	0.19	0.24	0.16
手足口病	報告数	1,304	3,048	4,868	6,201	8,823	12,707	16,417	21,258	31,065	39,913	38,035	42,489	33,329	20,693	9,147	8,612	9,630
	定点当たり	0.41	0.96	1.54	1.95	2.79	4.02	5.18	6.70	9.79	12.64	12.01	13.42	10.54	6.88	3.04	2.75	3.05
伝染性紅斑	報告数	2,163	2,899	2,608	2,226	2,246	2,123	2,938	2,864	2,940	2,863	2,857	2,799	2,389	1,740	870	1,975	2,255
	定点当たり	0.68	0.91	0.82	0.70	0.71	0.67	0.93	0.90	0.93	0.91	0.90	0.88	0.76	0.58	0.29	0.63	0.71
突発性発しん	報告数	1,418	1,489	1,714	1,744	1,721	1,587	1,560	1,570	1,563	1,488	1,298	1,389	1,378	1,231	751	1,431	1,285
	定点当たり	0.45	0.47	0.54	0.55	0.54	0.50	0.49	0.50	0.49	0.47	0.41	0.44	0.44	0.41	0.25	0.46	0.41
ヘルパンギーナ	報告数	295	602	981	1,168	1,786	2,885	3,788	4,554	6,720	9,104	8,033	9,386	7,750	5,648	2,846	3,124	3,828
	定点当たり	0.09	0.19	0.31	0.37	0.56	0.91	1.19	1.44	2.12	2.88	2.54	2.97	2.45	1.88	0.95	1.00	1.21
流行性耳下腺炎	報告数	313	331	374	429	407	448	422	472	446	402	329	367	265	226	189	270	297
	定点当たり	0.10	0.10	0.12	0.14	0.13	0.14	0.13	0.15	0.14	0.13	0.10	0.12	0.08	0.08	0.06	0.09	0.09
RSウイルス感染症	報告数	792	862	1,028	766	650	820	925	1,016	1,264	1,969	2,077	3,184	4,441	5,033	3,974	4,290	7,673
	定点当たり	0.25	0.27	0.32	0.24	0.21	0.26	0.29	0.32	0.40	0.62	0.66	1.01	1.40	1.67	1.32	1.37	2.43
急性出血性結膜炎	報告数	7	9	8	5	15	11	7	7	6	5	9	3	15	6	1	6	9
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.02	0.01	-	0.01	0.01
流行性角結膜炎	報告数	489	418	398	422	438	469	476	471	445	497	430	518	537	457	362	581	549
	定点当たり	0.70	0.60	0.57	0.60	0.63	0.67	0.68	0.67	0.64	0.71	0.62	0.74	0.77	0.71	0.55	0.84	0.79
細菌性髄膜炎	報告数	8	11	10	9	6	7	8	9	9	11	6	9	9	8	9	8	5
	定点当たり	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01
無菌性髄膜炎	報告数	7	9	11	20	9	10	16	15	16	27	18	20	16	15	27	30	18
	定点当たり	0.01	0.02	0.02	0.04	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.06	0.04	0.04	0.03	0.03	0.06	0.06	0.04
マイコプラズマ肺炎	報告数	49	64	47	71	70	65	66	92	71	72	75	85	79	81	92	109	117
	定点当たり	0.10	0.13	0.10	0.15	0.15	0.14	0.14	0.19	0.15	0.15	0.16	0.18	0.17	0.17	0.19	0.23	0.24
クラミジア肺炎	報告数	-	1	1	2	2	-	1	1	-	1	4	-	5	2	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	0.01	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	260	288	239	217	186	112	104	73	40	30	23	12	9	3	9	4	5
	定点当たり	0.55	0.60	0.50	0.45	0.39	0.23	0.22	0.15	0.08	0.06	0.05	0.03	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01
計		36,317	48,115	48,274	48,594	49,393	51,393	56,292	59,162	69,994	80,147	71,946	79,138	67,756	50,720	28,981	36,400	43,076

表8-3 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		9月					10月				11月				12月			
		36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ	報告数	3,813	5,738	5,716	4,543	4,889	4,421	3,550	3,953	4,682	5,084	9,107	15,390	27,393	47,200	77,425	105,221	115,002
	定点当たり	0.77	1.17	1.16	0.92	0.99	0.90	0.72	0.80	0.95	1.03	1.84	3.11	5.52	9.52	15.62	21.22	23.24
咽頭結膜熱	報告数	1,414	1,502	1,262	1,147	1,279	1,234	1,059	1,223	1,264	1,247	1,599	1,752	1,996	2,295	2,532	2,444	2,460
	定点当たり	0.45	0.48	0.40	0.36	0.40	0.39	0.34	0.39	0.40	0.39	0.50	0.55	0.63	0.73	0.80	0.77	0.78
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	4,668	4,903	4,534	4,472	5,247	5,283	4,857	5,238	6,548	5,627	8,190	8,085	9,813	10,346	11,250	11,780	10,364
	定点当たり	1.48	1.56	1.44	1.42	1.66	1.68	1.54	1.65	2.07	1.78	2.58	2.55	3.10	3.27	3.55	3.72	3.28
感染性胃腸炎	報告数	10,700	10,252	9,166	8,643	9,829	9,453	8,829	9,282	10,462	9,962	12,951	13,662	16,926	18,732	20,886	23,635	22,894
	定点当たり	3.39	3.26	2.90	2.74	3.10	3.00	2.80	2.93	3.31	3.15	4.08	4.32	5.34	5.92	6.60	7.46	7.25
水痘	報告数	713	604	746	660	791	696	695	906	1,025	1,035	1,290	1,382	1,861	1,788	2,142	1,993	1,959
	定点当たり	0.23	0.19	0.24	0.21	0.25	0.22	0.22	0.29	0.32	0.33	0.41	0.44	0.59	0.56	0.68	0.63	0.62
手足口病	報告数	9,800	8,858	6,851	5,748	5,776	5,661	4,609	4,239	4,594	4,320	3,673	3,353	3,411	3,075	2,625	2,214	1,806
	定点当たり	3.11	2.82	2.17	1.82	1.82	1.80	1.46	1.34	1.45	1.36	1.16	1.06	1.08	0.97	0.83	0.70	0.57
伝染性紅斑	報告数	2,538	2,114	1,463	1,772	2,035	1,707	1,385	1,846	1,836	1,674	1,745	1,756	1,908	1,935	1,918	2,001	1,831
	定点当たり	0.80	0.67	0.46	0.56	0.64	0.54	0.44	0.58	0.58	0.53	0.55	0.55	0.60	0.61	0.61	0.63	0.58
突発性発しん	報告数	1,369	1,378	1,169	1,105	1,199	1,172	1,122	1,073	1,191	1,038	1,249	1,110	1,237	1,119	1,148	1,050	1,076
	定点当たり	0.43	0.44	0.37	0.35	0.38	0.37	0.36	0.34	0.38	0.33	0.39	0.35	0.39	0.35	0.36	0.33	0.34
ヘルパンギーナ	報告数	4,050	3,818	2,506	1,857	1,943	1,856	1,044	953	946	668	509	445	400	363	243	213	217
	定点当たり	1.28	1.21	0.79	0.59	0.61	0.59	0.33	0.30	0.30	0.21	0.16	0.14	0.13	0.11	0.08	0.07	0.07
流行性耳下腺炎	報告数	277	304	284	270	339	287	268	237	236	216	264	221	199	185	207	241	184
	定点当たり	0.09	0.10	0.09	0.09	0.11	0.09	0.08	0.07	0.07	0.07	0.08	0.07	0.06	0.06	0.07	0.08	0.06
RSウイルス感染症	報告数	9,842	10,846	9,170	7,441	6,545	5,805	3,889	3,181	2,788	2,090	1,828	1,608	1,637	1,585	1,617	1,702	1,766
	定点当たり	3.12	3.45	2.91	2.36	2.07	1.84	1.23	1.00	0.88	0.66	0.58	0.51	0.52	0.50	0.51	0.54	0.56
急性出血性結膜炎	報告数	9	6	1	6	3	3	2	3	2	4	3	5	7	6	10	4	11
	定点当たり	0.01	0.01	-	0.01	-	-	-	-	-	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02
流行性角結膜炎	報告数	540	561	520	506	560	481	435	394	431	418	418	349	410	416	410	445	421
	定点当たり	0.78	0.81	0.75	0.73	0.80	0.70	0.63	0.57	0.63	0.60	0.60	0.50	0.59	0.60	0.59	0.64	0.61
細菌性髄膜炎	報告数	10	6	4	8	6	5	10	8	11	10	8	6	12	9	14	5	20
	定点当たり	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.03	0.02	0.03	0.01	0.04
無菌性髄膜炎	報告数	23	25	22	22	13	24	23	20	16	20	11	15	23	19	18	17	16
	定点当たり	0.05	0.05	0.05	0.05	0.03	0.05	0.05	0.04	0.03	0.04	0.02	0.03	0.05	0.04	0.04	0.04	0.03
マイコプラズマ肺炎	報告数	144	130	164	136	181	185	167	179	209	209	246	243	182	226	209	226	171
	定点当たり	0.30	0.27	0.34	0.28	0.38	0.39	0.35	0.37	0.44	0.44	0.51	0.51	0.38	0.47	0.44	0.47	0.36
クラミジア肺炎	報告数	2	2	4	1	1	-	3	4	1	-	2	1	1	3	2	7	3
	定点当たり	-	-	0.01	-	-	-	0.01	0.01	-	-	-	-	-	0.01	-	0.01	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	5	7	1	5	7	6	6	3	1	3	2	4	9	8	4	5	8
	定点当たり	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	-	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02
計		49,917	51,054	43,583	38,342	40,643	38,279	31,953	32,742	36,243	33,625	43,095	49,387	67,425	89,310	122,660	153,203	160,209

表9 - 1 全国月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		5週	4週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	5週	4週	4週	4週	5週
インフルエンザ	報告数	1,034,219	265,966	55,829	43,426	13,729	4,829	4,426	5,186	24,699	16,606	56,974	344,848	1,870,737
	定点当たり	209.08	53.69	11.26	8.86	2.77	0.98	0.90	1.08	5.01	3.37	11.50	69.60	378.10
咽頭結膜熱	報告数	4,830	4,029	4,372	5,180	6,920	8,503	8,522	5,099	6,604	4,780	6,594	9,731	75,164
	定点当たり	1.54	1.26	1.37	1.66	2.18	2.69	2.69	1.65	2.09	1.52	2.07	3.08	23.80
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	31,465	31,595	32,513	33,260	32,473	31,877	26,304	13,035	23,824	21,926	31,715	43,740	353,727
	定点当たり	9.97	9.97	10.26	10.59	10.25	10.06	8.31	4.22	7.56	6.94	10.01	13.82	111.96
感染性胃腸炎	報告数	96,480	73,076	72,247	94,393	80,458	69,052	60,033	33,766	48,590	38,026	53,501	86,147	805,769
	定点当たり	30.59	23.06	22.79	30.07	25.39	21.79	18.98	10.95	15.39	12.04	16.89	27.23	255.17
水痘	報告数	5,843	3,604	4,306	4,692	5,017	5,246	5,052	2,560	3,514	3,322	5,568	7,882	56,606
	定点当たり	1.87	1.13	1.35	1.50	1.59	1.66	1.60	0.83	1.12	1.05	1.77	2.49	17.96
手足口病	報告数	2,130	1,529	2,027	5,409	15,421	59,205	184,831	48,082	37,033	19,103	14,757	9,720	399,247
	定点当たり	0.68	0.48	0.64	1.74	4.86	18.69	58.40	15.72	11.74	6.05	4.66	3.07	126.73
伝染性紅斑	報告数	12,201	7,080	6,922	9,409	9,896	10,171	13,848	6,840	9,922	6,774	7,083	7,685	107,831
	定点当たり	3.86	2.23	2.18	2.99	3.11	3.21	4.38	2.21	3.13	2.14	2.23	2.43	34.10
突発性発しん	報告数	4,526	3,998	4,750	6,501	6,365	6,438	7,116	4,698	6,220	4,558	4,634	4,393	64,197
	定点当たり	1.43	1.26	1.49	2.07	2.01	2.03	2.25	1.53	1.97	1.45	1.46	1.38	20.33
ヘルパンギーナ	報告数	233	219	324	868	3,046	13,013	40,993	15,446	14,174	4,799	2,022	1,036	96,173
	定点当たり	0.07	0.07	0.10	0.28	0.96	4.10	12.96	5.04	4.48	1.52	0.64	0.33	30.55
流行性耳下腺炎	報告数	1,364	1,112	1,202	1,240	1,447	1,749	1,809	982	1,474	1,028	900	817	15,124
	定点当たり	0.43	0.34	0.39	0.40	0.46	0.55	0.57	0.32	0.48	0.31	0.28	0.27	4.80
RSウイルス感染症	報告数	5,900	5,513	6,156	7,321	3,448	3,411	12,935	20,970	43,844	15,663	7,163	6,670	138,994
	定点当たり	1.88	1.74	1.94	2.34	1.08	1.08	4.09	6.79	13.91	4.95	2.27	2.11	44.18
急性出血性結膜炎	報告数	31	25	29	40	29	40	38	22	25	10	19	31	339
	定点当たり	0.04	0.05	0.04	0.05	0.04	0.06	0.05	0.03	0.03	-	0.03	0.05	0.47
流行性角結膜炎	報告数	2,453	1,535	1,432	1,833	1,727	1,854	2,427	1,949	2,687	1,741	1,595	1,692	22,925
	定点当たり	3.54	2.21	2.06	2.67	2.47	2.65	3.48	2.89	3.87	2.53	2.29	2.44	33.10
細菌性髄膜炎	報告数	51	42	35	47	38	30	44	30	34	34	36	48	469
	定点当たり	0.10	0.09	0.07	0.11	0.08	0.06	0.09	0.07	0.07	0.07	0.08	0.10	0.99
無菌性髄膜炎	報告数	46	46	36	54	47	50	97	90	105	83	69	70	793
	定点当たり	0.10	0.10	0.08	0.12	0.09	0.10	0.20	0.19	0.23	0.17	0.14	0.15	1.67
マイコプラズマ肺炎	報告数	559	317	246	282	231	293	382	399	755	740	880	832	5,916
	定点当たり	1.16	0.65	0.51	0.59	0.48	0.62	0.81	0.83	1.57	1.55	1.84	1.74	12.35
クラミジア肺炎	報告数	9	5	12	12	4	4	10	2	10	8	4	15	95
	定点当たり	0.01	-	0.02	0.02	-	-	0.02	-	0.01	0.02	-	0.03	0.13
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	161	332	720	1,727	1,004	475	114	21	25	16	18	25	4,638
	定点当たり	0.34	0.69	1.49	3.64	2.10	0.99	0.24	0.05	0.04	0.03	0.04	0.06	9.71
計		1,202,501	400,023	193,158	215,694	181,300	216,240	368,981	159,177	223,539	139,217	193,532	525,382	4,018,744
内科小児科系疾患月報報告分		1,594	1,411	1,419	1,483	1,491	1,438	1,500	1,609	1,495	1,540	1,496	1,443	17,919
総計		1,204,095	401,434	194,577	217,177	182,791	217,678	370,481	160,786	225,034	140,757	195,028	526,825	4,036,663

表9 - 2 全国月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	2,176	2,013	2,229	2,123	2,200	2,274	2,395	2,351	2,343	2,512	2,230	2,283	27,129
	定点当たり	2.21	2.05	2.27	2.17	2.24	2.32	2.45	2.39	2.39	2.57	2.27	2.33	27.66
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	728	755	782	738	781	771	802	798	853	833	762	793	9,396
	定点当たり	0.74	0.77	0.80	0.76	0.80	0.79	0.82	0.81	0.87	0.85	0.78	0.81	9.60
尖圭コンジローマ	報告数	578	432	497	464	506	565	582	530	538	547	520	478	6,237
	定点当たり	0.59	0.44	0.51	0.47	0.52	0.58	0.60	0.54	0.55	0.56	0.53	0.49	6.38
淋菌感染症	報告数	748	616	656	680	701	641	747	746	702	660	589	674	8,160
	定点当たり	0.76	0.63	0.67	0.70	0.71	0.65	0.77	0.76	0.71	0.68	0.60	0.69	8.33
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	1,405	1,256	1,292	1,328	1,314	1,284	1,358	1,471	1,361	1,366	1,341	1,294	16,070
	定点当たり	2.93	2.63	2.71	2.78	2.74	2.69	2.85	3.08	2.85	2.86	2.81	2.70	33.63
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	178	144	120	145	165	147	128	131	127	159	137	142	1,723
	定点当たり	0.37	0.30	0.25	0.30	0.34	0.31	0.27	0.27	0.27	0.33	0.29	0.30	3.60
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	11	11	7	10	12	7	14	7	7	15	18	7	126
	定点当たり	0.02	0.02	0.01	0.02	0.03	0.01	0.03	0.01	0.01	0.03	0.04	0.01	0.24

第3章 感染症別患者発生状況

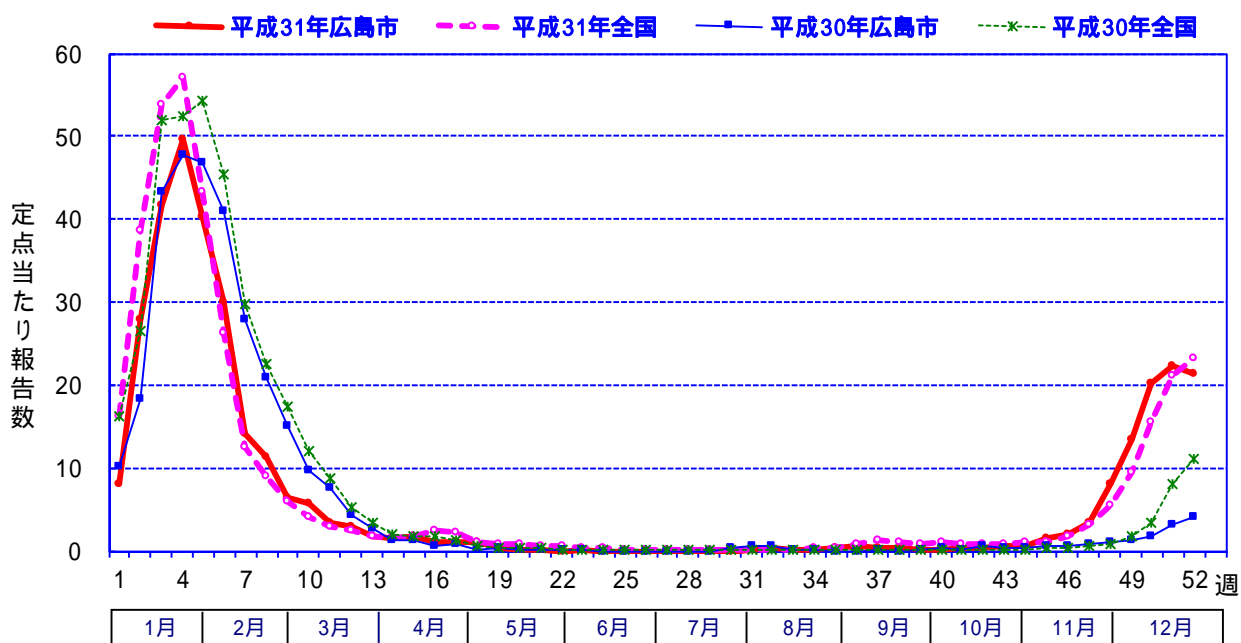
第1節 インフルエンザ定点

インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）

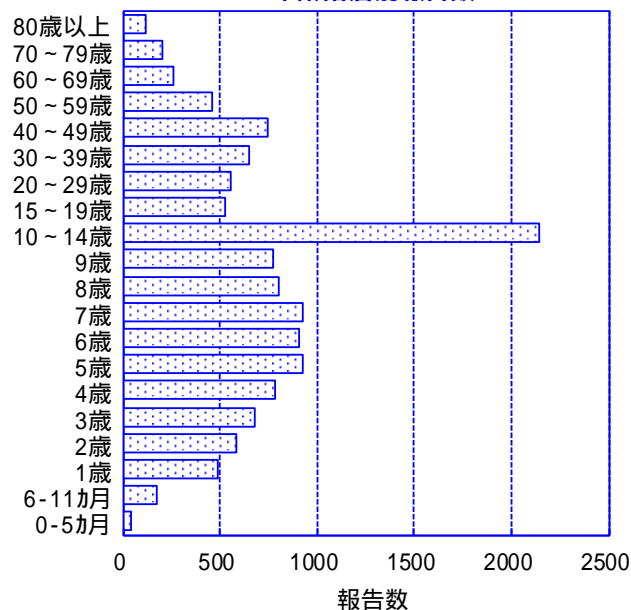
年間定点当たり累積報告数は347人で、前年とほぼ同程度であった（前年比1.09）。平成30年/平成31年シーズンは、平成30年第48週に定点当たり1.11人と流行期に入り、平成31年第2週に定点当たり27.9人と注意報レベル（定点当たり10.0人）を超えた。さらに第3週に定点当たり41.8人と警報レベル（定点当たり30.0人）を超え、第4週には定点当たり49.6人の報告があり、流行のピークとなった。その後は減少し、第19週に定点当たり0.44人と定点当たり1人未満となり、終息状態となった。

年齢階層別報告数は、14歳以下が72.5%を占めていた。

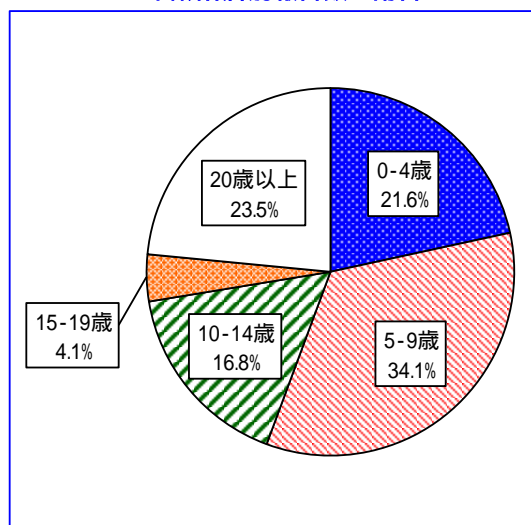
インフルエンザの週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



第2節 小児科定点

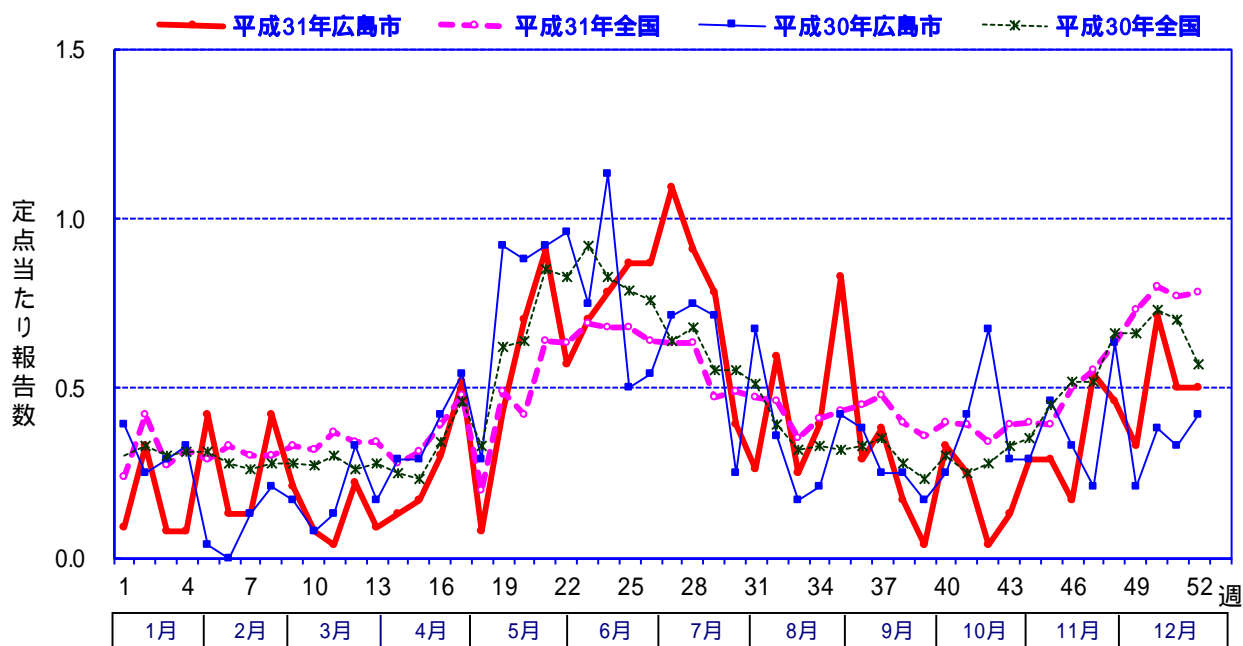
1 咽頭結膜熱

年間定点当たり累積報告数は20.3人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.95)。年間累積報告数は、小児科定点報告数の3.1%であった。

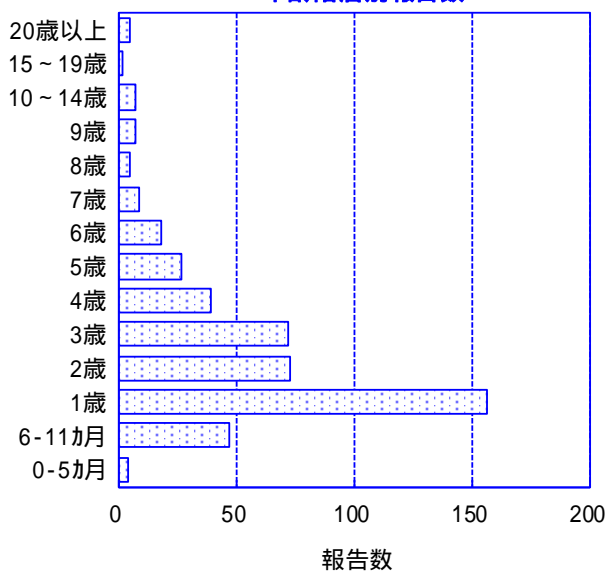
4月頃から増加し、5~7月にかけて報告数が多い傾向にあった。

年齢階層別報告数は3歳以下が74.7%を占め、1歳が最も多かった。

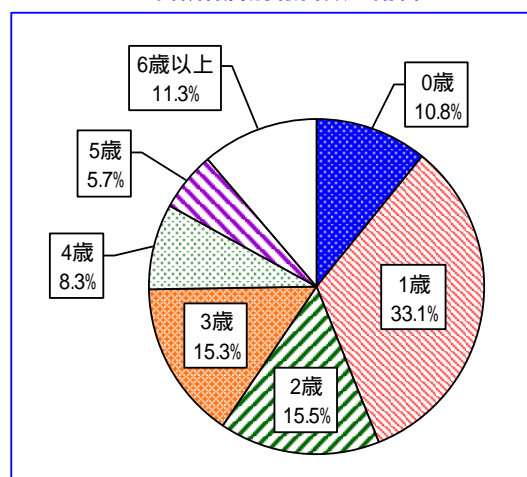
咽頭結膜熱の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



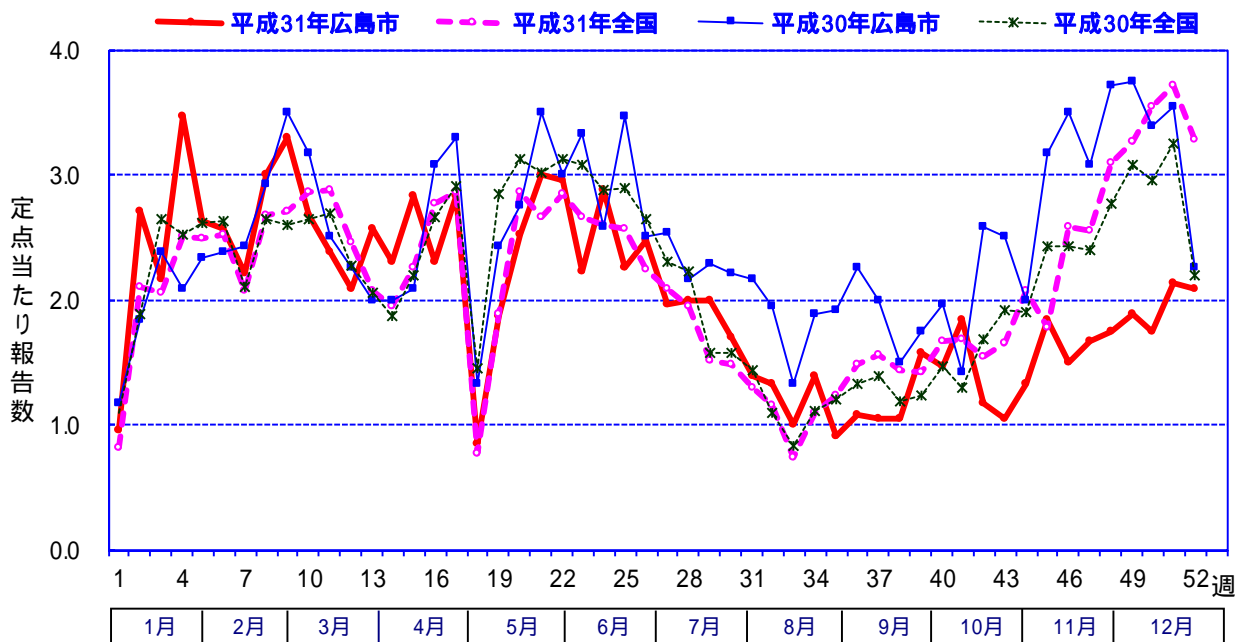
2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

年間定点当たり累積報告数は104人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.80)。年間累積報告数は小児科定点報告数の16.1%を占め、小児科定点報告対象疾患の中では3番目に多かった。

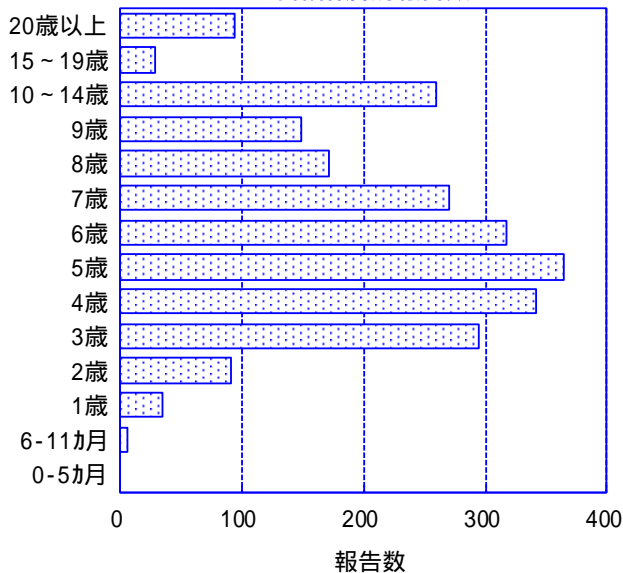
例年同様、夏季に報告数が減少する傾向にあった。

年齢階層別報告数は4~7歳が53.3%を占め、5歳前後が多かった。

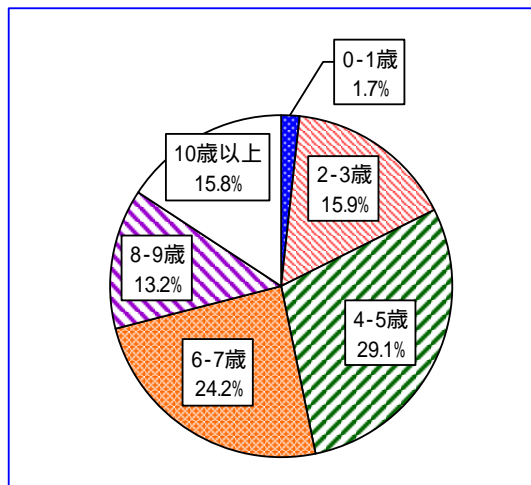
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



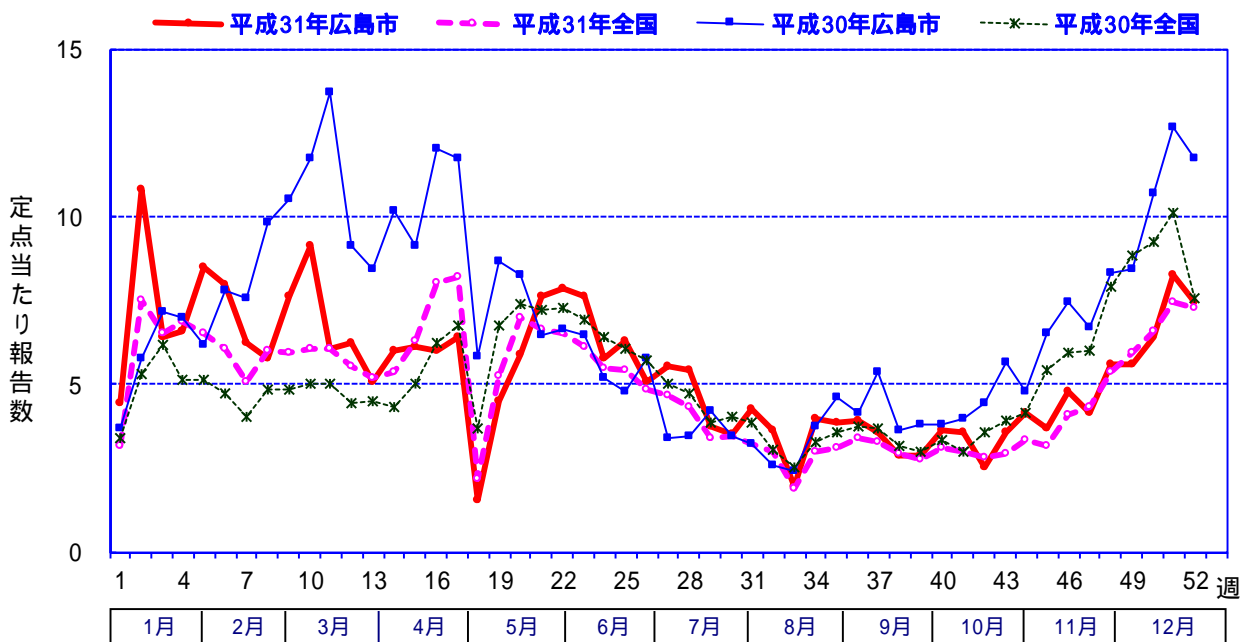
3 感染性胃腸炎

年間定点当たり累積報告数は280人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.79)。年間累積報告数が小児科定点報告数の43.4%を占め、小児科定点報告対象疾患の中で最も多かった。

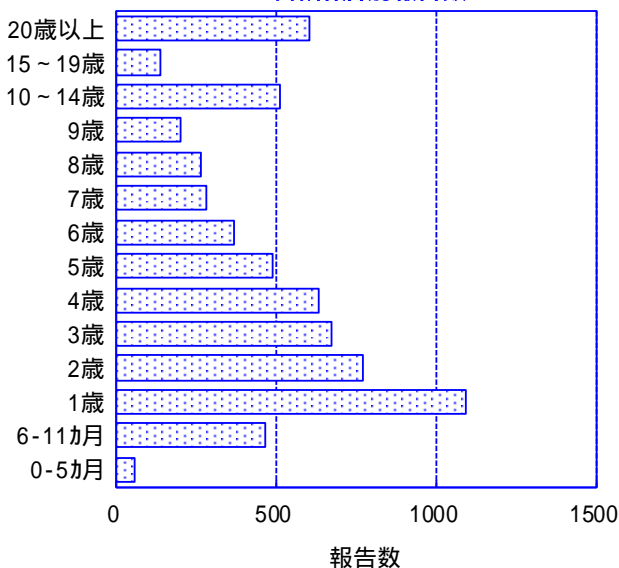
第2週に定点当たり10.8人とピークとなった。その後は徐々に減少し、8~10月は報告数が比較的少なかったが、11月頃から再び増加傾向となり、第51週には定点当たり8.25人の報告があった。

年齢階層別報告数は4歳以下が56.3%を占め、1歳が最も多かった。

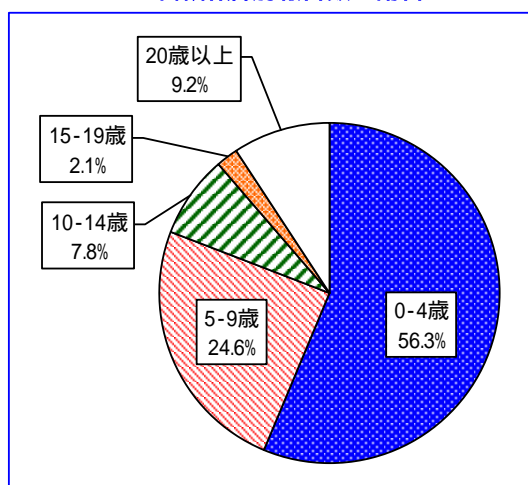
感染性胃腸炎の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

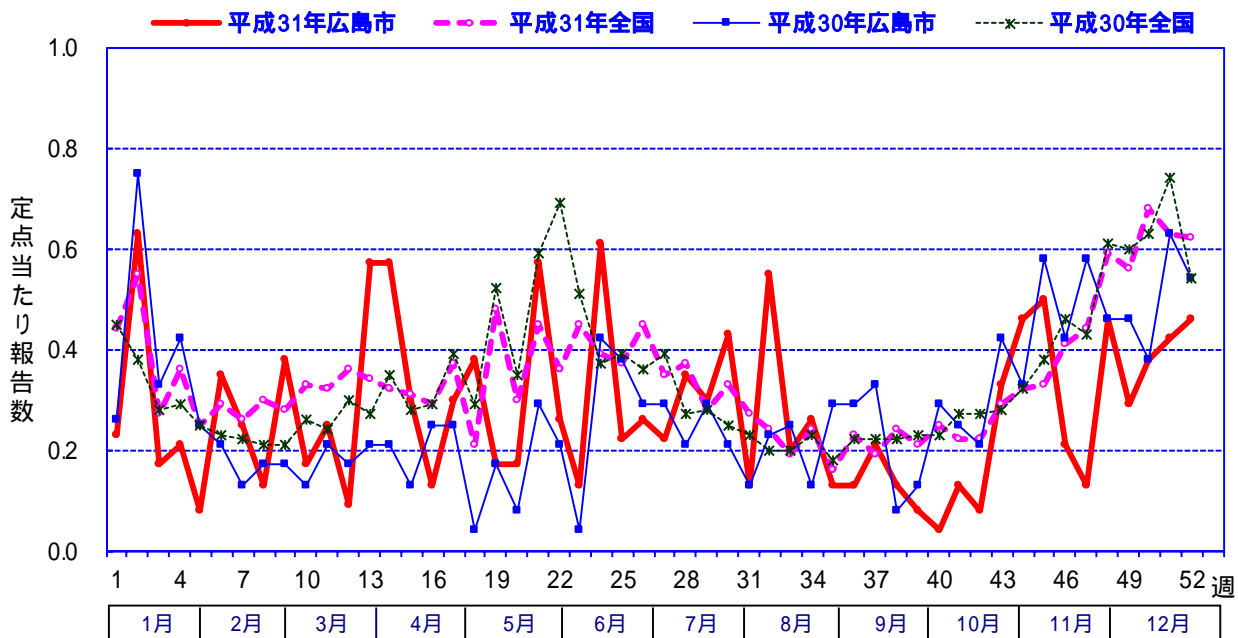


4 水痘

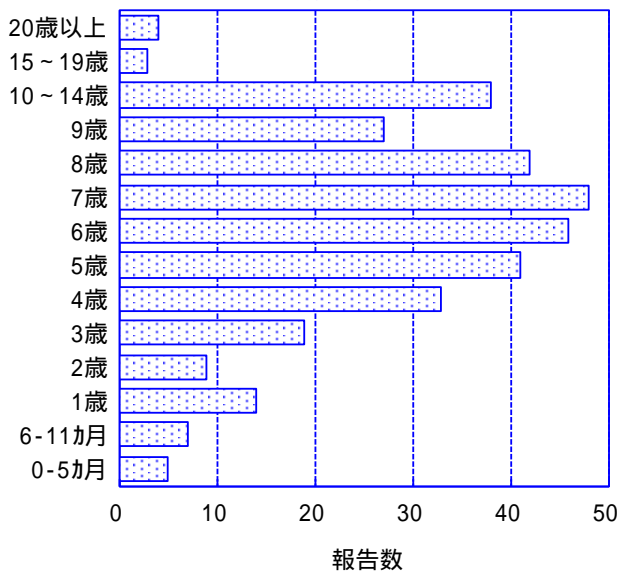
年間定点当たり累積報告数は 14.6 人であった（前年比 1.00）。年間累積報告数は、小児科定点報告数の 2.3%であった。

年齢階層別報告数は 4～9 歳が 70.5%を占めていた。

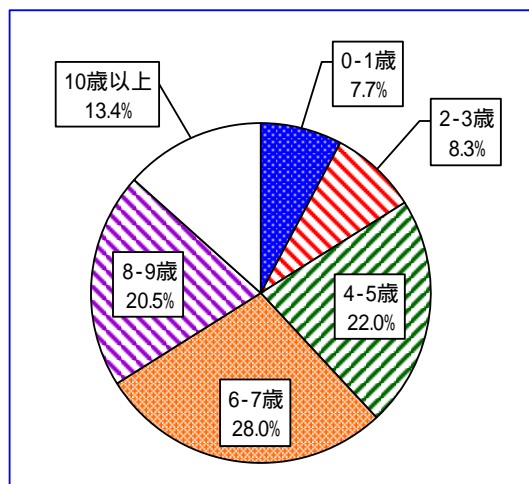
水痘の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



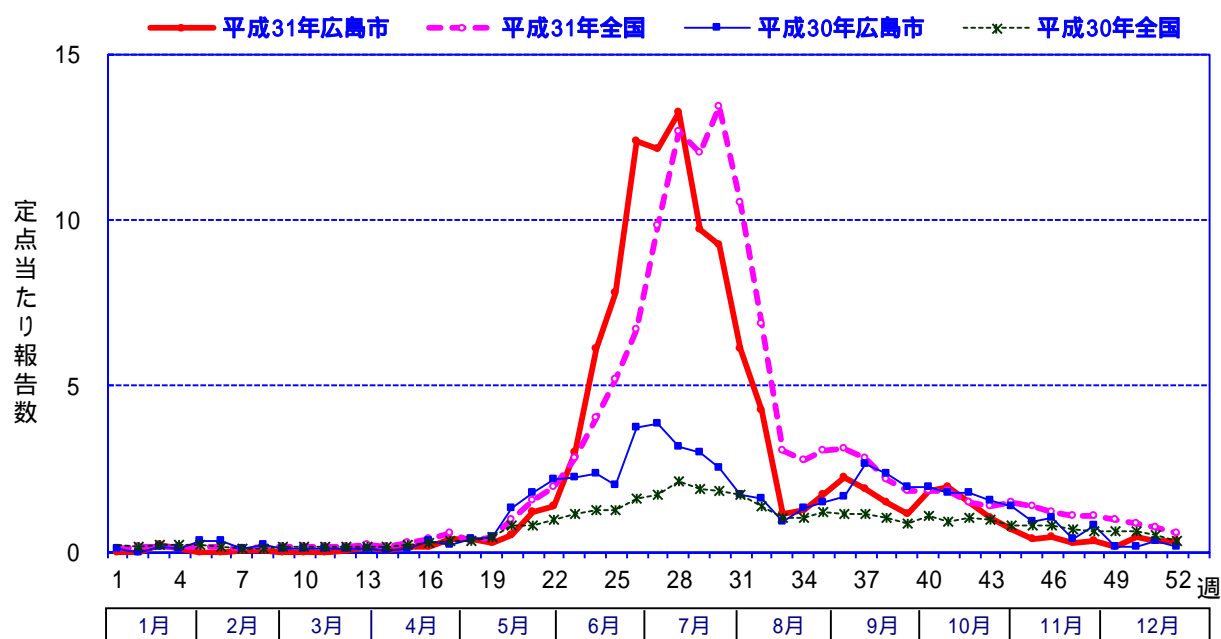
5 手足口病

年間定点当たり累積報告数は109人で、前年と比べて増加した（前年比1.85）。年間累積報告数は小児科定点報告数の16.9%を占め、小児科定点報告対象疾患の中では感染性胃腸炎に次いで多かった。

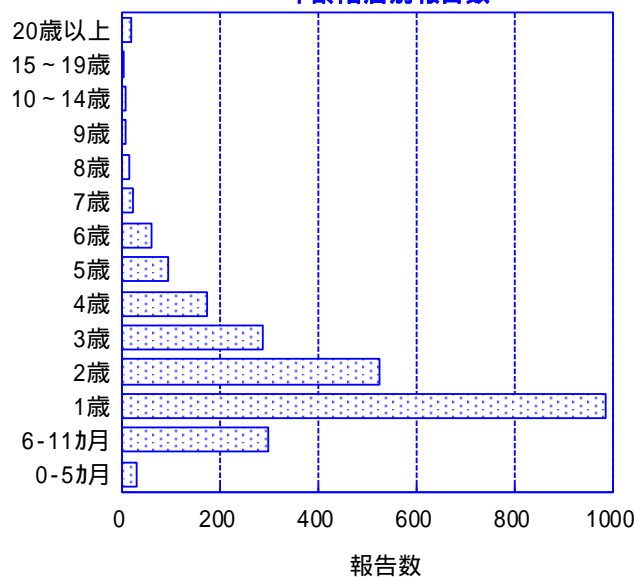
第20週以降増加し、6～7月にかけて報告数が多くなり、第28週には定点当たり13.2人とピークとなった。その後は減少し、第44週に定点当たり1人未満となりほぼ終息した。

年齢別報告数は3歳以下が84.2%を占め、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあった。

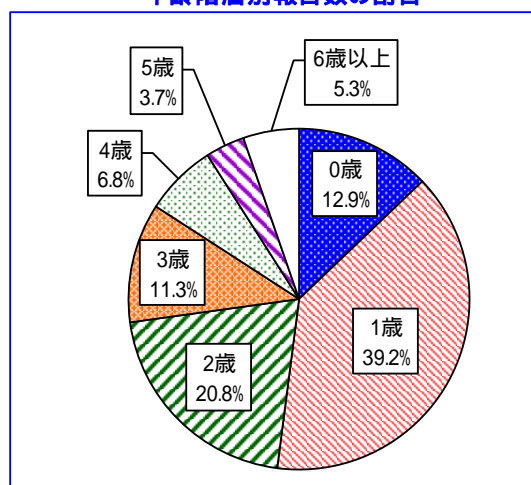
手足口病の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



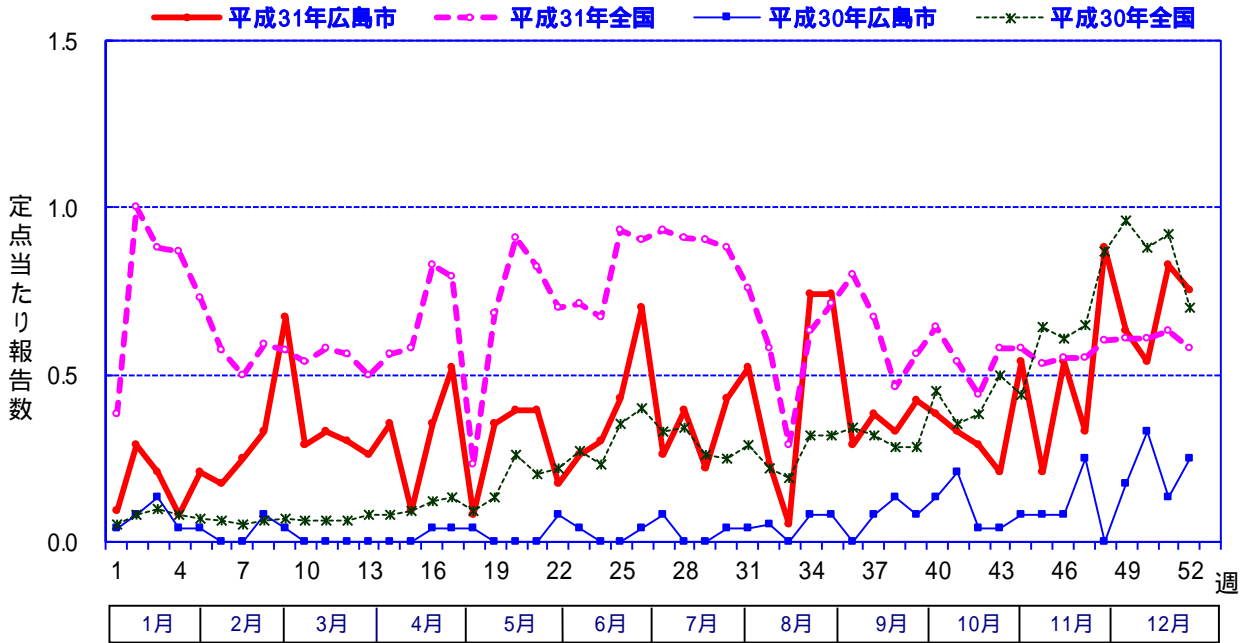
年齢階層別報告数の割合



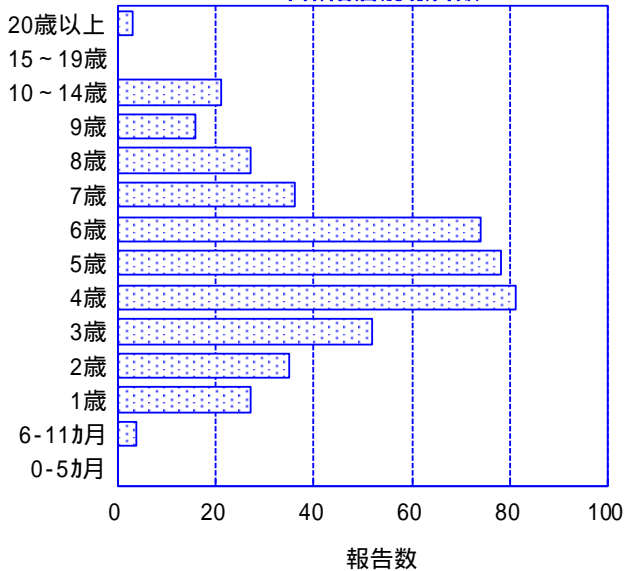
6 伝染性紅斑

年間定点当たり累積報告数は 19.3 人で、前年と比べて大きく増加した（前年比 6.07）。年間累積報告数は、小児科定点報告数の 3.0%であった。
 年齢階層別報告数は 4～6 歳が多く、4～7 歳が 59.2%を占めていた。

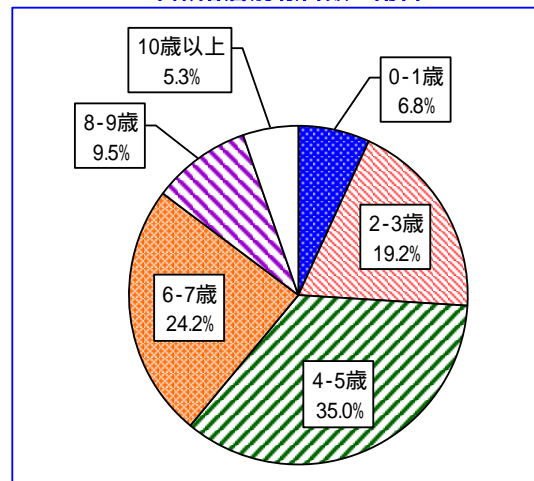
伝染性紅斑の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



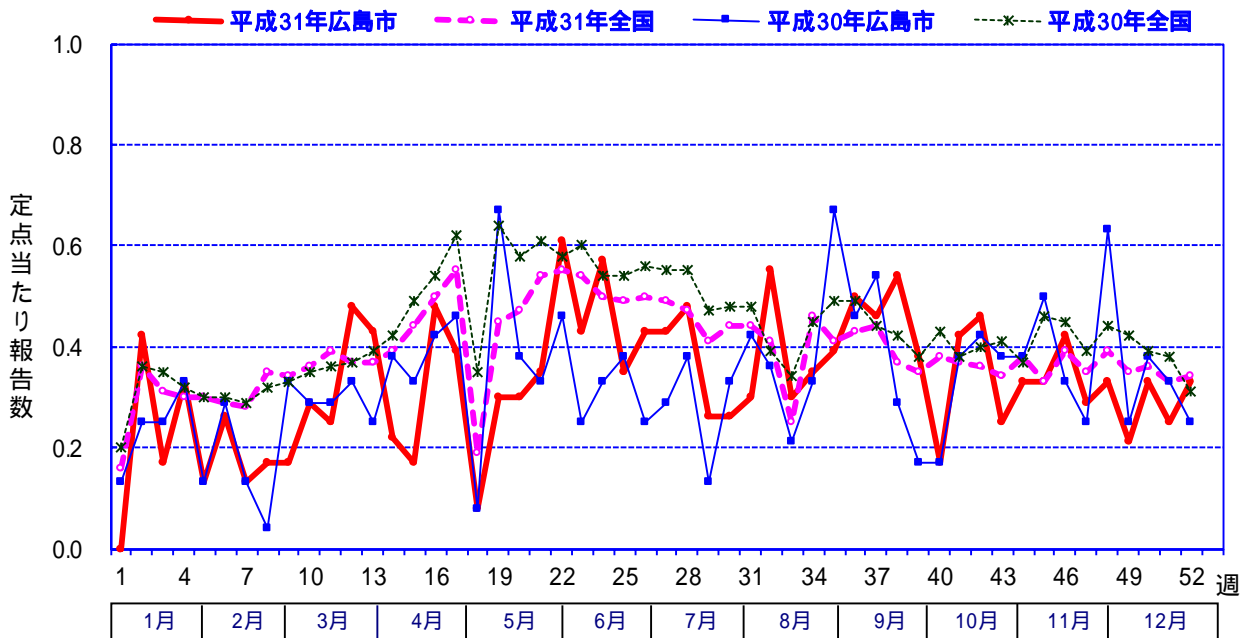
年齢階層別報告数の割合



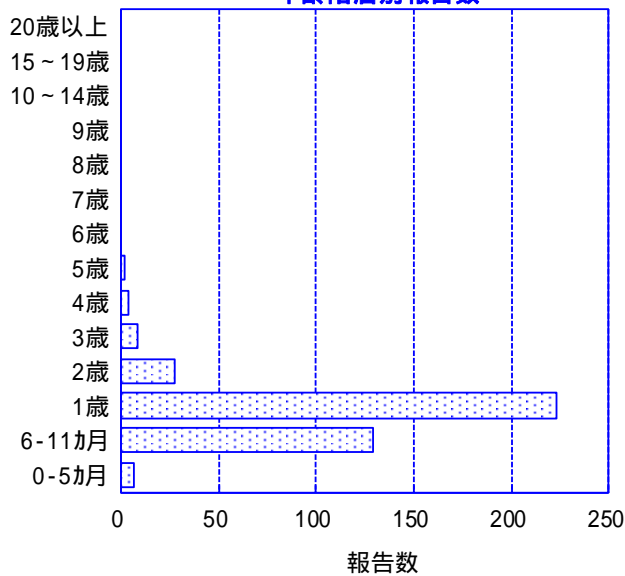
7 突発性発しん

年間定点当たり累積報告数は17.2人で、前年とほぼ同程度であった(前年比1.01)。年間累積報告数は、小児科定点報告数の2.7%であった。年齢階層別報告数は、1歳以下が89.3%を占めていた。

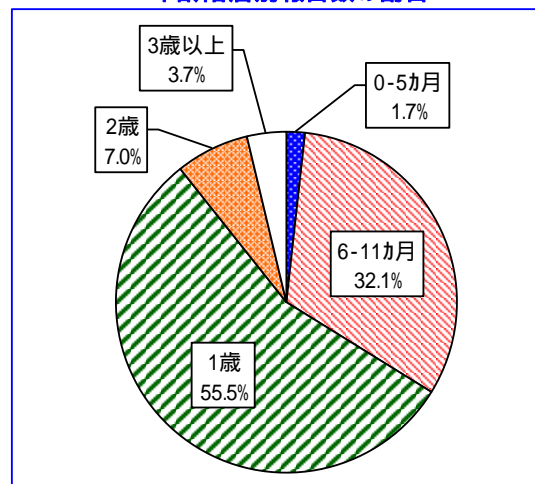
突発性発しんの週別定点当たりの推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

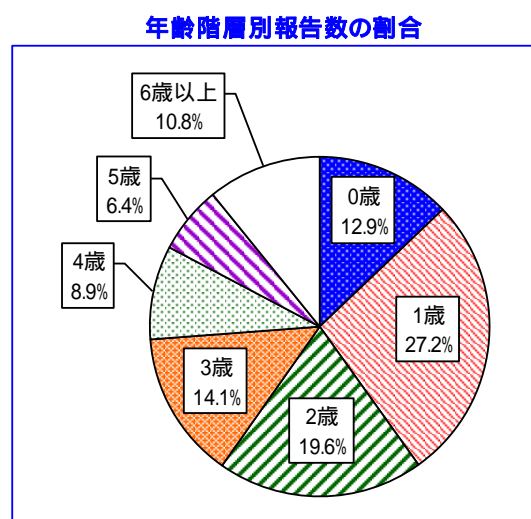
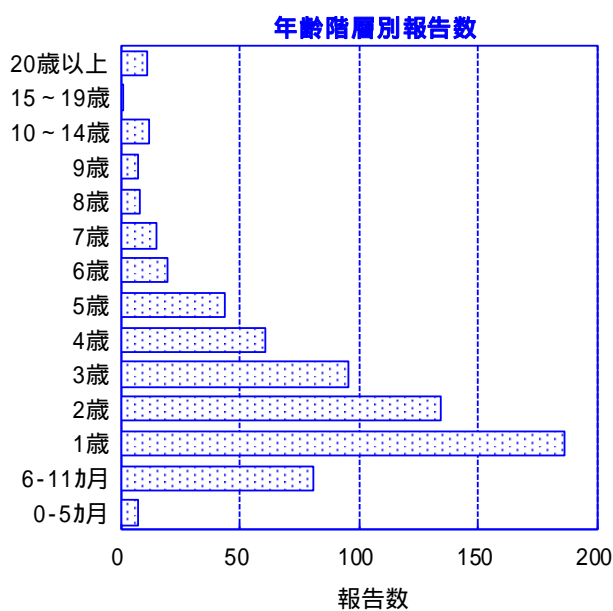
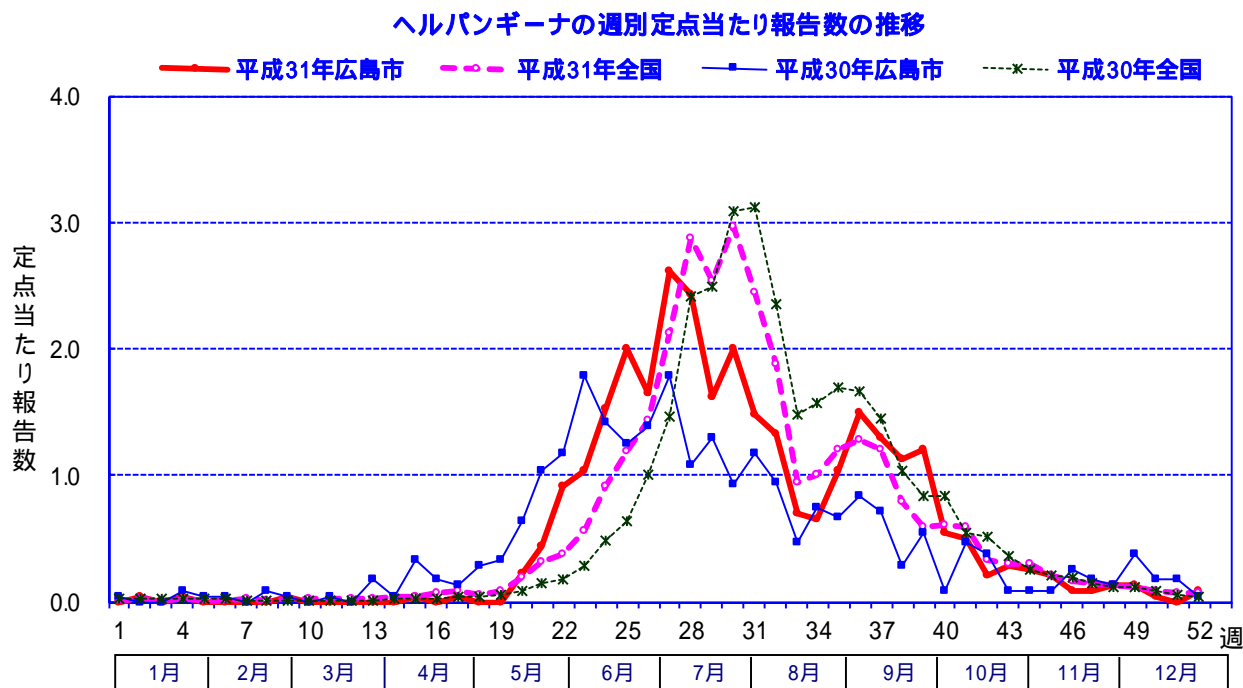


8 ヘルパンギーナ

年間定点当たり累積報告数は29.5人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.20)。年間累積報告数は、小児科定点報告数の4.6%であった。

第20週以降増加し、6～7月にかけて報告数が多くなり、第27週には定点当たり2.61人とピークとなった。9月に報告数がやや増加したが、その後は減少し、第40週に定点当たり1人未満となり、ほぼ終息した。

年齢階層別報告数は3歳以下が73.8%を占め、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあった。



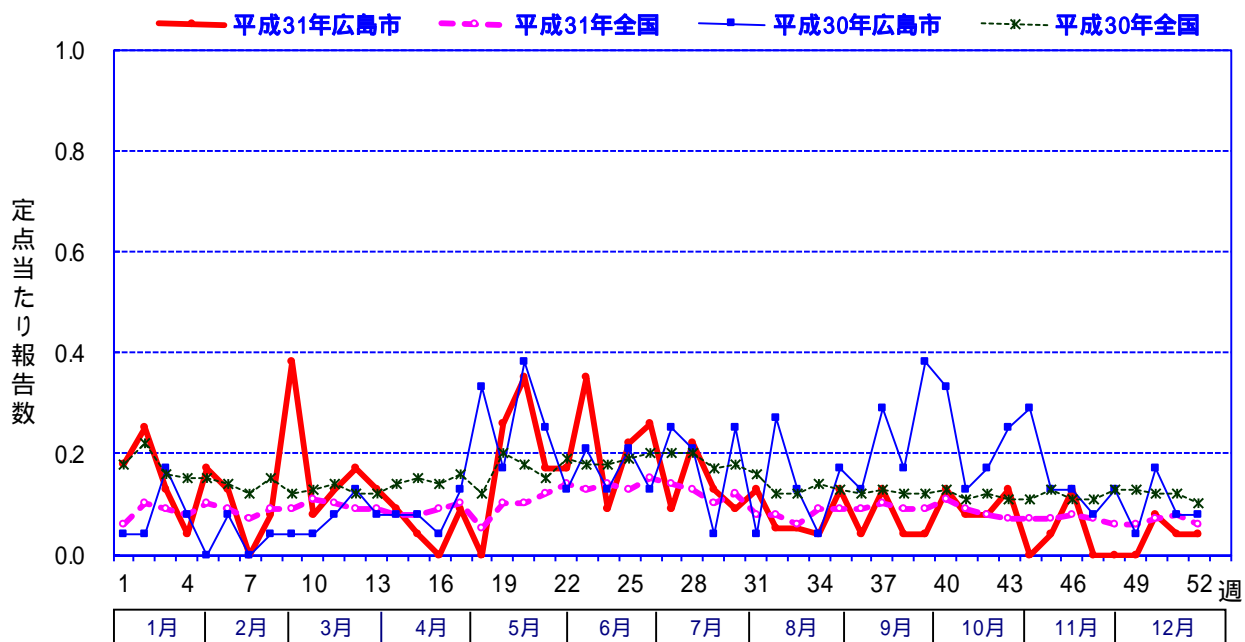
9 流行性耳下腺炎

年間定点当たり累積報告数は5.89人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.78)。

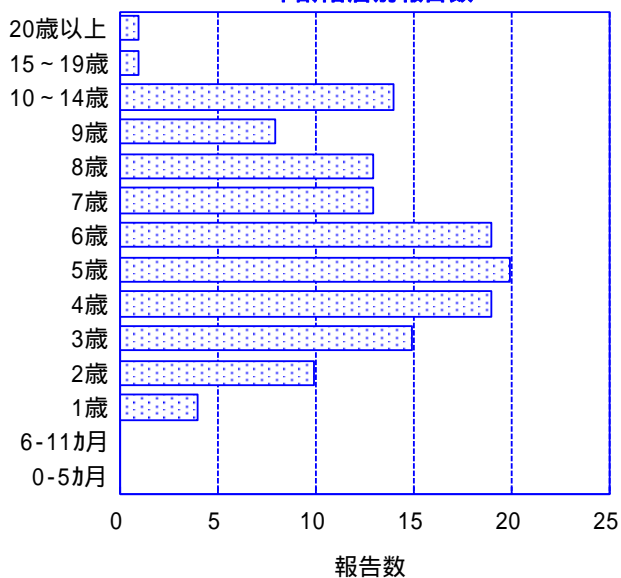
年間累積報告数は、小児科定点報告数の0.9%であった。

年齢階層別報告数は4~7歳が51.9%を占めていた。

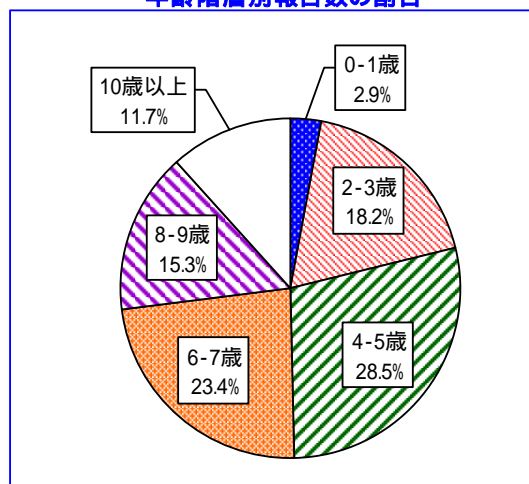
流行性耳下腺炎の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



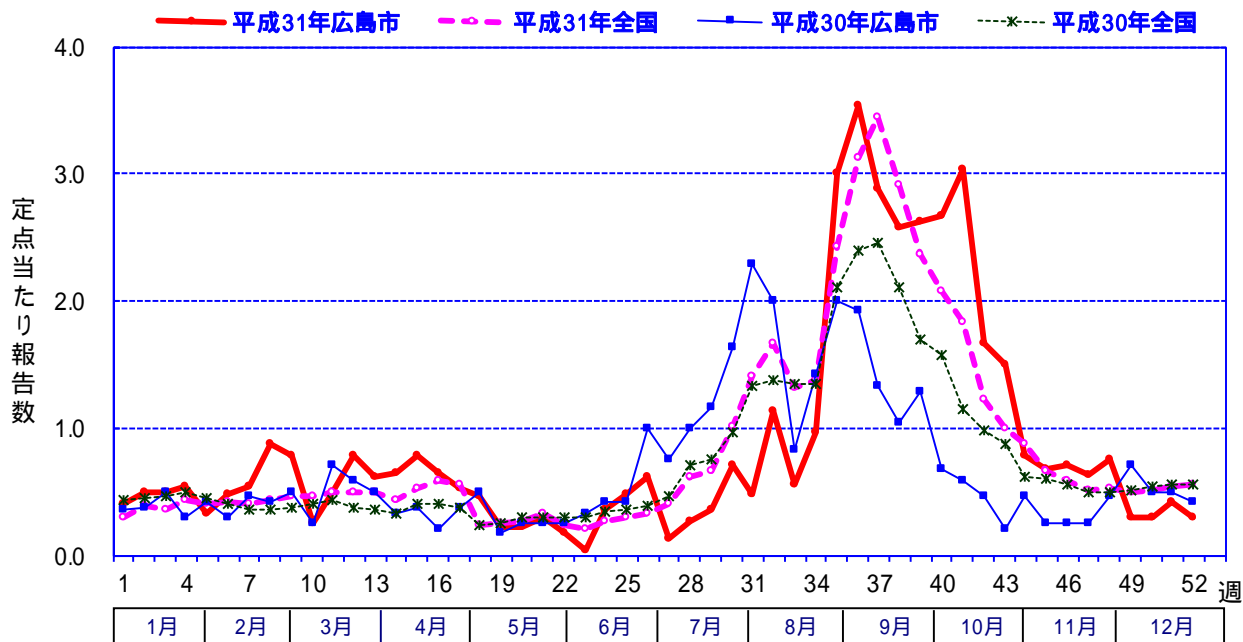
10 RSウイルス感染症

年間定点当たり累積報告数は45.5人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.30)。年間累積報告数は、小児科定点報告数の7.1%であった。

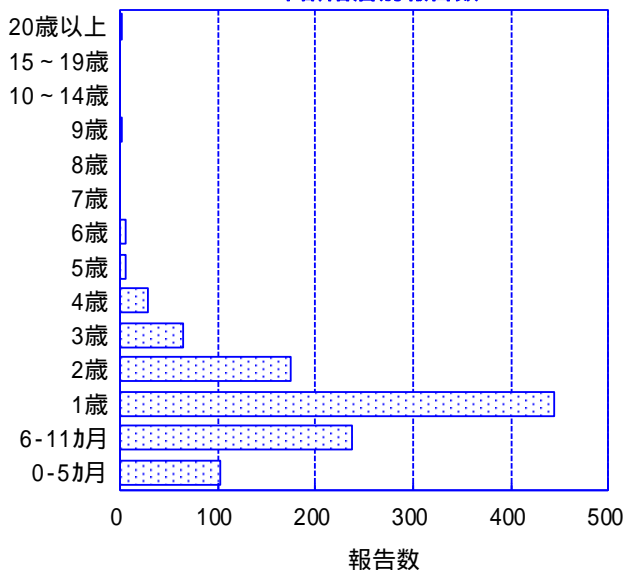
第30週以降増加傾向となり、第36週に定点当たり3.54人とピークとなった。8～10月にかけて報告数が多くなったが、その後は減少し、第44週には定点当たり1人未満となり、ほぼ終息した。

年齢階層別報告数は1歳以下が73.5%を占めていた。

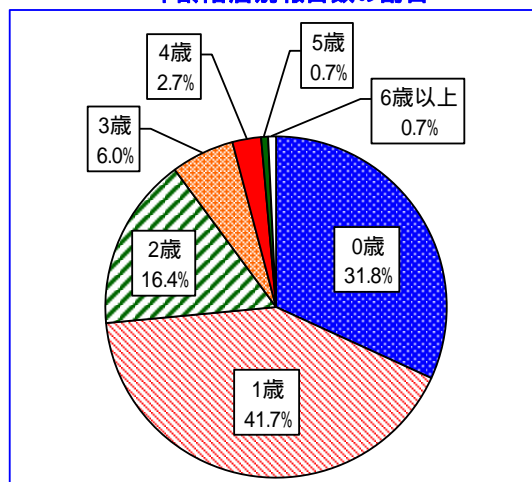
RSウイルス感染症の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

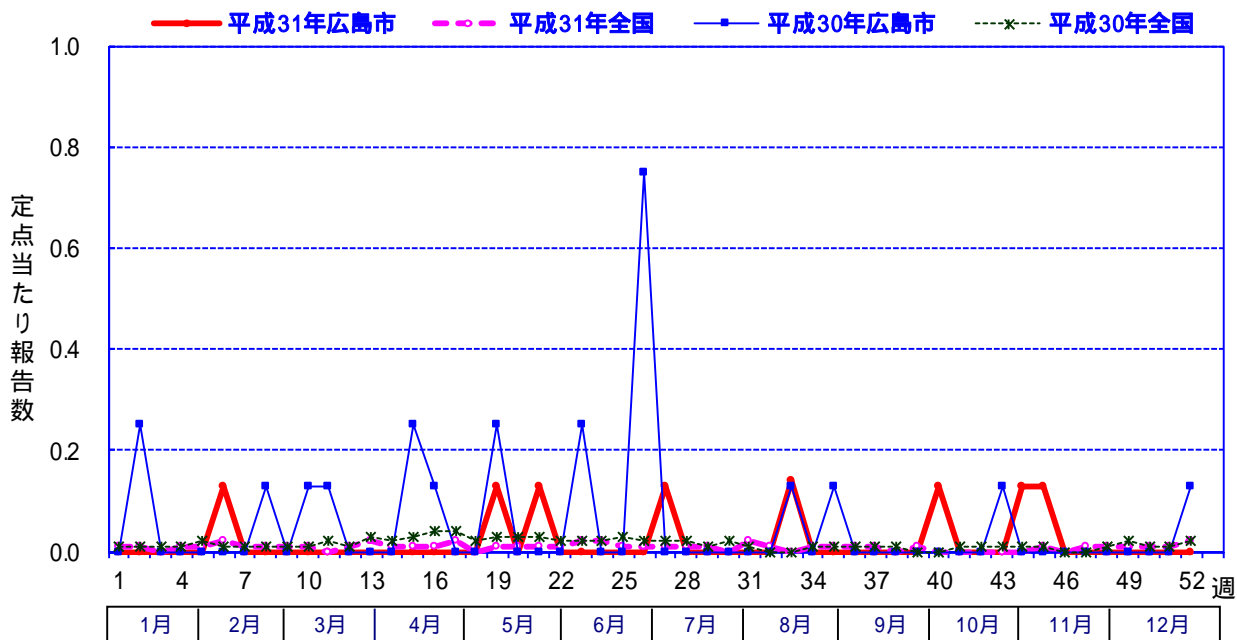


第3節 眼科定点

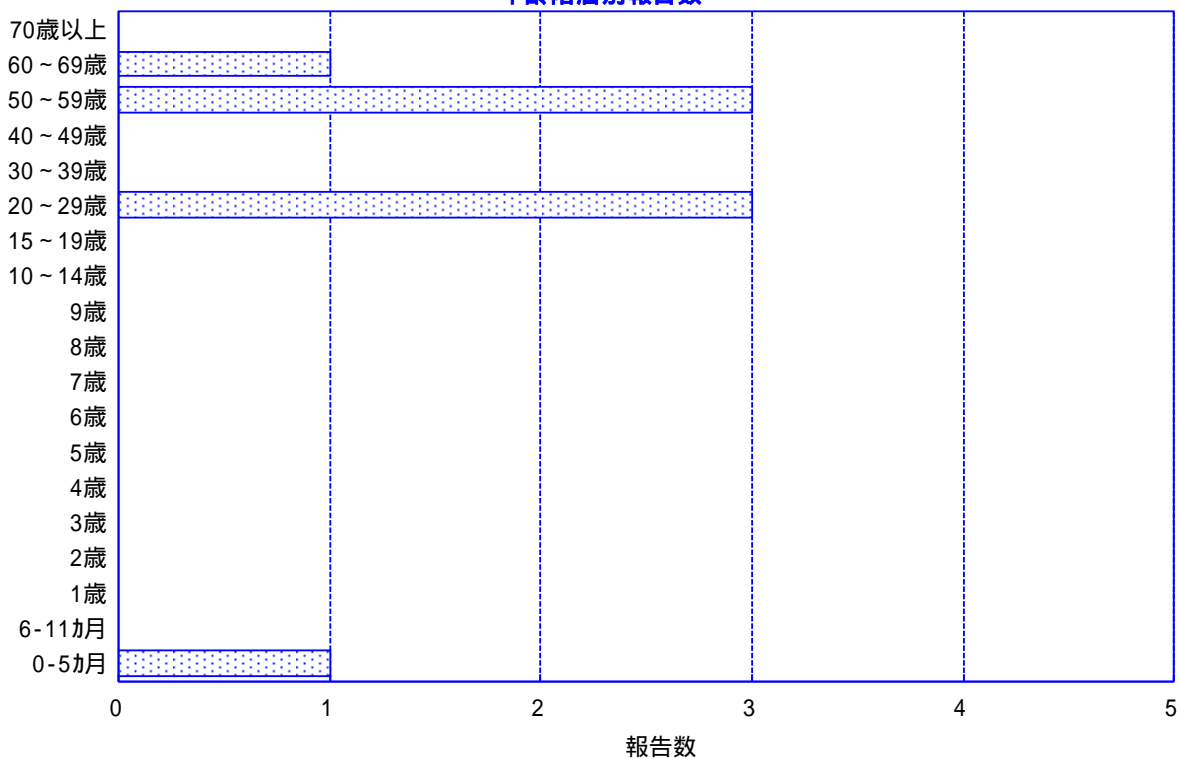
1 急性出血性結膜炎

年間定点当たり累積報告数は 1.05 人で、前年と比べて大きく減少した（前年比 0.37）。

急性出血性結膜炎の週別定点当たり報告数の推移



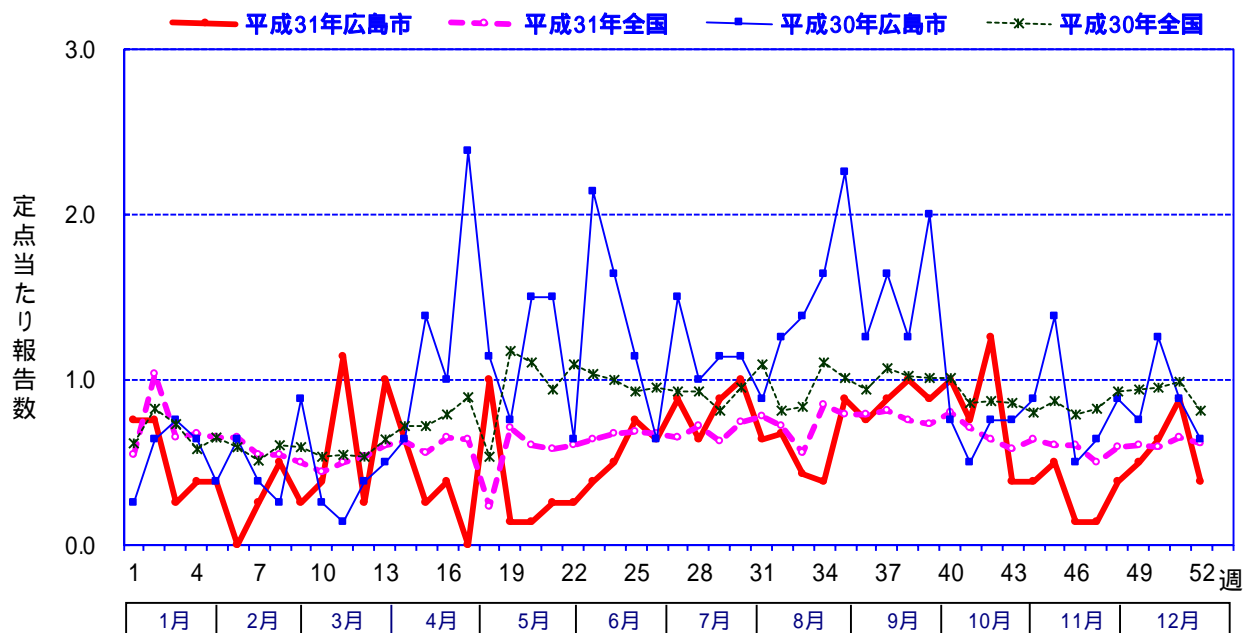
年齢階層別報告数



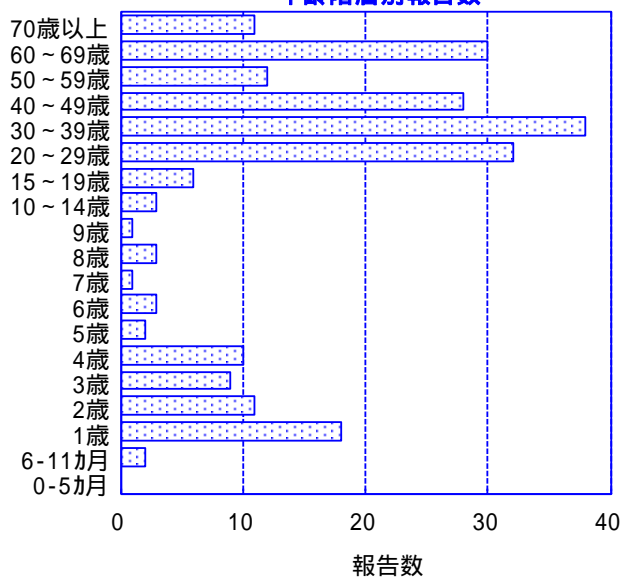
2 流行性角結膜炎

年間定点当たり累積報告数は 28.7 人で、前年と比べて減少した（前年比 0.56）。
年齢階層別報告数は 20 歳以上が 68.6% を占め、30 代が最も多かった。

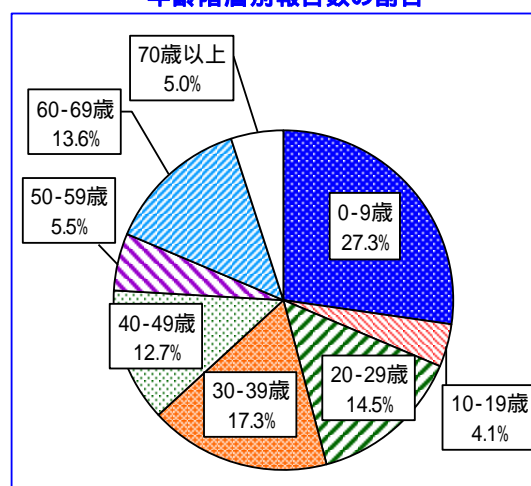
流行性角結膜炎の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



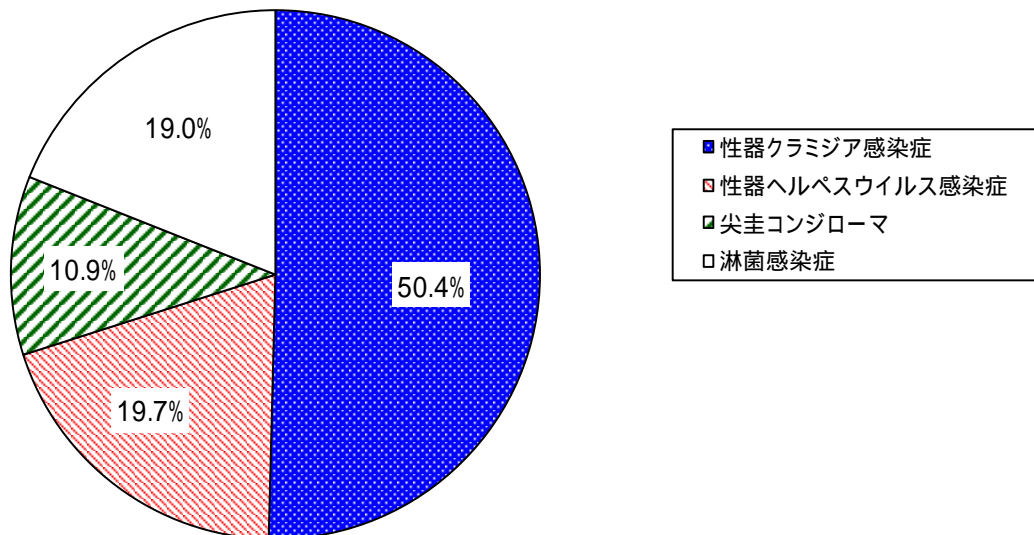
年齢階層別報告数の割合



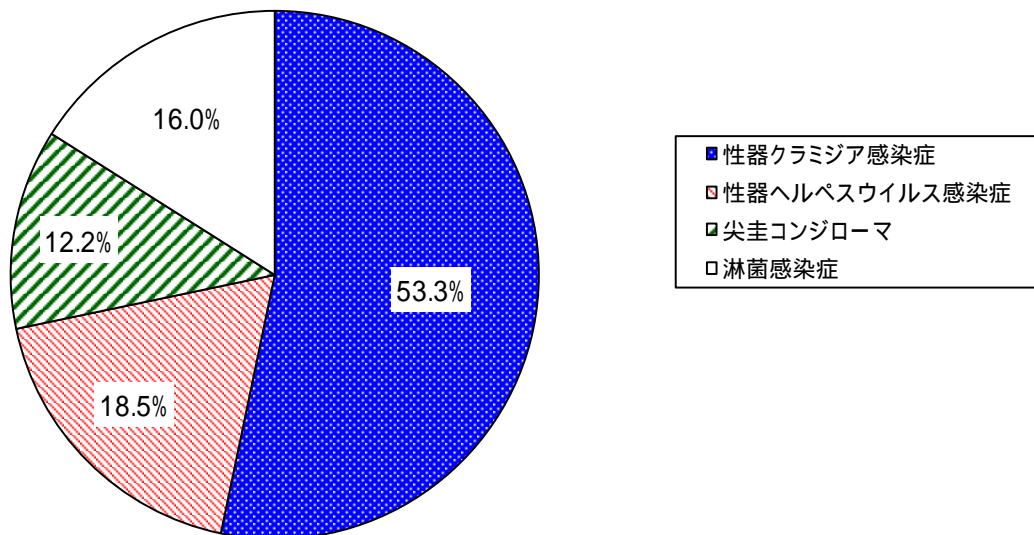
第4節 性感染症定点

性感染症対象4疾患の発生割合は次のグラフのとおりである。性感染症4疾患の年間定点当たり累積報告総数は109人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.22)。年間定点当たり累積報告数は、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、淋菌感染症、尖圭コンジローマの順に多かった。

広島市性感染症報告割合



全国性感染症報告割合



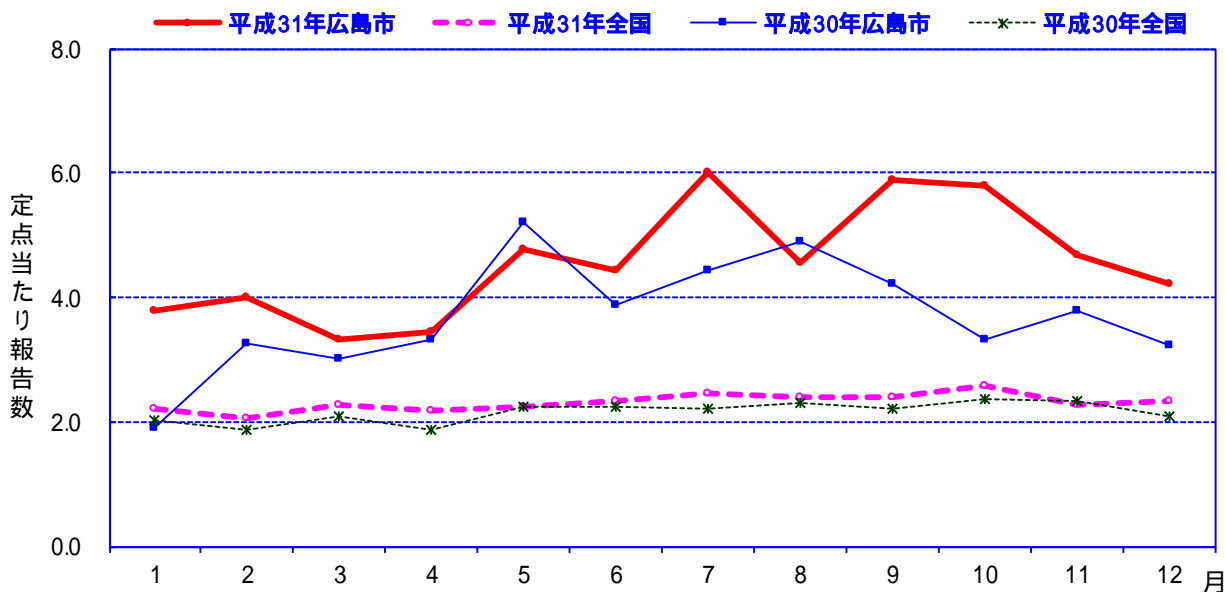
1 性器クラミジア感染症

年間定点当たり累積報告数は54.9人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.23)。年間累積報告数は性感染症定点報告数の50.4%を占め、性感染症定点報告対象疾患の中で最も多かった。

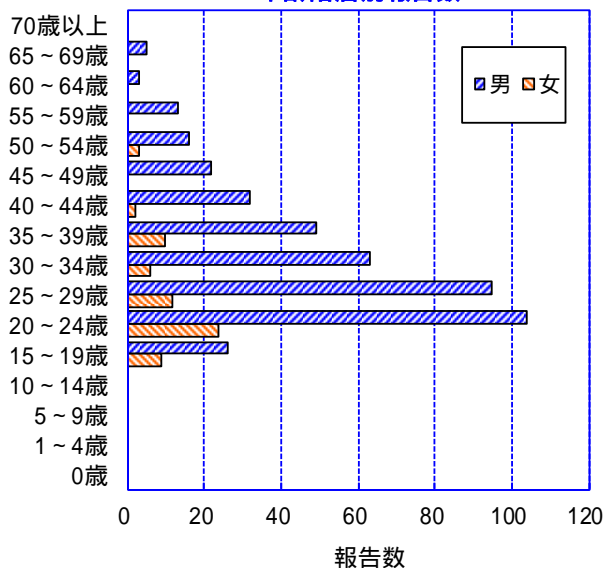
男性が多く、年間定点当たり累積報告数は男性47.6人(86.6%)、女性7.33人(13.4%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が84.8%を占めていた。

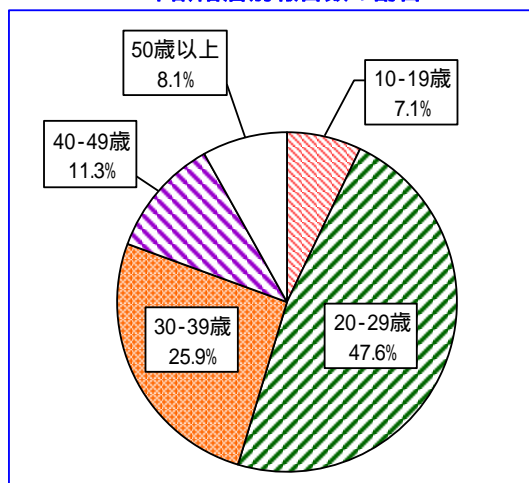
性器クラミジア感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



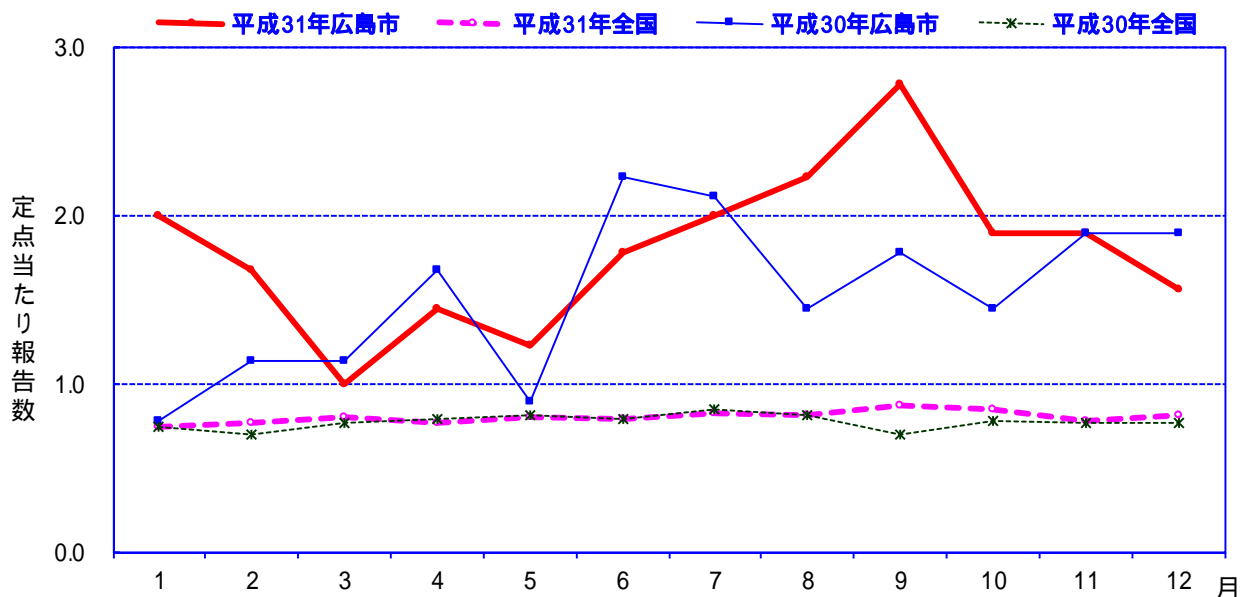
2 性器ヘルペスウイルス感染症

年間定点当たり累積報告数は21.5人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.16)。年間累積報告数は、性感染症定点報告数の19.7%と性感染症定点報告対象疾患の中では、性器クラミジア感染症に次いで多かった。

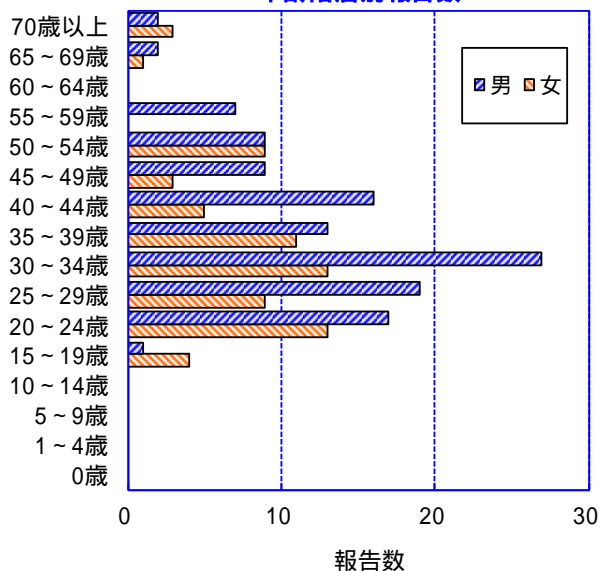
男性が多く、年間定点当たり累積報告数は男性13.6人(63.2%)、女性7.89人(36.8%)であった。

年齢階層別報告数は30代が最も多く、20~40代が80.4%を占めていた。

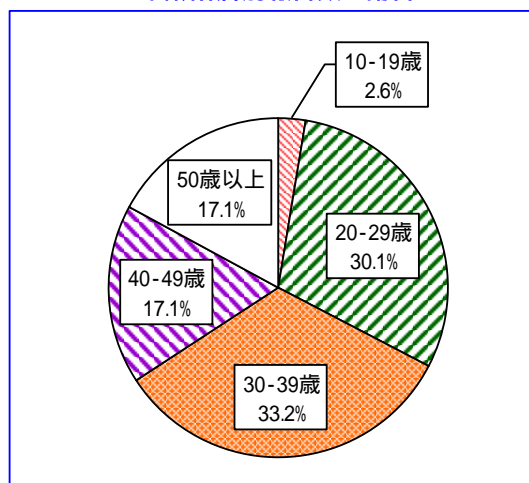
性器ヘルペスウイルス感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



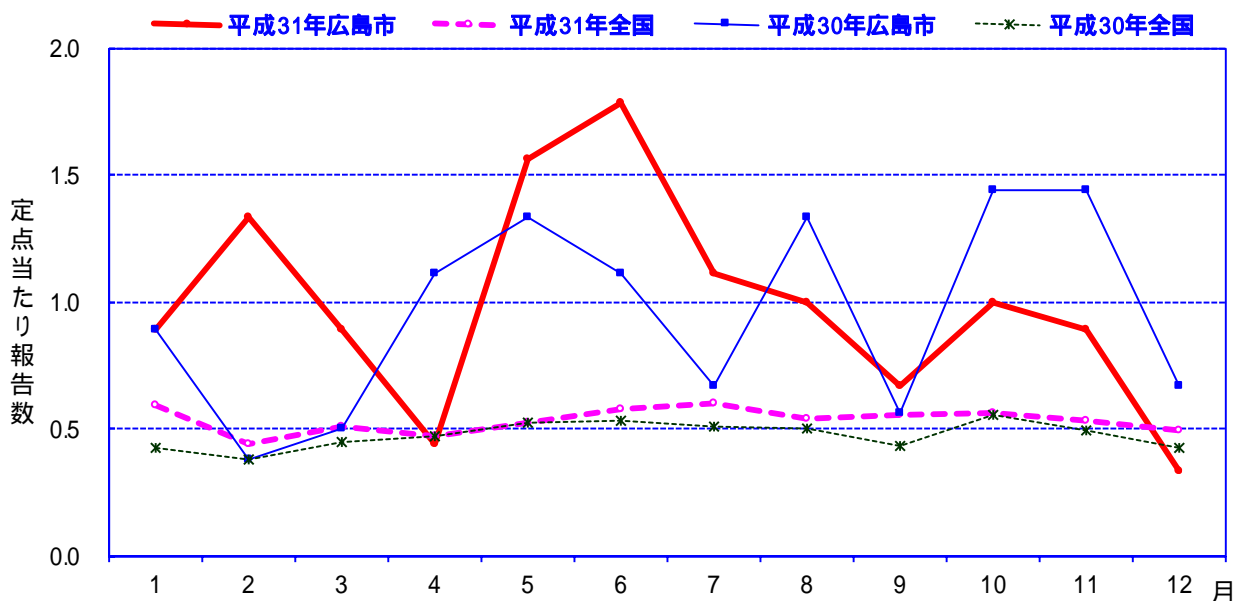
3 尖圭コンジローマ

年間定点当たり累積報告数は11.9人で、前年とほぼ同程度であった(前年比1.04)。年間累積報告数は、性感染症定点報告数の10.9%を占めていた。

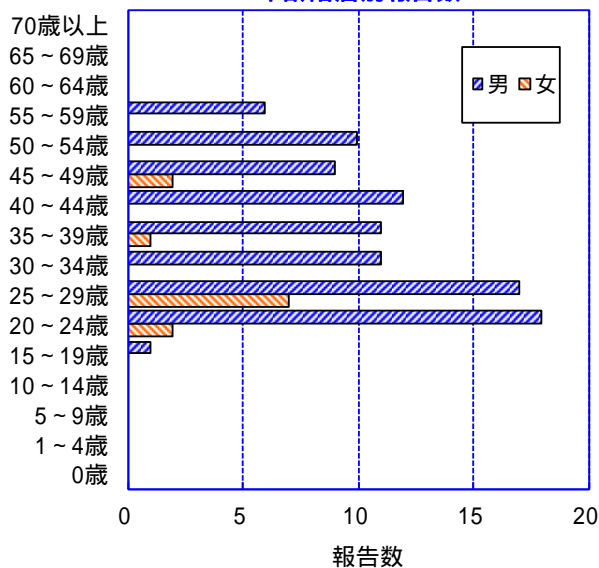
男性が多く、年間定点当たり累積報告数は男性10.6人(88.8%)、女性1.33人(11.2%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が84.1%を占めていた。

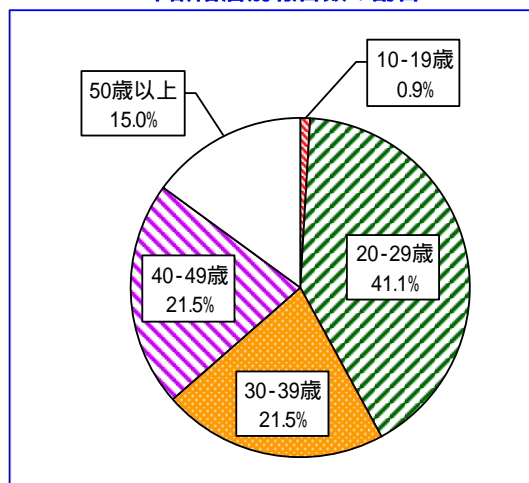
尖圭コンジローマの月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



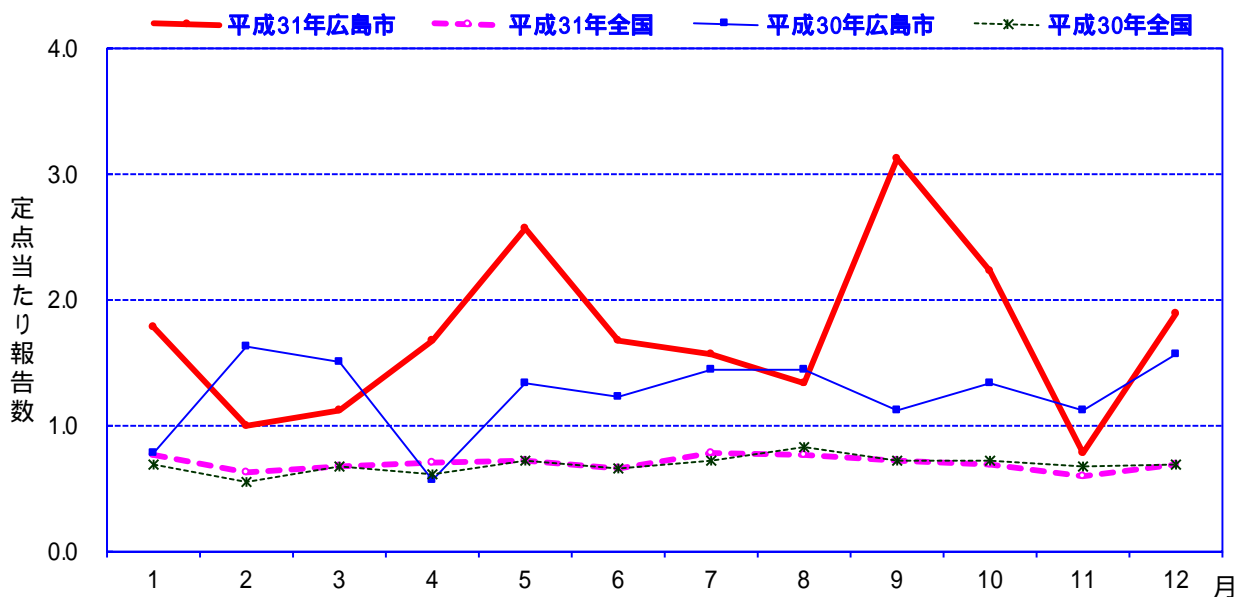
4 淋菌感染症

年間定点当たり累積報告数は20.7人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.37)。年間累積報告数は性感染症定点報告数の19.0%を占めていた。

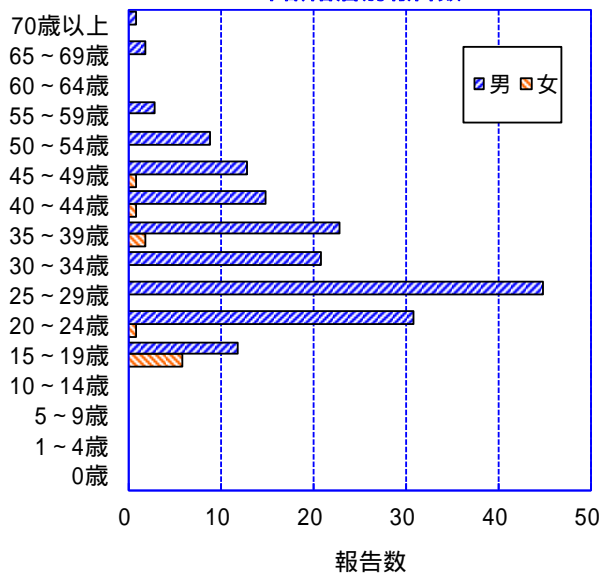
男性が圧倒的に多く、年間定点当たり累積報告数は男性19.4人(94.1%)、女性1.22人(5.9%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が82.2%を占めていた。

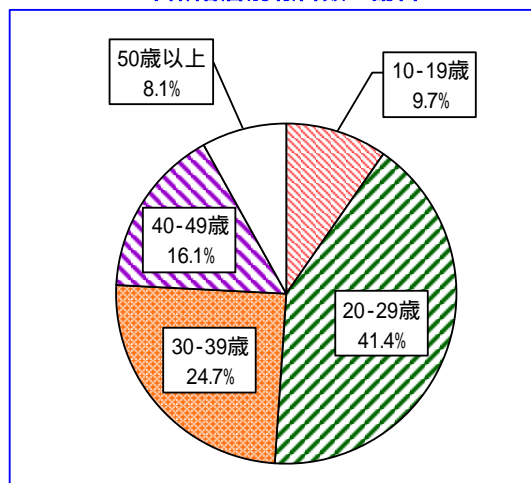
淋菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



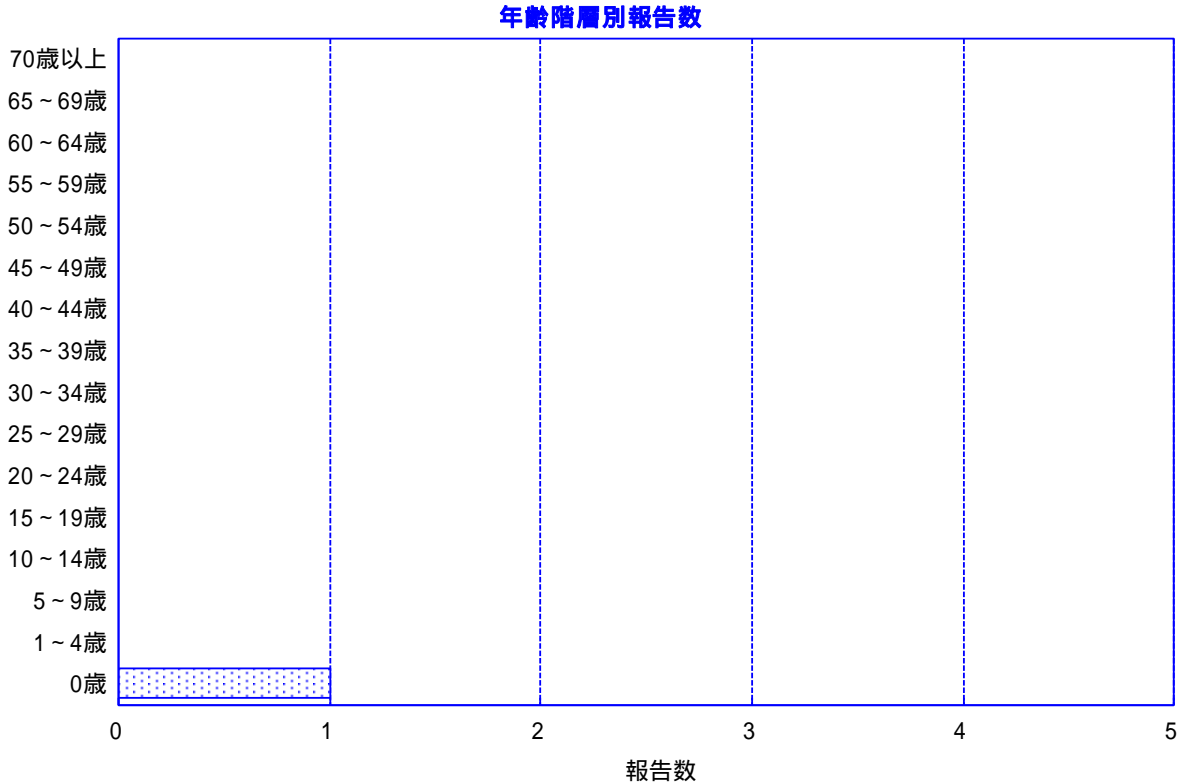
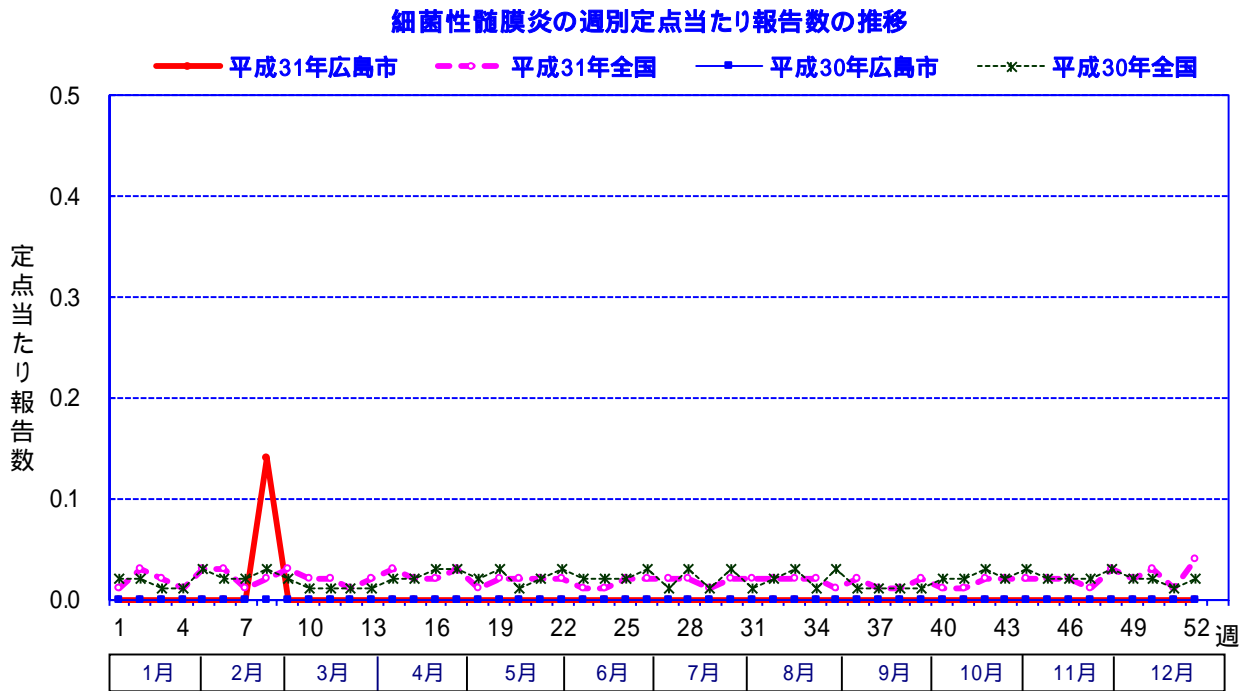
年齢階層別報告数の割合



第5節 基幹定点

1 細菌性髄膜炎

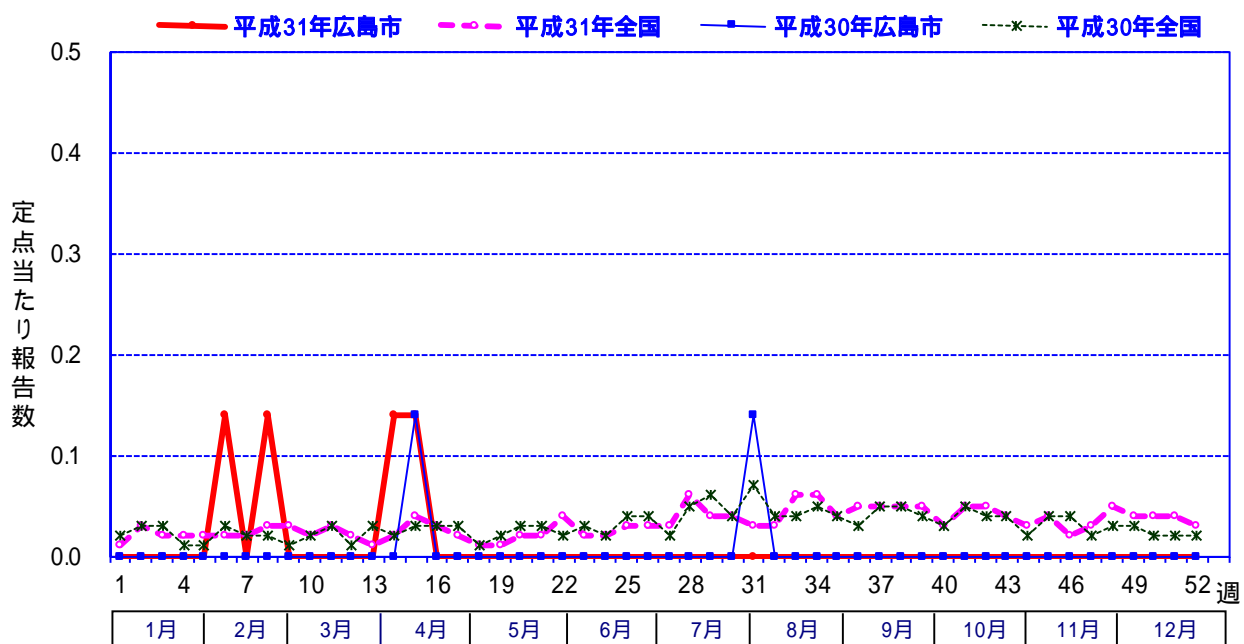
年間報告数は1人であった。



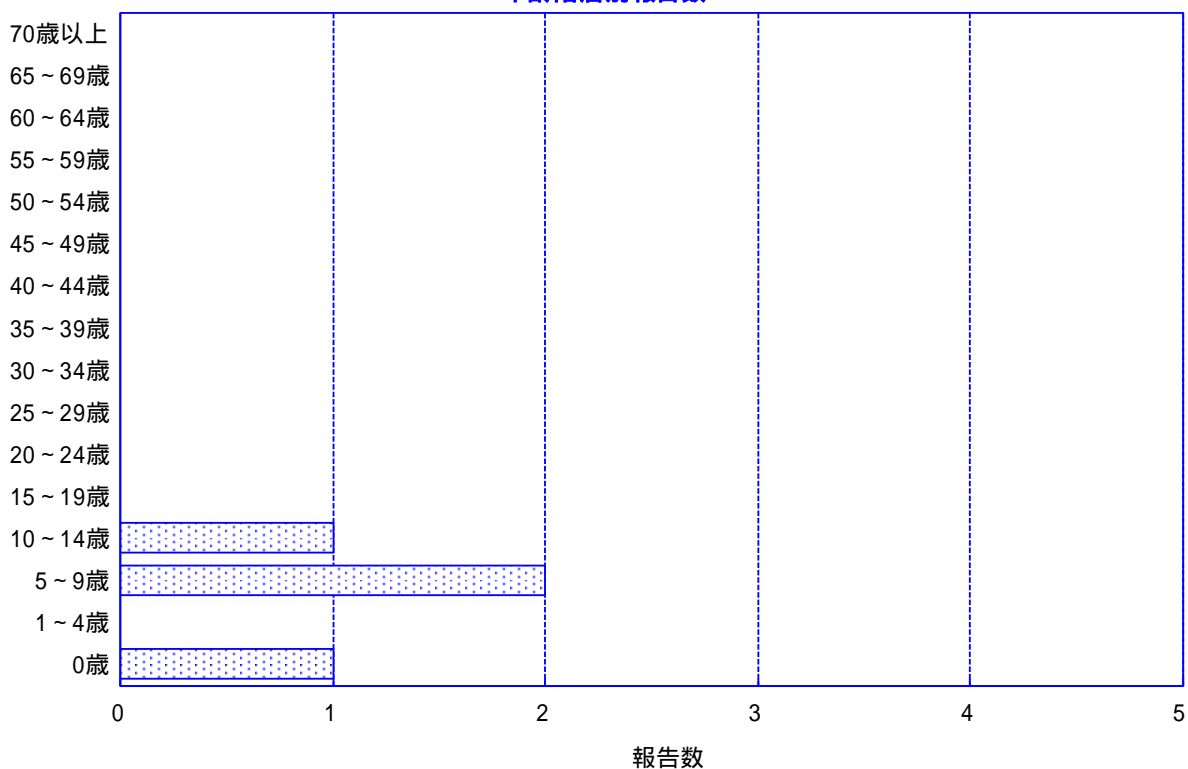
2 無菌性髄膜炎

年間報告数は4人であった。

無菌性髄膜炎の週別定点当たり報告数の推移



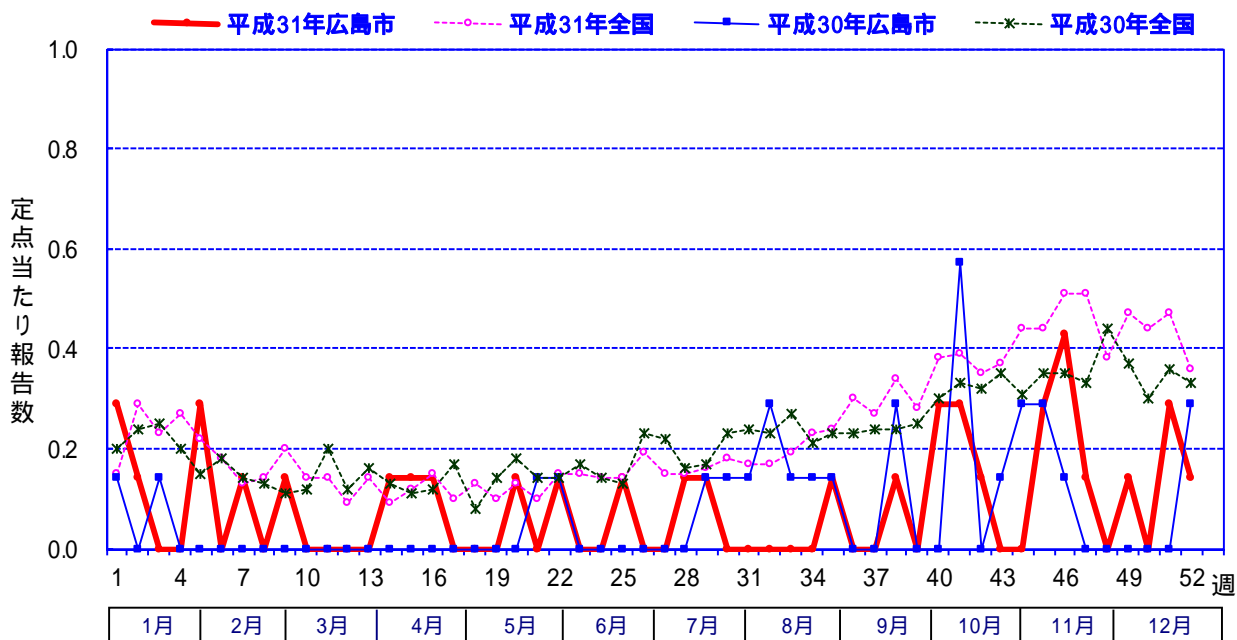
年齢階層別報告数



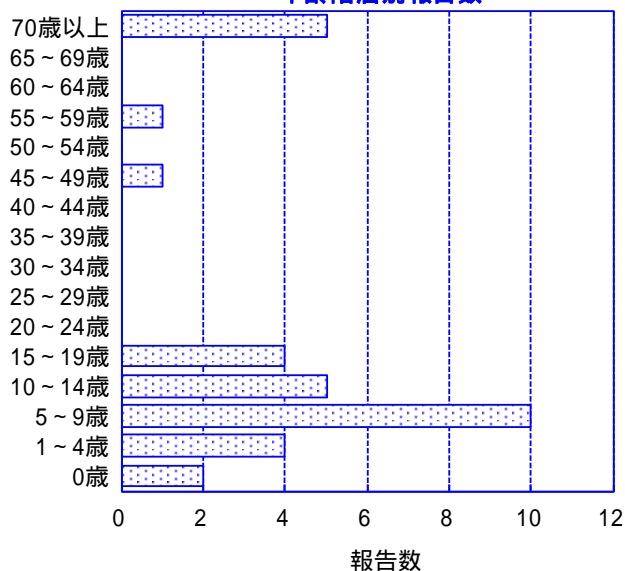
3 マイコプラズマ肺炎

年間定点当たり累積報告数は4.55人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.22)。年齢階層別報告数は、5～9歳が31.3%を占めていた。

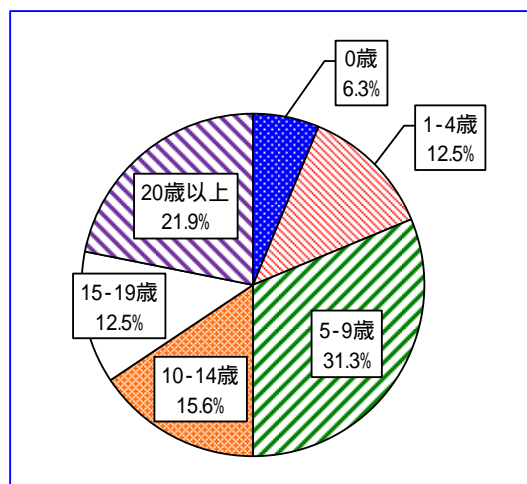
マイコプラズマ肺炎の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数

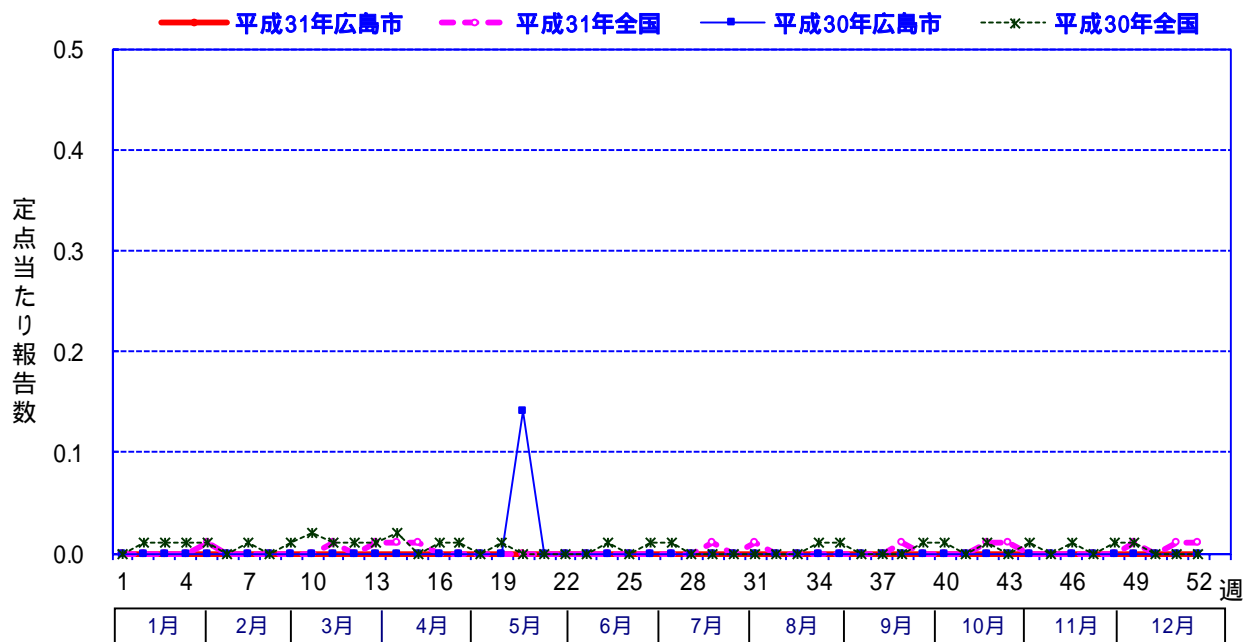


年齢階層別報告数の割合



4 クラミジア肺炎（オウム病を除く）
年間をとおして報告はなかった。

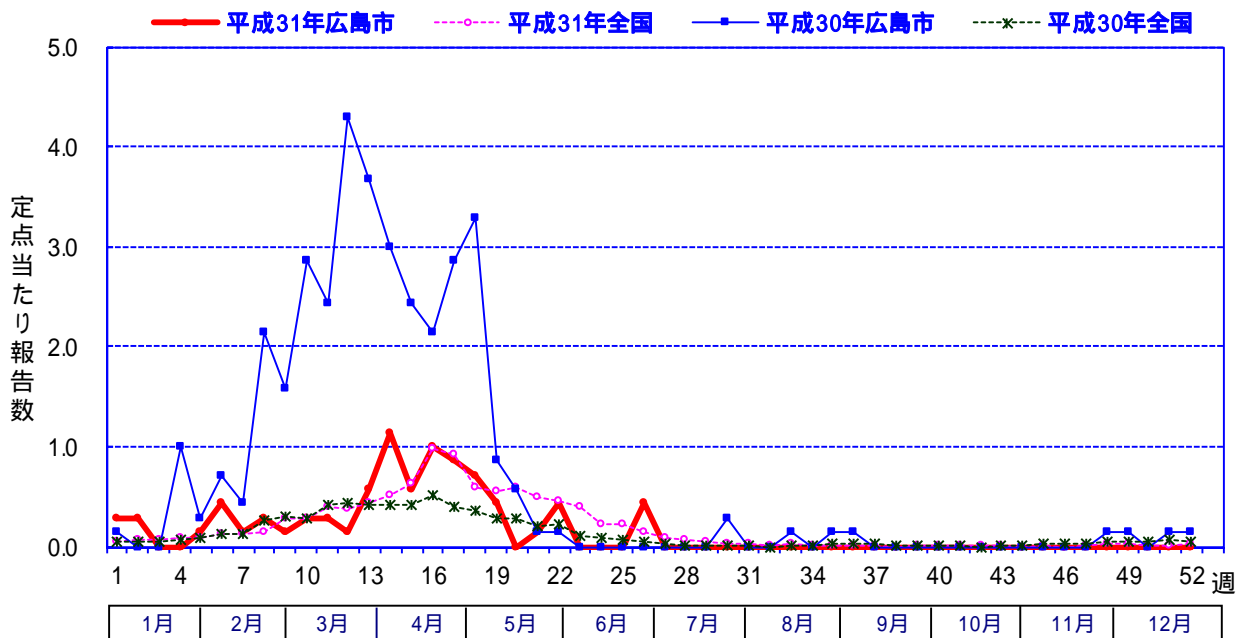
クラミジア肺炎(オウム病を除く)の週別定点当たり報告数の推移



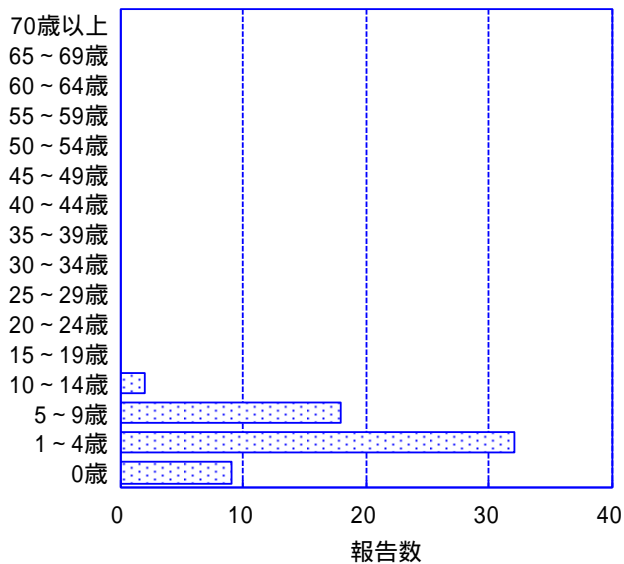
5 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

年間定点当たりの累積報告数は 8.72 人で、前年と比べて大きく減少した（前年比 0.24）。年齢階層別報告数は、1～4 歳、5～9 歳、0 歳の順に多かった。

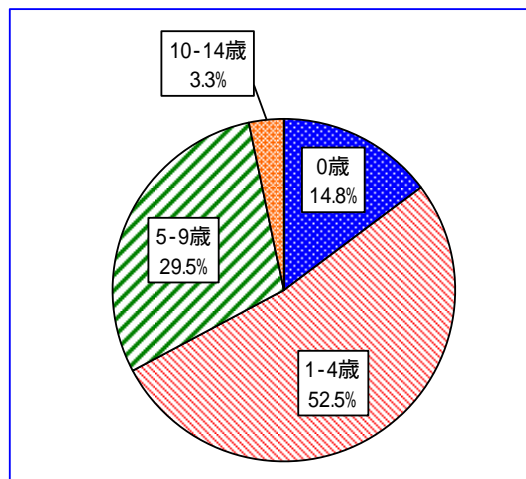
感染性胃腸炎(ロタウイルス)の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

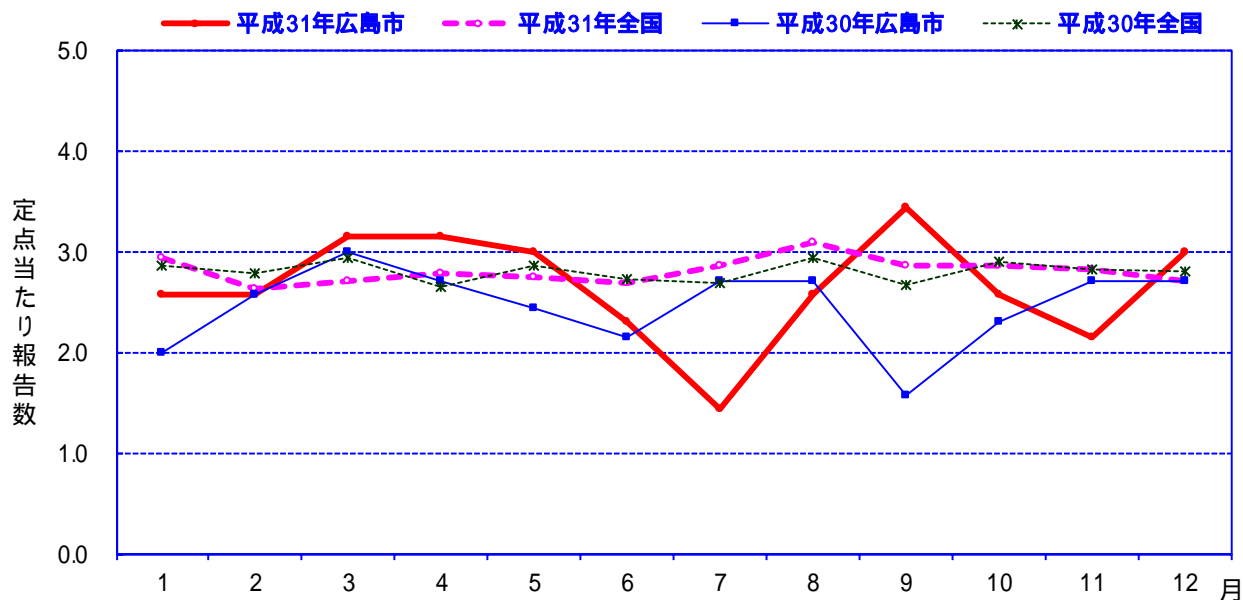


6 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

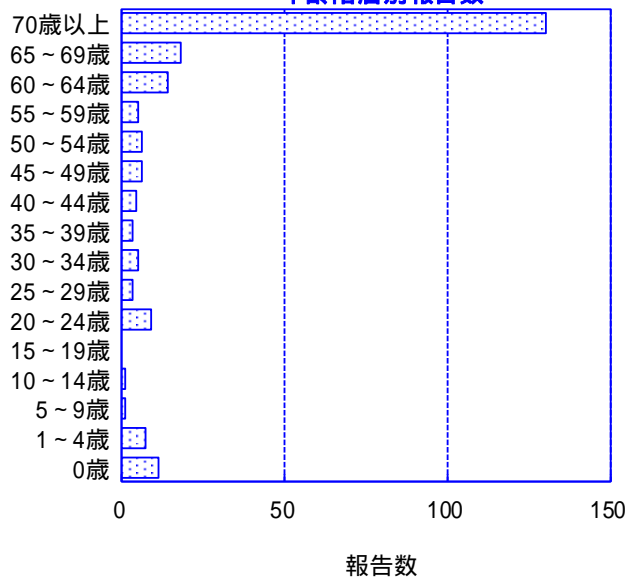
年間定点当たり累積報告数は31.9人で、前年とほぼ同程度であった(前年比1.07)。年間累積報告数は、薬剤耐性菌感染症3疾患の中で最も多かった。

年齢階層別報告数は60歳以上が72.6%を占め、高齢者に多い傾向であった。

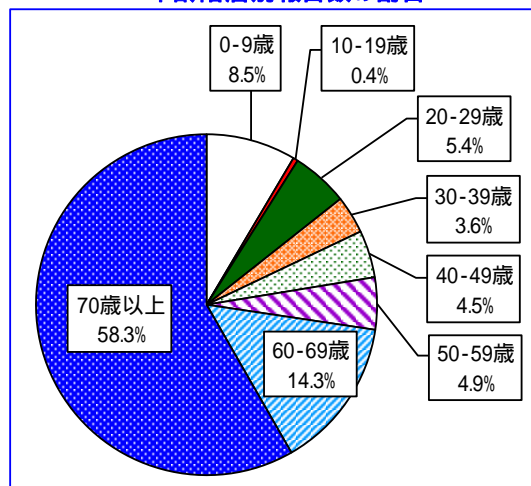
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



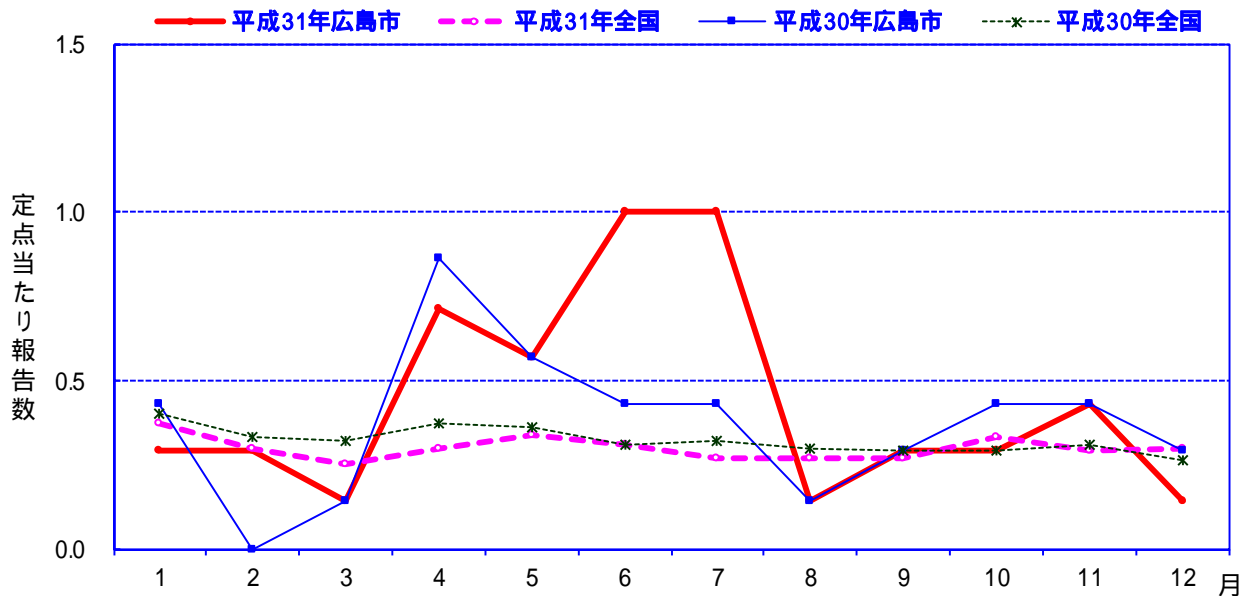
年齢階層別報告数の割合



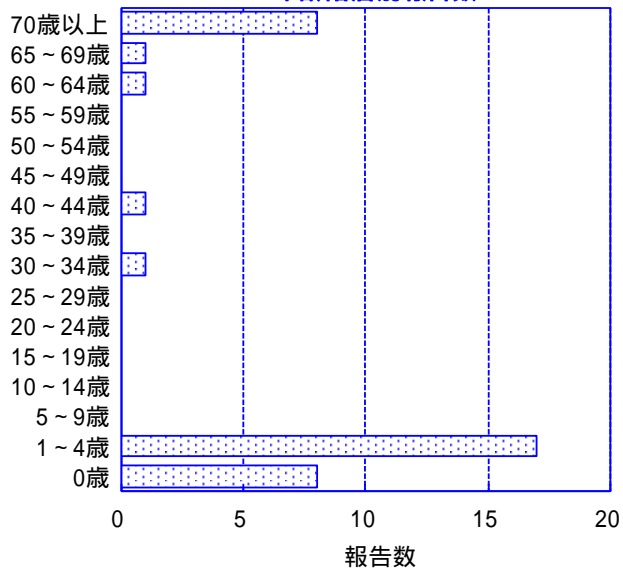
7 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

年間定点当たり累積報告数は5.29人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.19)。年齢階層別報告数は、4歳以下が67.6%を占めていた。

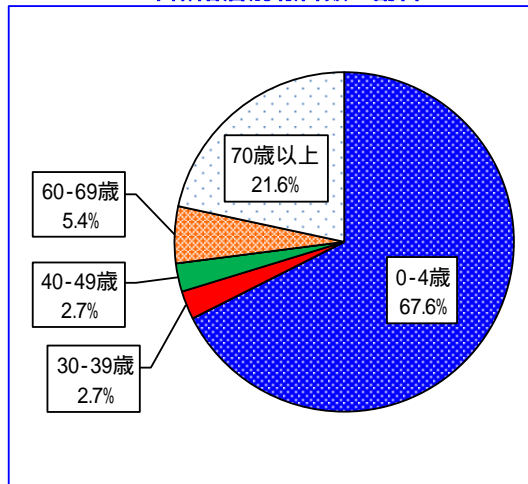
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数

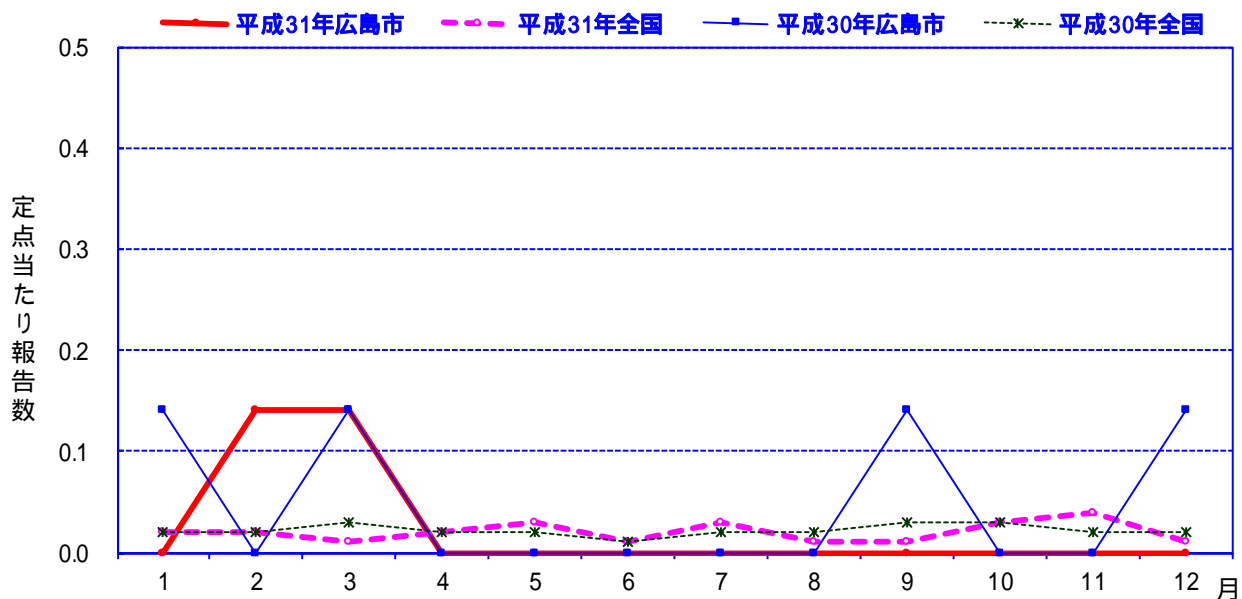


年齢階層別報告数の割合

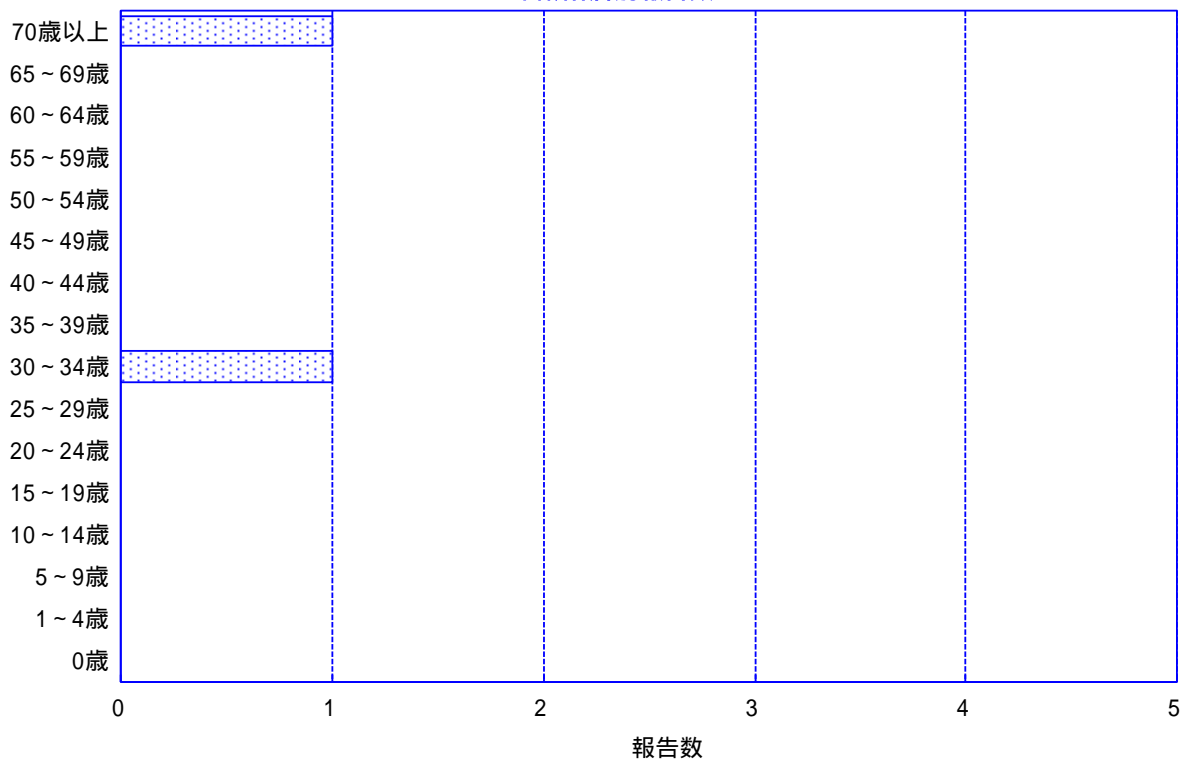


8 薬剤耐性緑膿菌感染症
年間報告数は2人であった。

薬剤耐性緑膿菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



第6節 各感染症の推移（平成20年～平成31年）

平成20年～平成31年における月別定点当たり報告数の推移をグラフに示す。

なお、週報対象感染症のグラフは、各週の定点当たり報告数の月平均値の推移を示している。

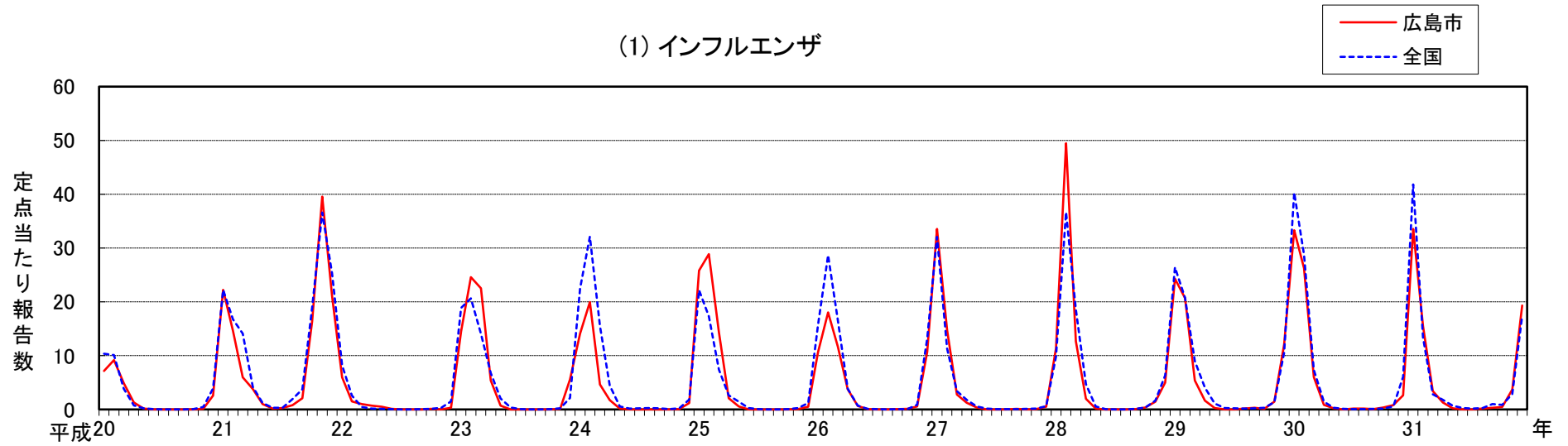
【週報対象感染症】

- (1) インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）
- (2) 咽頭結膜熱
- (3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- (4) 感染性胃腸炎
- (5) 水痘
- (6) 手足口病
- (7) 伝染性紅斑
- (8) 突発性発しん
- (9) ヘルパンギーナ
- (10) 流行性耳下腺炎
- (11) R S ウイルス感染症
- (12) 急性出血性結膜炎
- (13) 流行性角結膜炎
- (14) 細菌性髄膜炎
- (15) 無菌性髄膜炎
- (16) マイコプラズマ肺炎
- (17) クラミジア肺炎（オウム病を除く）
- (18) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

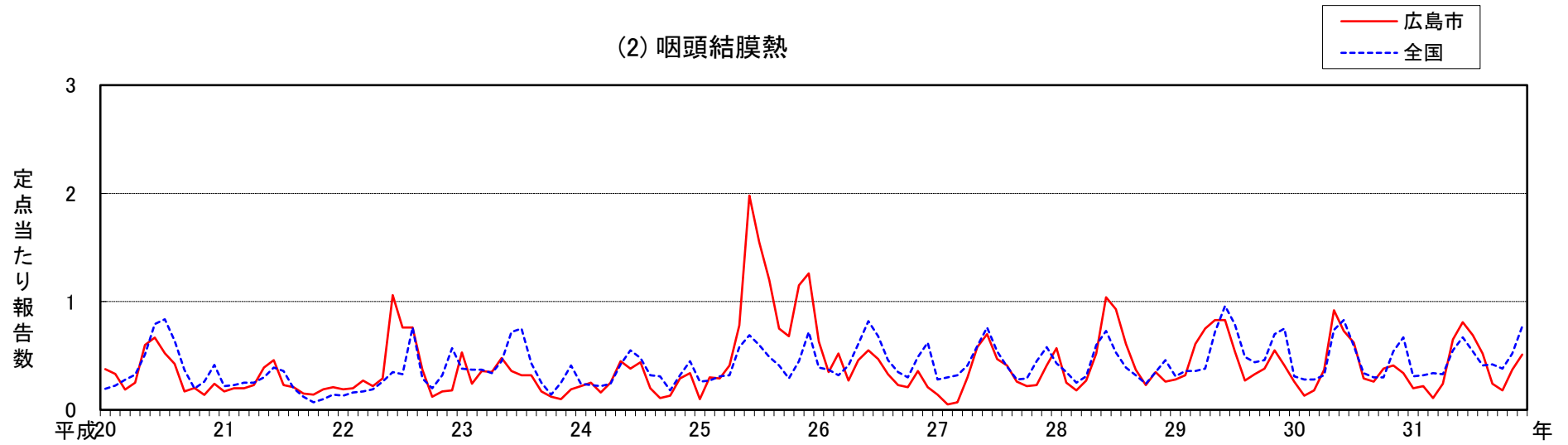
【月報対象感染症】

- (19) 性器クラミジア感染症
- (20) 性器ヘルペスウイルス感染症
- (21) 尖圭コンジローマ
- (22) 淋菌感染症
- (23) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
- (24) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
- (25) 薬剤耐性緑膿菌感染症

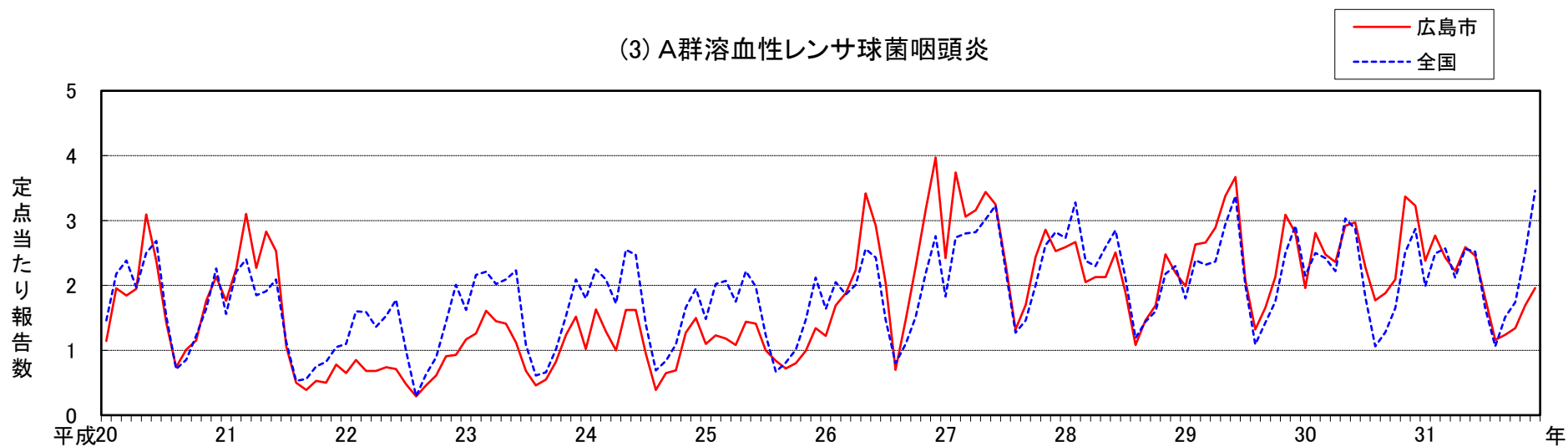
(1) インフルエンザ



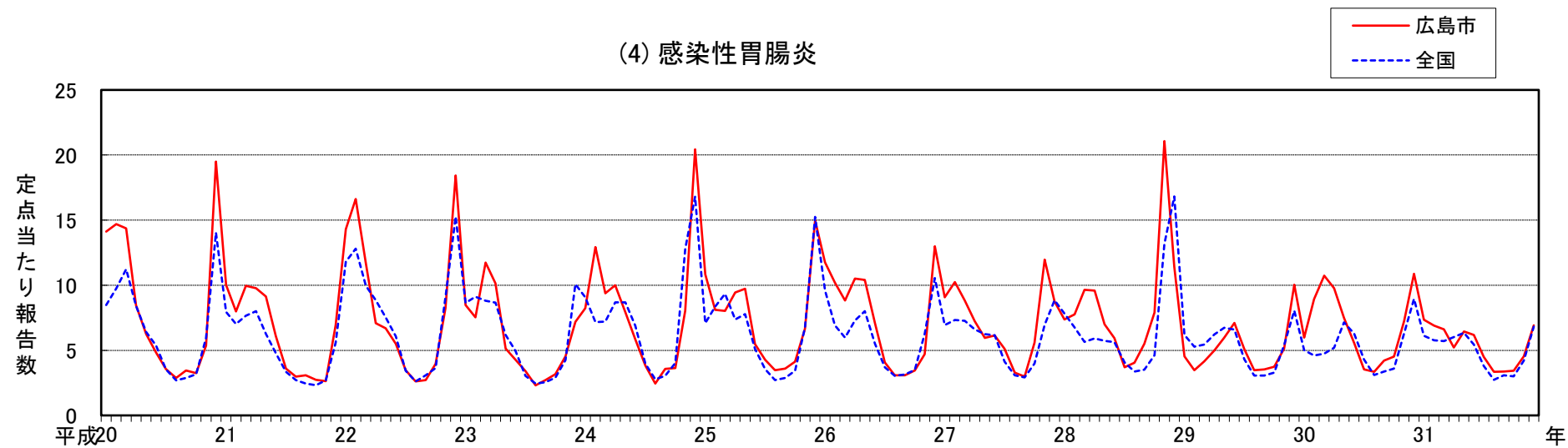
(2) 咽頭結膜熱



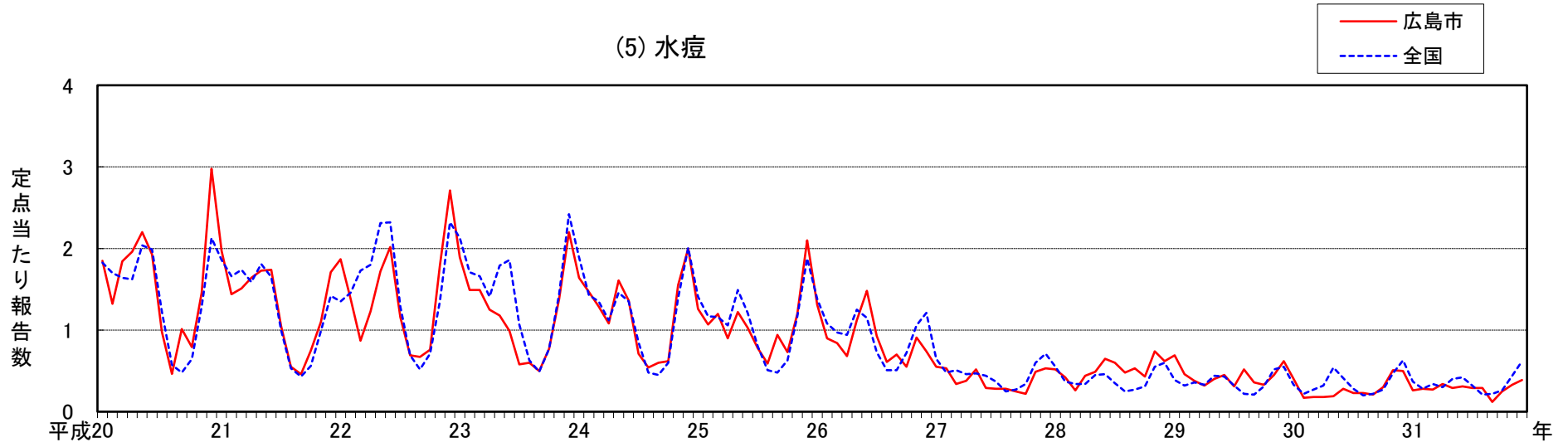
(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



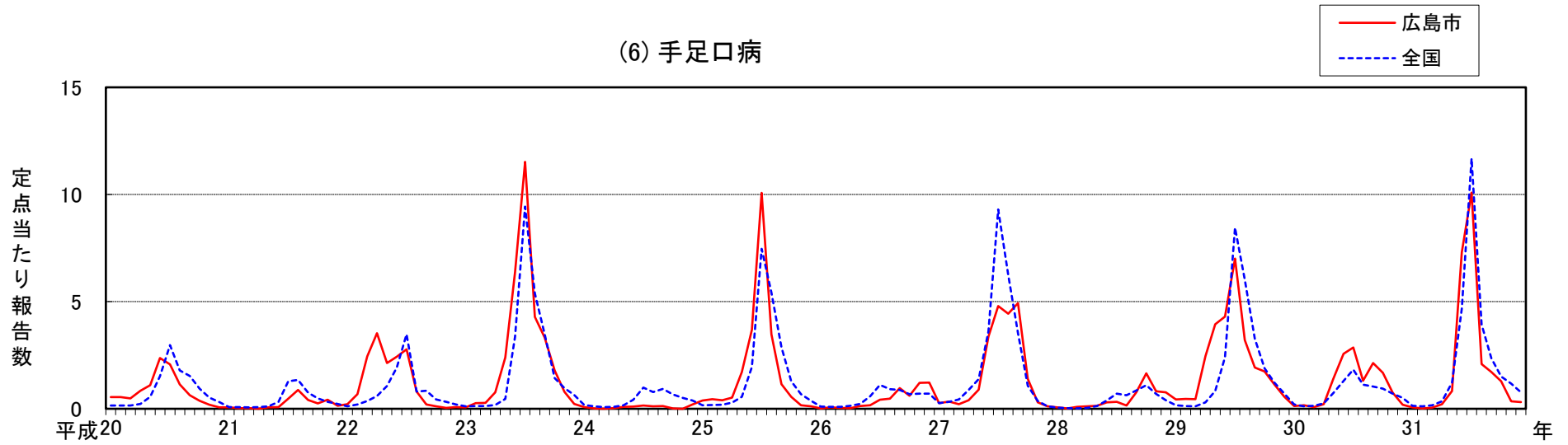
(4) 感染性胃腸炎



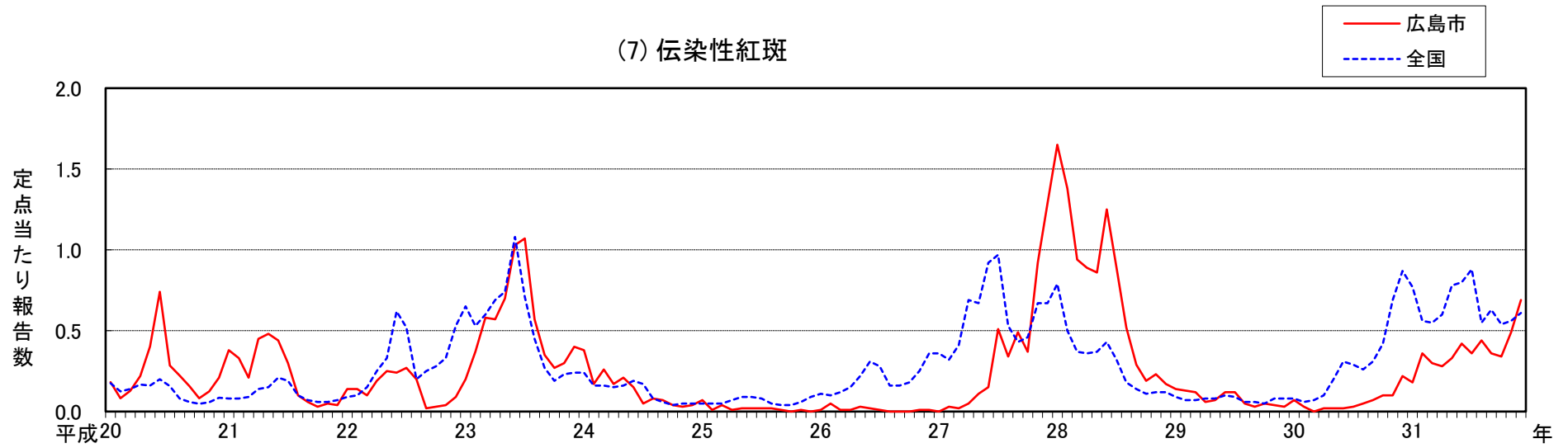
(5) 水痘



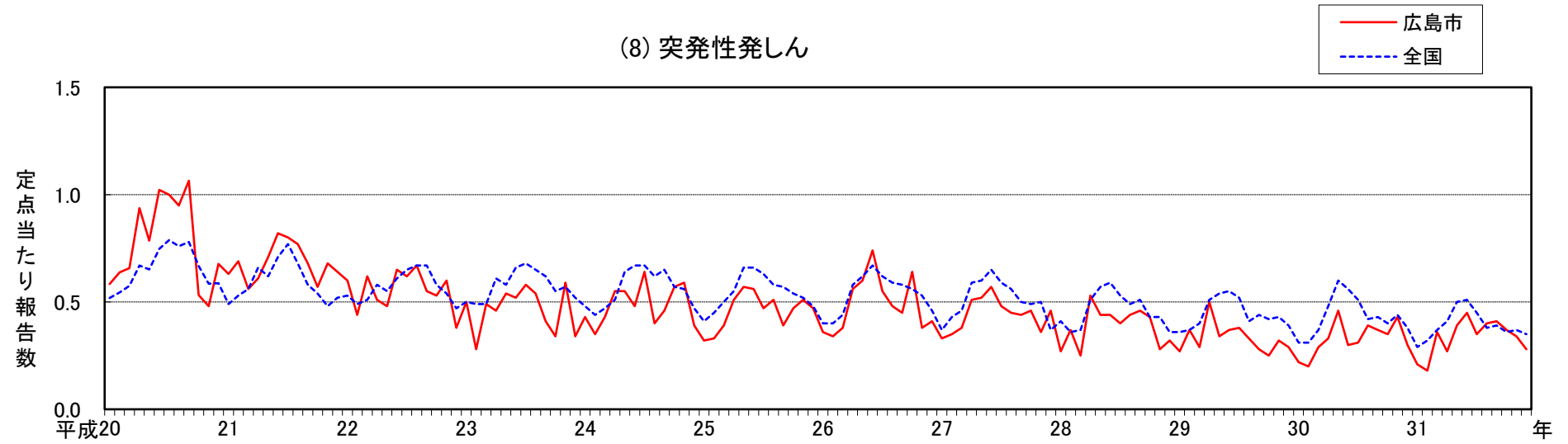
(6) 手足口病



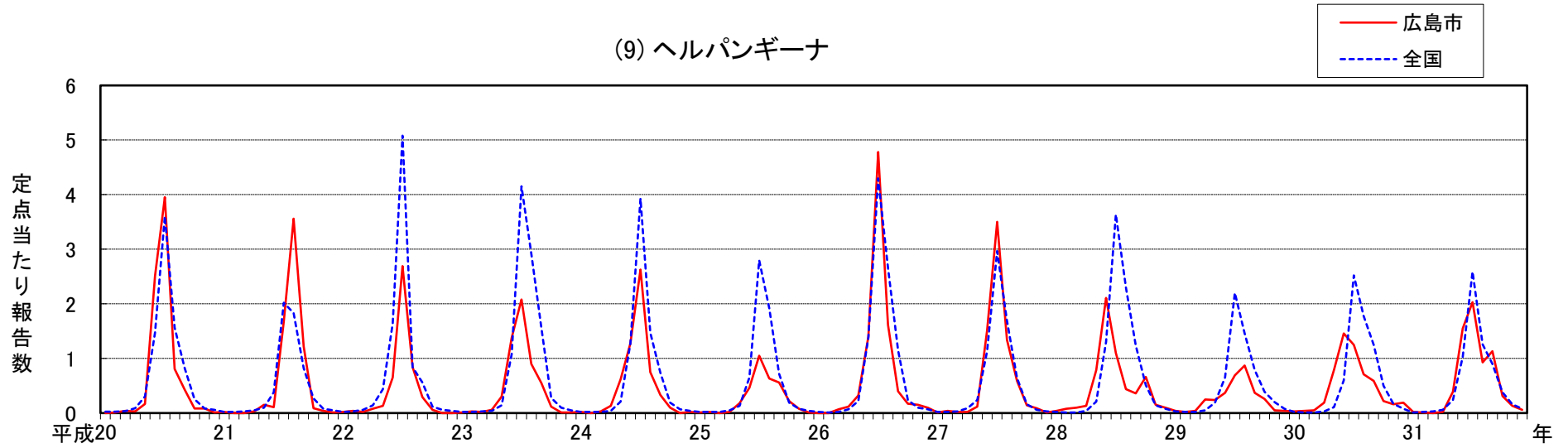
(7) 伝染性紅斑



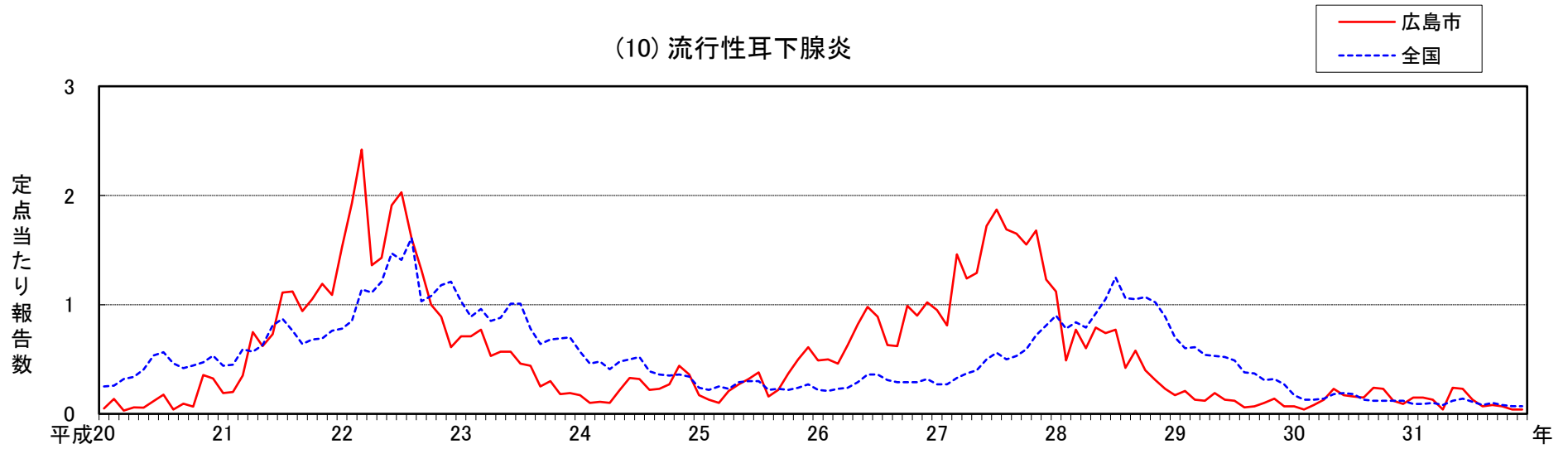
(8) 突発性発しん

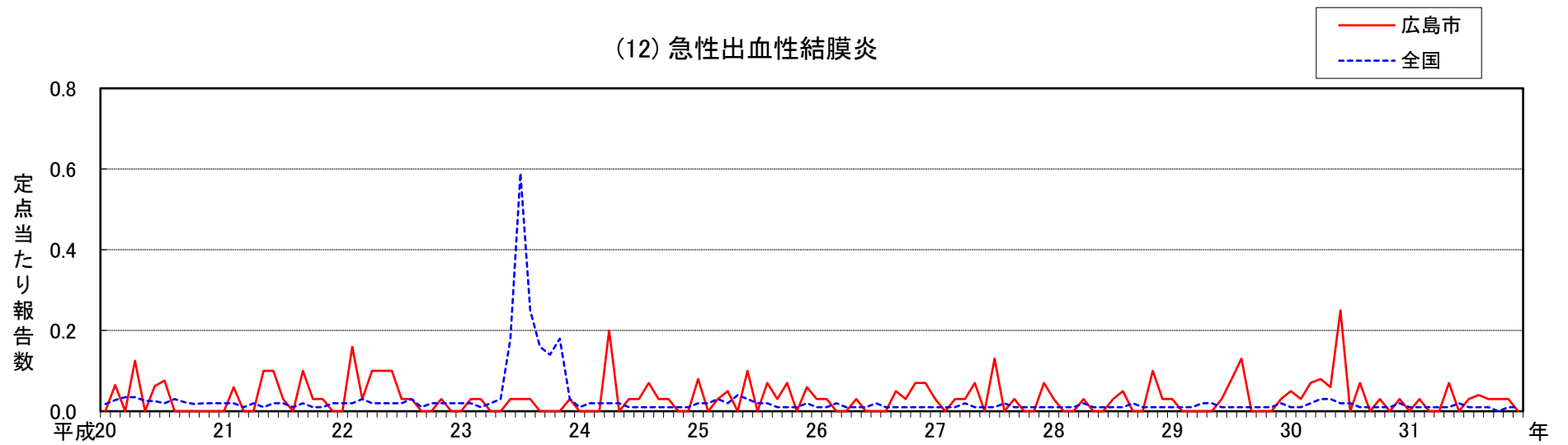
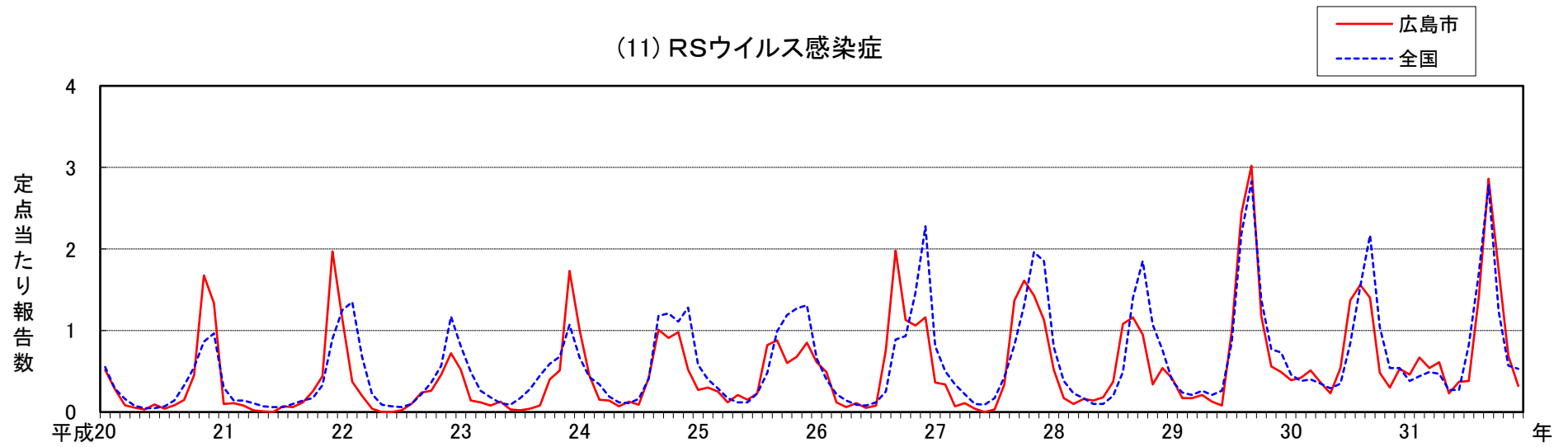


(9) ヘルパンギーナ

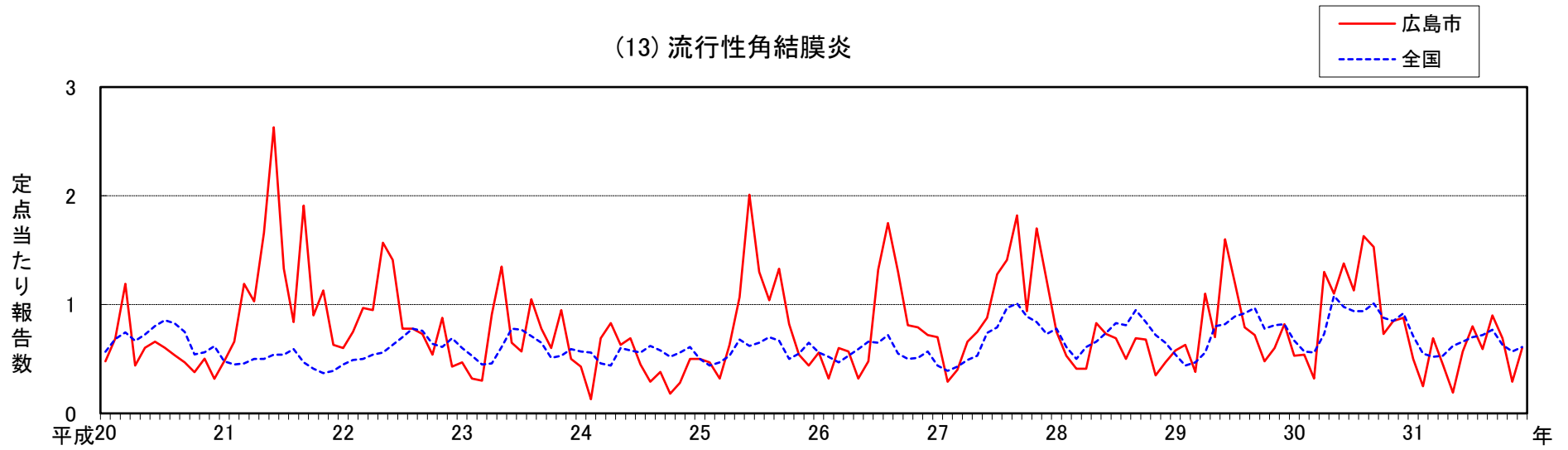


(10) 流行性耳下腺炎

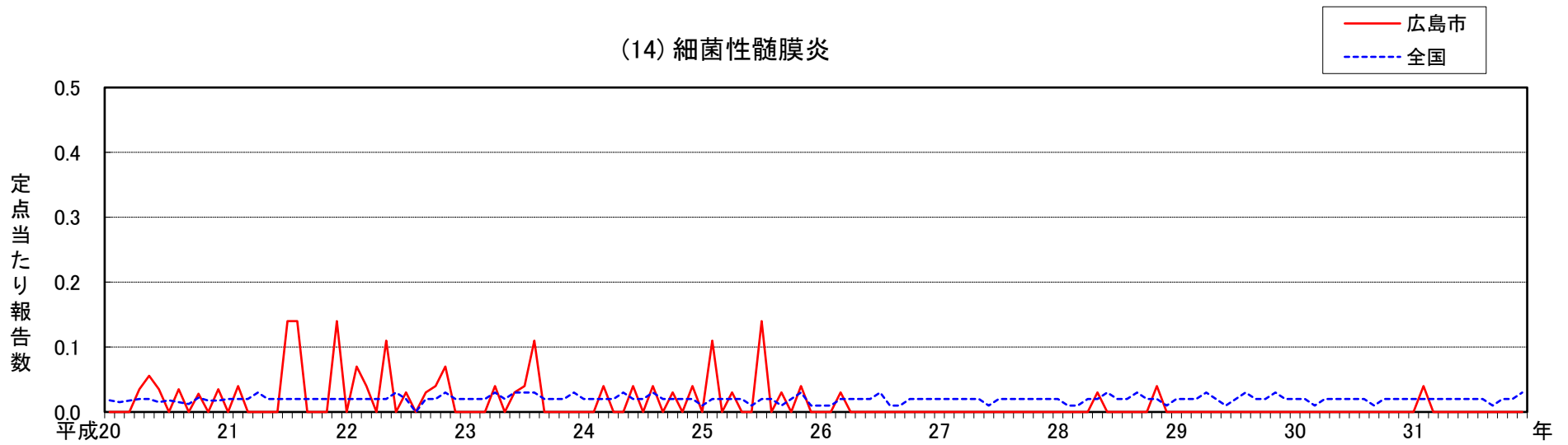




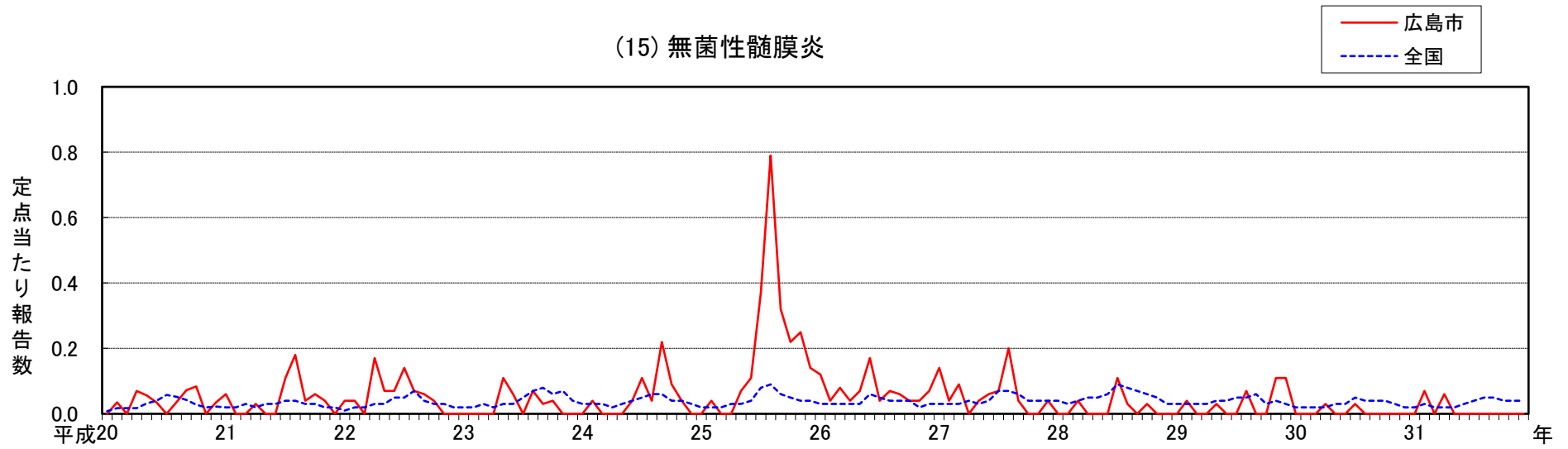
(13) 流行性角結膜炎



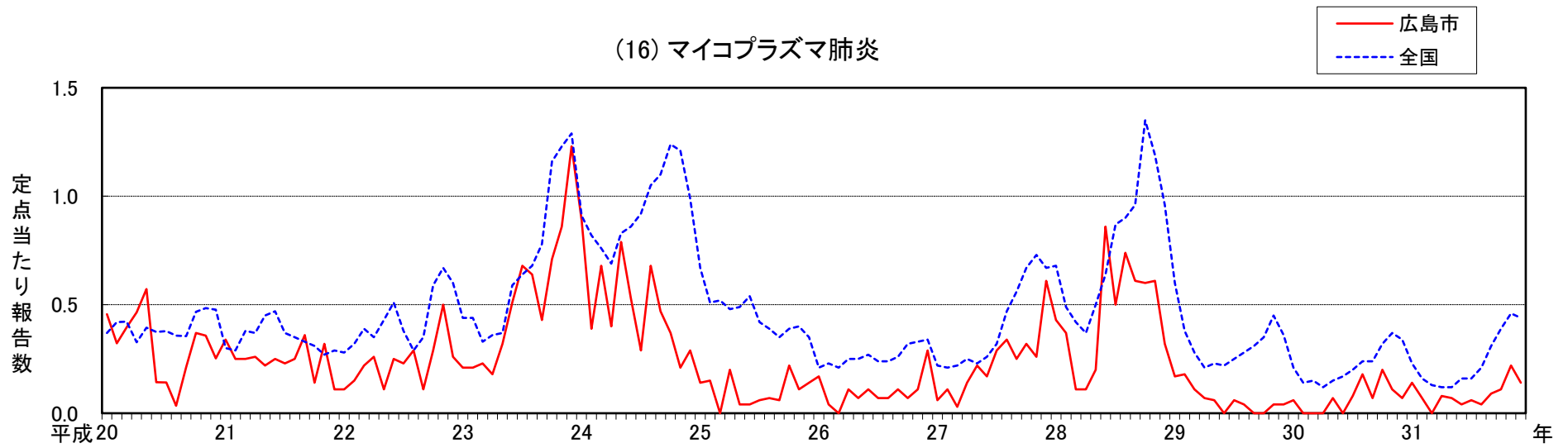
(14) 細菌性髄膜炎



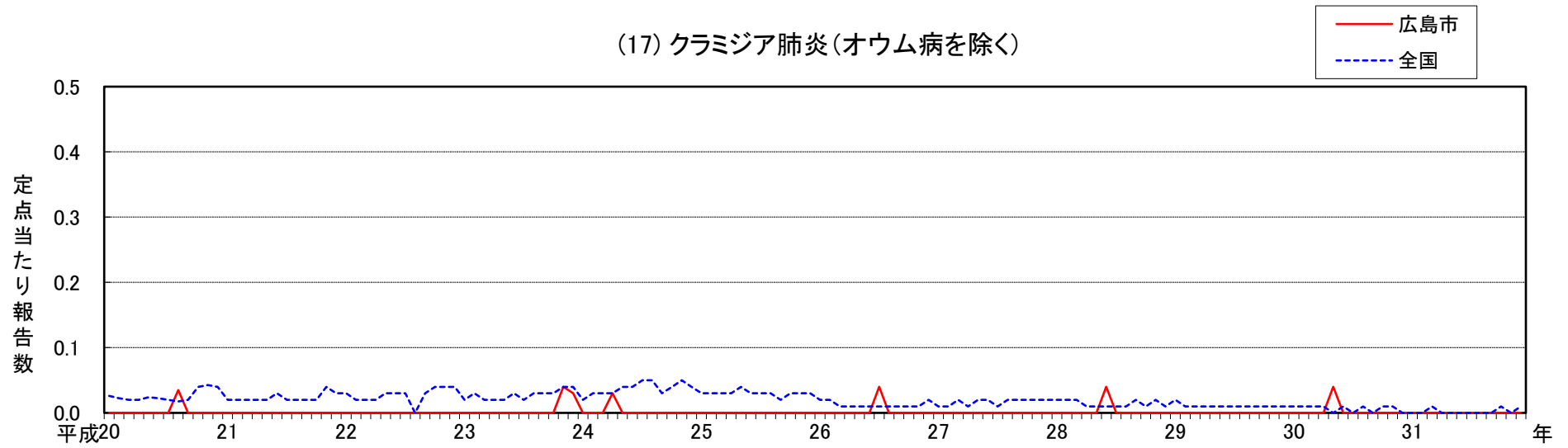
(15) 無菌性髄膜炎



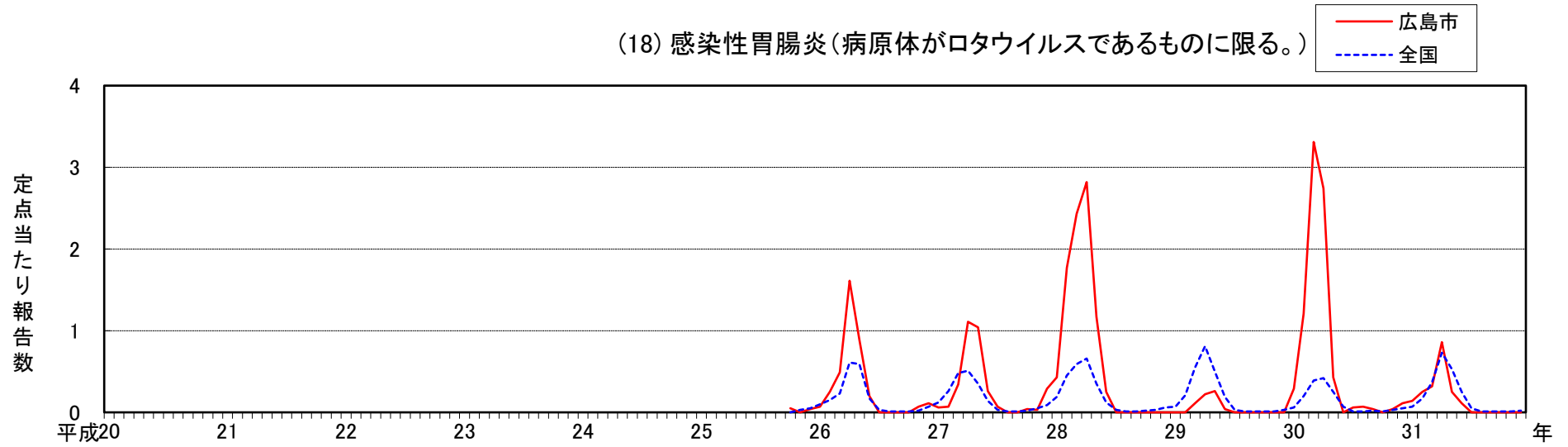
(16) マイコプラズマ肺炎



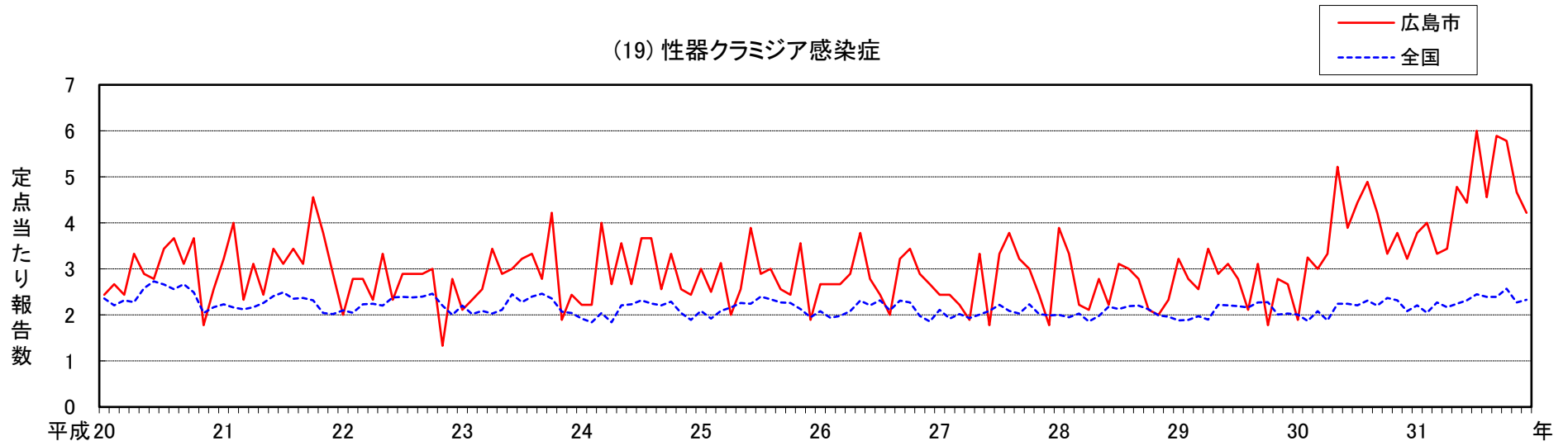
(17) クラミジア肺炎(オウム病を除く)



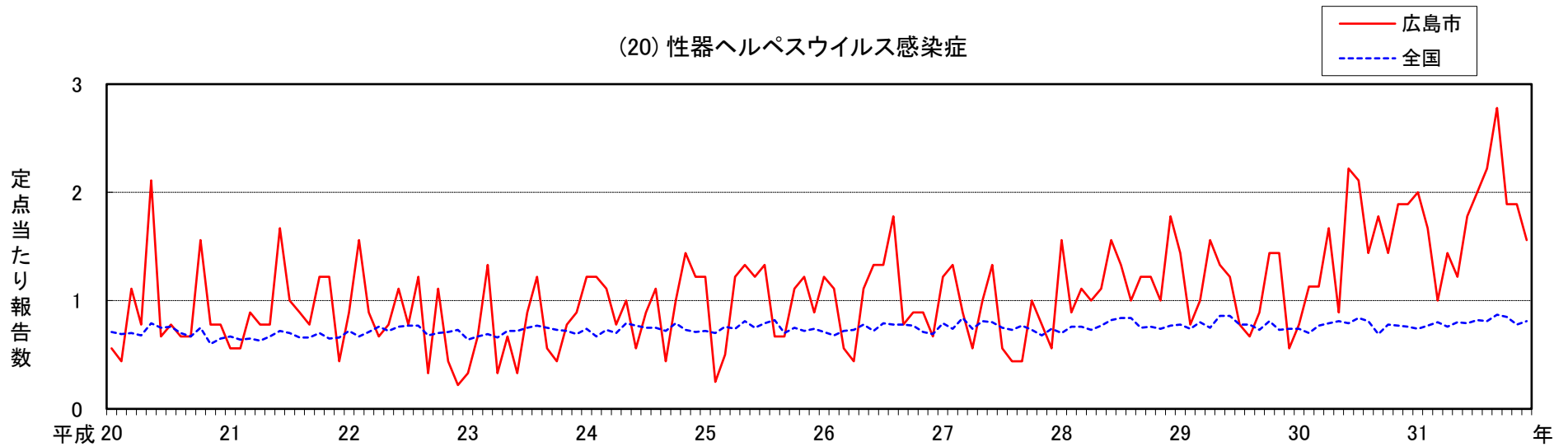
(18) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)



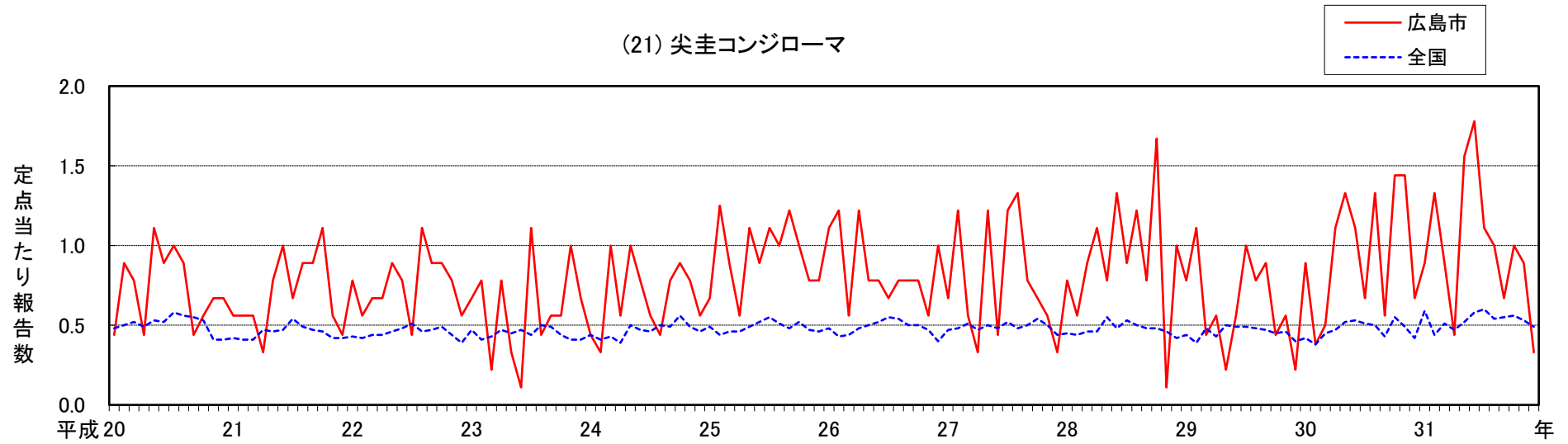
(19) 性器クラミジア感染症



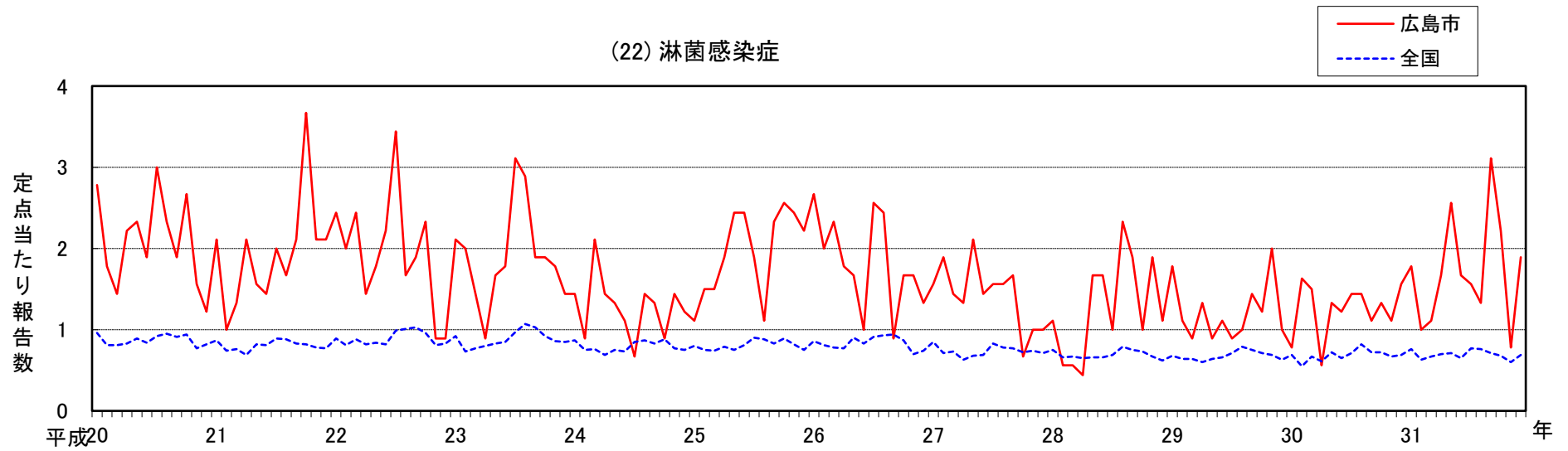
(20) 性器ヘルペスウイルス感染症



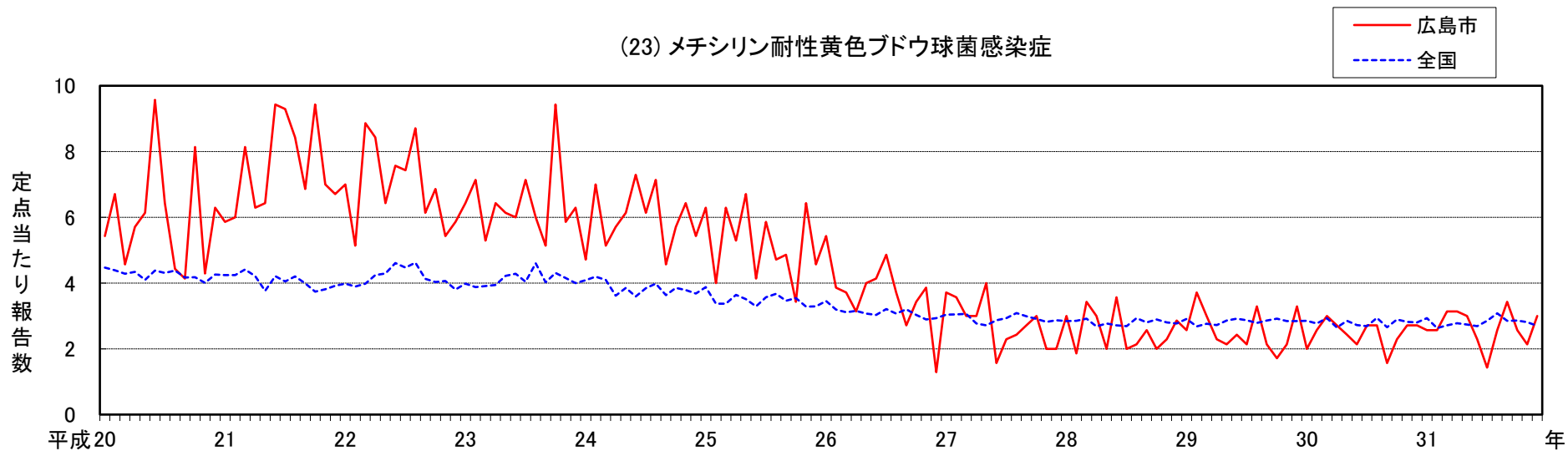
(21) 尖圭コンジローマ



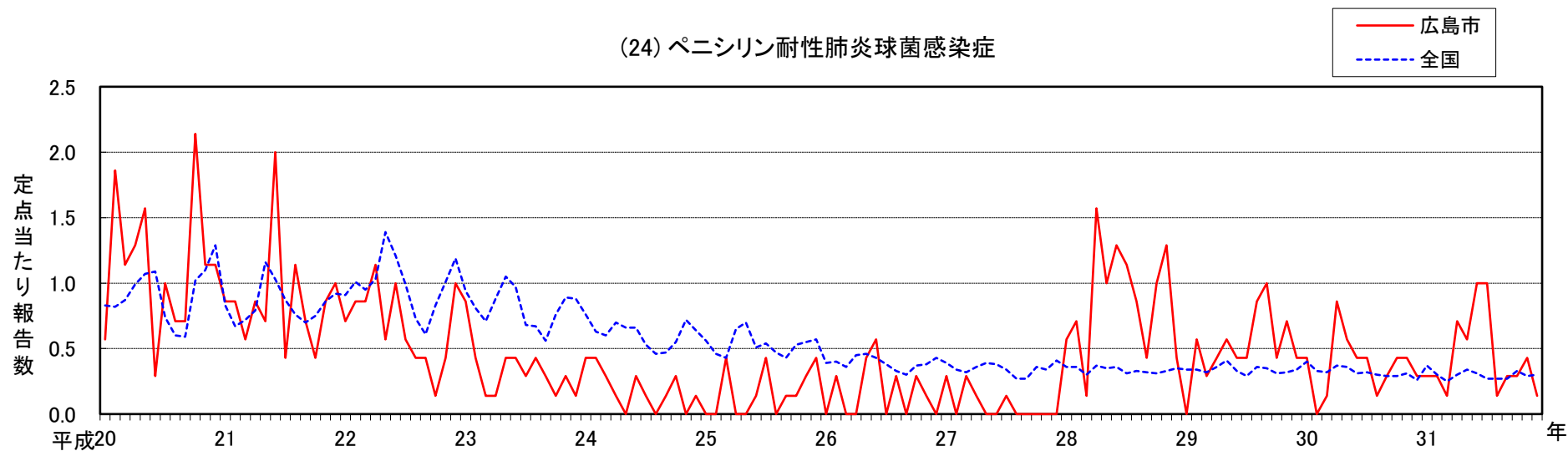
(22) 淋菌感染症



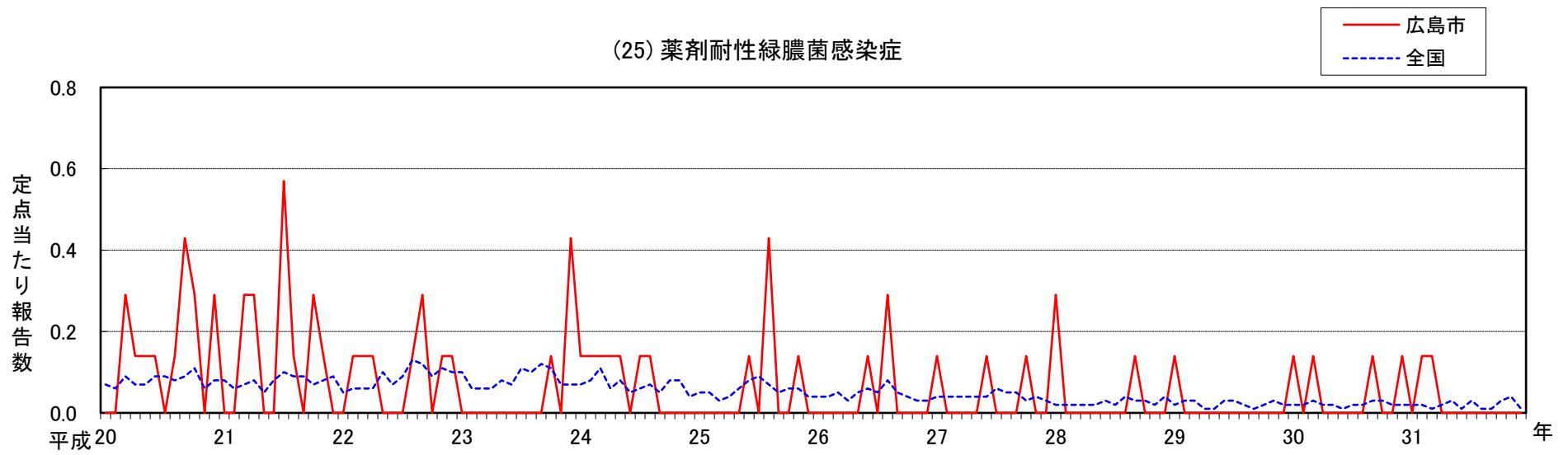
(23) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



(24) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



(25) 薬剤耐性緑膿菌感染症



第4章 検査情報

第1節 検査の概要

市内 15 か所の病原体定点医療機関で検査材料を採取し、衛生研究所において病原体検査を行った。

検査結果は病原体定点医療機関に随時通知するとともに、これらを病原体情報としてとりまとめ、広島市感染症情報センターへ報告した。また、これらの病原体情報は国立感染症研究所感染症疫学センターへオンラインにより報告した。

第2節 検査方法及び検体採取状況

1 検査材料

病原体定点医療機関において、患者から咽頭拭い液（鼻汁を含む）、糞便、髄液、結膜拭い液、尿、血液などが採取され、衛生研究所に搬入されたものを検査材料とした。なお、一人の患者から複数の検体が採取され、または複数の病原体が検出されたものがあるため、本文中及び表では、患者数、検体数または検出ウイルス数で示した。

2 細菌・マイコプラズマ検査

感染性胃腸炎は、赤痢菌、病原性大腸菌、サルモネラ属菌、コレラ菌、腸炎ピブリオ、カンピロバクターについて検査を実施した。

その他、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、マイコプラズマ肺炎の検査を実施した。

3 ウイルス検査

培養細胞を用いた細胞培養法によるウイルス分離を行うとともに、細胞培養が困難なウイルスを対象に遺伝子検査法、イムノクロマト法、電子顕微鏡法などを併用した。

培養細胞で分離されたウイルスの同定は主に中和試験で行い、同定が困難な株については、遺伝子検査法による同定を行った。

4 臨床診断名別検体採取状況

平成 31 年の月別臨床診断名別検査患者数を表 1 に、臨床診断名別検体別検査数を表 2 に示した。

臨床診断名別患者は病原体定点対象疾患ではインフルエンザ 76 人（86 検体）、流行性角結膜炎 67 人（67 検体）、感染性胃腸炎 37 人（39 検体）の順に多く、病原体定点対象疾患以外ではその他の疾患（不明熱、熱性痙攣等）108 人（254 検体）、その他の呼吸器疾患 66 人（98 検体）、その他の消化器疾患 33 人（39 検体）の順に多かった。

検体は 499 人から 775 検体が採取され、咽頭拭い液 361 検体、糞便 179 検体、尿 85 検体の順に多かった。

表1 月別臨床診断名別検査患者数

臨床診断名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ	15	15	12	6				1	3	6	6	12	76
RSウイルス感染症	1							1					2
咽頭結膜熱	2	1			1	1	1		1				7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1		3					1				1	6
感染性胃腸炎	8	4	7	4	3	1		1	2	2	3	2	37
水痘												1	1
手足口病		1	1	1	2	3	6	2	1				17
突発性発しん											1		1
ヘルパンギーナ			1		1		5		1		3		11
流行性耳下腺炎	1	2			1					1			5
急性出血性結膜炎					1								1
流行性角結膜炎	2	5	6	5	8	6	10	8	1	7		9	67
細菌性髄膜炎	1	1					1				1		4
無菌性髄膜炎		1	1	1	1	1	1	3	1	3	4		17
その他の呼吸器疾患	9	5	6	8	5	8	3	1	6	3	5	7	66
その他の消化器疾患	1	1	2	6	3	7	4	3		1	1	4	33
その他の神経系疾患		1		3	2					1	2	1	10
その他の発疹性疾患		3	3	2	1	1		1	1	1		1	14
その他の眼疾患			1		2	2	1						6
その他の泌尿生殖器疾患				1						2			3
その他の循環器疾患					2	2		1			1	1	7
その他の疾患	11	4	4	4	11	18	12	16	6	7	11	4	108
計	52	44	47	41	44	50	44	39	23	34	38	43	499

表2 臨床診断名別検体別検査数

臨床診断名 \ 検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	結膜拭い液	血液	皮膚病巣	その他	計
インフルエンザ	77	4	1	3		1			86
RSウイルス感染症	2	1		1					4
咽頭結膜熱	7		1						8
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6								6
感染性胃腸炎	2		36	1					39
水痘							1		1
手足口病	17	1	2	3			2		25
突発性発しん	1								1
ヘルパンギーナ	11			1					12
流行性耳下腺炎	1	2						4	7
急性出血性結膜炎	1		1	1					3
流行性角結膜炎					67				67
細菌性髄膜炎	3	4	1			1			9
無菌性髄膜炎	13	13	6	3					35
その他の呼吸器疾患	70	3	15	8		1		1	98
その他の消化器疾患	5	1	31	1		1			39
その他の神経系疾患	8	6	7	4					25
その他の発疹性疾患	14	1	5	6		1	1		28
その他の眼疾患					6				6
その他の泌尿生殖器疾患	1	1	1	2					5
その他の循環器疾患	6		6	5					17
その他の疾患	116	23	66	46		3			254
検査検体数	361	60	179	85	73	8	4	5	775

第3節 病原体検出状況

1 月別病原体検出状況

月別病原体検出数を表3に示した。平成31年は、41種類324株のウイルス、4種類6株の細菌が検出された。

ウイルス別の検出状況は、ライノウイルス44株、インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型40株、インフルエンザウイルスA(H3)型36株の順に多かった。

インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型は1月及び10月から12月にかけて多く検出された。インフルエンザウイルスA(H3)型は1月から3月にかけて多く検出された。ライノウイルスは、1年を通して検出された。

表3 月別病原体検出数

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
コクサッキーウイルスA5型			1		1	1	1						4
コクサッキーウイルスA6型					3	2	8	1					14
コクサッキーウイルスA10型									1		2		3
コクサッキーウイルスA16型							1	1	1				3
コクサッキーウイルスB5型				1		2	1	2	1	1			8
エコーウイルス18型								1				1	2
エコーウイルス25型											1		1
エコーウイルス30型						1		5	1	4	4		15
パレコウイルス1型								2		1	1		4
パレコウイルス2型						1							1
パレコウイルス3型	1		4	4	4	6	5	1			1	1	27
ライノウイルス	7	1	2	5	4	10	4		4	2	3	2	44
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	7	2	1	2				1	3	5	6	13	40
インフルエンザウイルスA(H3)型	9	12	10	4						1			36
B型インフルエンザウイルス	1			1	1			1		1		1	6
パラインフルエンザウイルス1型								2		1			3
パラインフルエンザウイルス2型									1	1	2		4
パラインフルエンザウイルス3型					1	2	2	1	1				7
RSウイルス	2	1	2	1				1	2		1	1	11
ムンプスウイルス	1	1			1								3
ヒトメタニューモウイルス	1	1	1								3		6
ヒトコロナウイルスNL63		2	1										3
ヒトコロナウイルスOC43	2	1	1										4
ヒトコロナウイルスHKU1			1	1									2
レオウイルス			1		1		2			1			5
A群ロタウイルス	2	1	2	1	1								7
サボウイルス										1			1
ノロウイルスG	3		1	1		1			1		2	1	10
アデノウイルス1型	1	2	1		2	1		1					8
アデノウイルス2型	1			2	1	2	1					2	9
アデノウイルス3型	1	1		1			1	1				1	6
アデノウイルス5型				1		1						1	3
アデノウイルス6型												1	1
アデノウイルス31型						1		1					2
アデノウイルス37型			1				1			1		1	4
アデノウイルス41型							1						1
アデノウイルス54型		1											1
アデノウイルス56型			1		3					1		1	6
ヒトボカウイルス	1	1	1	3									6
水痘帯状疱疹ウイルス												1	1
ヒトヘルペスウイルス6型			1								1		2
A群溶血性レンサ球菌												1	1
A群溶血性レンサ球菌T1型	1		2										3
A群溶血性レンサ球菌T3型								1					1
<i>Campylobacter jejuni</i>		1											1
計	41	28	35	28	23	31	28	23	16	21	27	29	330
検査検体数	71	59	61	58	75	89	76	68	34	62	67	55	775

2 臨床診断名別病原体検出状況

臨床診断名別病原体検出数を表 4 に示した。臨床診断名別の病原体検出数は、病原体定点対象疾患ではインフルエンザ、感染性胃腸炎、手足口病が多かった。

(1) インフルエンザ

76 人の患者の検体を検査し、78 株のウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルス A(H1N1)2009 型、インフルエンザウイルス A(H3)型各 35 株、B 型インフルエンザウイルス 4 株、コクサッキーウイルス A5 型、ライノウイルス、レオウイルス、アデノウイルス 6 型各 1 株であった。

(2) RS ウイルス感染症

2 人の患者の検体を検査し、3 株のウイルスが検出された。その内訳は、RS ウイルス 2 株、ライノウイルス 1 株であった。

(3) 咽頭結膜熱

7 人の患者の検体を検査し、7 株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 1 型、同 3 型、パラインフルエンザウイルス 3 型各 2 株、ヒトメタニューモウイルス 1 株であった。

(4) A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

6 人の患者の検体を検査し、2 株のウイルス及び 5 株の細菌が検出された。その内訳は、インフルエンザウイルス A(H1N1)2009 型、RS ウイルス各 1 株、A 群溶血性レンサ球菌 T1 型 3 株、A 群溶血性レンサ球菌、A 群溶血性レンサ球菌 T3 型各 1 株であった。

(5) 感染性胃腸炎

37 人の患者の検体を検査し、20 株のウイルス及び 1 株の細菌が検出された。その内訳は、ノロウイルス G 10 株、A 群ロタウイルス 7 株、パレコウイルス 1 型、サポウイルス、レオウイルス各 1 株、*Campylobacter jejuni* 1 株であった。

(6) 水痘

1 人の患者の検体を検査し、水痘帯状疱疹ウイルス 1 株が検出された。

(7) 手足口病

17 人の患者の検体を検査し、14 株のウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A6 型 9 株、同 A16 型 3 株、ライノウイルス 2 株であった。

(8) 突発性発しん

1 人の患者の検体を検査し、ヒトヘルペスウイルス 6 型 1 株が検出された。

(9) ヘルパンギーナ

11 人の患者の検体を検査し、11 株のウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A6 型 4 株、ライノウイルス 3 株、コクサッキーウイルス A10 型 2 株、同 A5 型、パレコウイルス 3 型各 1 株であった。

(10) 流行性耳下腺炎

5 人の患者の検体を検査し、ムンプスウイルス 3 株が検出された。

(11) 流行性角結膜炎

67 人の患者の検体を検査し、12 株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 56 型 5 株、同 37 型 4 株、同 3 型 2 株、同 54 型 1 株であった。

(12) 無菌性髄膜炎

17 人の患者の検体を検査し、エコーウイルス 30 型 8 株が検出された。

(13) その他の呼吸器疾患

66 人の患者の検体を検査し、73 株のウイルスが検出された。その内訳は、ライノウイルス 24 株、RS ウイルス 5 株、パレコウイルス 3 型、パラインフルエンザウイルス 3 型、アデノウイルス 1 型、ヒトボカウイルス各 4 株、インフルエンザウイルス A(H1N1)2009 型、パラインフルエンザウイルス 2 型、ヒトメタニューモウイルス、ヒトコロナウイルス NL63、同 OC43 各 3 株、アデノウイルス 2 型、同 5 型各 2 株、コクサッキーウイルス A5 型、同 A10 型、同 B5 型、パレコウイルス 1 型、インフルエンザウイルス A(H3)型、B 型インフルエンザウイルス、パラインフルエンザウイルス 1 型、ヒトコロナウイルス HKU1、アデノウイルス 3 型各 1 株であった。

(14) その他の消化器疾患

33 人の患者の検体を検査し、20 株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 2 型 6 株、レオウイルス 3 株、アデノウイルス 1 型、同 31 型、パレコウイルス 3 型各 2 株、アデノウイルス 3 型、同 5 型、同 41 型、パレコウイルス 1 型、同 2 型各 1 株であった。

(15) その他の神経系疾患

10 人の患者の検体を検査し、3 株のウイルスが検出された。その内訳は、パラインフルエンザウイルス 1 型、RS ウイルス、ヒトメタニューモウイルス各 1 株であった。

(16) その他の発疹性疾患

14 人の患者の検体を検査し、7 株のウイルスが検出された。その内訳は、パレコウイルス 3 型 2 株、コクサッキーウイルス B5 型、パラインフルエンザウイルス 2 型、RS ウイルス、ヒトボカウイルス、ヒトヘルペスウイルス 6 型各 1 株であった。

(17) その他の眼疾患

6 人の患者の検体を検査し、アデノウイルス 56 型 1 株が検出された。

(18) その他の泌尿生殖器疾患

3 人の患者の検体を検査し、エコーウイルス 30 型 1 株が検出された。

(19) その他の循環器疾患

7 人の患者の検体を検査し、3 株のウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A5 型 1 株、ライノウイルス 2 株であった。

(20) その他の疾患

108 人の患者の検体を検査し、56 株のウイルスが検出された。その内訳は、パレコウイルス 3 型 18 株、ライノウイルス 11 株、コクサッキーウイルス B5 型、エコーウイルス 30 型各 6 株、エコーウイルス 18 型 2 株、コクサッキーウイルス A6 型、エコーウイルス 25 型、パレコウイルス 1 型、インフルエンザウイルス A(H1N1)2009 型、B 型インフルエンザウイルス、パラインフルエンザウイルス 1 型、同 3 型、RS ウイルス、ヒトメタニューモウイルス、ヒトコロナウイルス OC43、同 HKU1、アデノウイルス 2 型、ヒトボカウイルス各 1 株であった。

表4 臨床診断名別病原体検出数

病原体名	臨床診断名																	計					
	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	その他の呼吸器疾患	その他の消化器疾患	その他の神経系疾患		その他の発疹性疾患	その他の眼疾患	その他の泌尿生殖器疾患	その他の循環器疾患	その他の疾患
コクサッキーウイルスA5型	1							1							1						1		4
コクサッキーウイルスA6型							9	4														1	14
コクサッキーウイルスA10型								2							1								3
コクサッキーウイルスA16型							3																3
コクサッキーウイルスB5型															1		1					6	8
エコーウイルス18型																						2	2
エコーウイルス25型																						1	1
エコーウイルス30型														8						1	6	15	
パレコウイルス1型				1											1	1					1	4	
パレコウイルス2型																1						1	1
パレコウイルス3型								1							4	2	2					18	27
ライノウイルス	1	1					2	3							24						2	11	44
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	35			1											3							1	40
インフルエンザウイルスA(H3)型	35														1								36
B型インフルエンザウイルス	4														1							1	6
パラインフルエンザウイルス1型															1	1						1	3
パラインフルエンザウイルス2型															3		1						4
パラインフルエンザウイルス3型			2												4							1	7
RSウイルス		2		1											5	1	1					1	11
ムンプスウイルス									3														3
ヒトメタニューモウイルス			1												3	1						1	6
ヒトコロナウイルスNL63															3								3
ヒトコロナウイルスOC43															3							1	4
ヒトコロナウイルスHKU1															1							1	2
レオウイルス	1			1												3							5
A群ロタウイルス				7																			7
サボウイルス				1																			1
ノロウイルスG				10																			10
アデノウイルス1型			2												4	2							8
アデノウイルス2型															2	6						1	9
アデノウイルス3型			2									2			1	1							6
アデノウイルス5型															2	1							3
アデノウイルス6型	1																						1
アデノウイルス31型																	2						2
アデノウイルス37型												4											4
アデノウイルス41型																	1						1
アデノウイルス54型												1											1
アデノウイルス56型												5							1				6
ヒトボカウイルス															4		1					1	6
水痘帯状疱疹ウイルス						1																	1
ヒトヘルペスウイルス6型								1										1					2
A群溶血性レンサ球菌				1																			1
A群溶血性レンサ球菌T1型				3																			3
A群溶血性レンサ球菌T3型				1																			1
<i>Campylobacter jejuni</i>				1																			1
計	78	3	7	7	21	1	14	1	11	3	0	12	0	8	73	20	3	7	1	1	3	56	330
検査患者数	76	2	7	6	37	1	17	1	11	5	1	67	4	17	66	33	10	14	6	3	7	108	499

3 年齢別病原体別患者状況

年齢別病原体別患者数を表 5 に示した。年齢別検査数は 0 歳 126 人、1 歳 64 人、2 歳 39 人、3 歳 29 人、4 歳 19 人、5 歳 25 人、6 歳 16 人と低年齢層の患者が多く、6 歳以下が 64% を占めた。0 歳児からはパレコウイルス 3 型が 24 株と最も多く検出された。

4 検体別病原体検出状況

検体別検出数を表 6 に示した。

咽頭拭い液は 361 検体を検査し、266 株のウイルス、5 株の細菌が検出された。最も多く検出されたのはライノウイルス 52 株、次いでインフルエンザウイルス A(H1N1)2009 型 40 株であった。

髄液は 60 検体を検査し、11 株のウイルスが検出された。検出されたウイルスはエコーウイルス 30 型 4 株、コクサッキーウイルス B5 型 3 株、パレコウイルス 3 型、ムンプスウイルス各 2 株であった。

糞便は 179 検体を検査し、80 株のウイルス、1 株の細菌が検出された。最も多く検出されたのはパレコウイルス 3 型 17 株、次いでエコーウイルス 30 型、ノロウイルス G 各 10 株であった。

結膜拭い液は 73 検体を検査し、13 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはアデノウイルス 56 型 6 株、次いでアデノウイルス 37 型 4 株であった。

表5 年齢別病原体別患者数

病原体名	年齢																	計						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16 19歳		20 29歳	30 39歳	40 49歳	50歳以上	不明	
コクサッキーウイルスA5型	1		1	1	1																			4
コクサッキーウイルスA6型	3	4	2	3					1														1	14
コクサッキーウイルスA10型	1			1				1																3
コクサッキーウイルスA16型				2	1																			3
コクサッキーウイルスB5型	7	1																						8
エコーウイルス18型	2																							2
エコーウイルス25型	1																							1
エコーウイルス30型	7					2	1	1	1		1	1		1										15
パレコウイルス1型	3	1																						4
パレコウイルス2型	1																							1
パレコウイルス3型	24	1																	1				1	27
ライノウイルス	18	8	6	3	2	2		1	1		1		2											44
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	2	2		2	4	5	2	2	8	4	1		1		2				1	2	2			40
インフルエンザウイルスA(H3)型	4	5	3		2	3	2		1	1		1	1		2			3	2	1	5			36
B型インフルエンザウイルス							2	1										2				1		6
パラインフルエンザウイルス1型	2			1																				3
パラインフルエンザウイルス2型			1	1					1		1													4
パラインフルエンザウイルス3型	2	3	1			1																		7
RSウイルス	6	2	1		2																			11
ムンプスウイルス						1	1	1																3
ヒトメタニューモウイルス	1	3		1									1											6
ヒトコロナウイルスNL63		1	1					1																3
ヒトコロナウイルスOC43	2	2																						4
ヒトコロナウイルスHKU1	1												1											2
レオウイルス	1	1	3																					5
A群ロタウイルス		1	1	2		1		1	1															7
サボウイルス		1																						1
ノロウイルスG		3	3	1		2												1						10
アデノウイルス1型		2	2	1	1	1													1					8
アデノウイルス2型	1	4	2		1		1																	9
アデノウイルス3型			1	2	1													1				1		6
アデノウイルス5型	1	1	1																					3
アデノウイルス6型					1																			1
アデノウイルス31型			1	1																				2
アデノウイルス37型																		2		1	1			4
アデノウイルス41型			1																					1
アデノウイルス54型																		1						1
アデノウイルス56型																			2	2	2			6
ヒトボカウイルス	3	2	1																					6
水痘帯状疱疹ウイルス									1															1
ヒトヘルペスウイルス6型	1								1															2
A群溶血性レンサ球菌					1																			1
A群溶血性レンサ球菌T1型						2			1															3
A群溶血性レンサ球菌T3型						1																		1
<i>Campylobacter jejuni</i>					1																			1
計	95	48	32	22	18	21	9	9	17	5	4	2	6	1	4	0	0	10	7	6	12	2		330
陽性患者数	85	41	27	20	17	20	9	8	17	5	4	2	5	1	4	0	0	10	7	6	12	2		302
検査患者数	126	64	39	29	19	25	16	15	21	11	6	4	10	7	10	3	2	13	20	21	36	2		499

表6 検体別病原体検出数

病原体名	検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	結膜拭い液	血液	皮膚病巣	その他	計
コクサッキーウイルスA5型		3		1						4
コクサッキーウイルスA6型		14		2	1					17
コクサッキーウイルスA10型		3								3
コクサッキーウイルスA16型		3								3
コクサッキーウイルスB5型		7	3	6	1					17
エコーウイルス18型		1		1						2
エコーウイルス25型				1						1
エコーウイルス30型		12	4	10						26
パレコウイルス1型		2		3	1					6
パレコウイルス2型				1						1
パレコウイルス3型		20	2	17	3		1			43
ライノウイルス		52								52
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型		40								40
インフルエンザウイルスA(H3)型		37								37
B型インフルエンザウイルス		6								6
パラインフルエンザウイルス1型		3								3
パラインフルエンザウイルス2型		3							1	4
パラインフルエンザウイルス3型		8								8
RSウイルス		13								13
ムンプスウイルス		1	2						2	5
ヒトメタニューモウイルス		7								7
ヒトコロナウイルスNL63		3								3
ヒトコロナウイルスOC43		4								4
ヒトコロナウイルスHKU1		2								2
レオウイルス				5						5
A群ロタウイルス				7						7
サボウイルス				1						1
ノロウイルスG				10						10
アデノウイルス1型		5		3						8
アデノウイルス2型		3		7						10
アデノウイルス3型		3		1		2				6
アデノウイルス5型		2		1						3
アデノウイルス6型		1								1
アデノウイルス31型				2						2
アデノウイルス37型						4				4
アデノウイルス41型				1						1
アデノウイルス54型						1				1
アデノウイルス56型						6				6
ヒトボカウイルス		6								6
水痘帯状疱疹ウイルス								1		1
ヒトヘルペスウイルス6型		2								2
A群溶血性レンサ球菌		1								1
A群溶血性レンサ球菌T1型		3								3
A群溶血性レンサ球菌T3型		1								1
<i>Campylobacter jejuni</i>				1						1
計		271	11	81	6	13	1	1	3	387
検査検体数		361	60	179	85	73	8	4	5	775

第4節 参考資料

表7 広島市の年別病原体検出数(平成12年～平成31年)

表7-1 広島市の年別病原体検出数

検出病原体	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	計
エンテロウイルス未型別							8	2		1	11
コクサッキーウイルスA2型	1	4			7				3		15
コクサッキーウイルスA3型											0
コクサッキーウイルスA4型	11		2		3				6		22
コクサッキーウイルスA5型	2										2
コクサッキーウイルスA6型		2	2		1			4			9
コクサッキーウイルスA8型	2	5		1							8
コクサッキーウイルスA9型	1	8				2	3	1	1	10	26
コクサッキーウイルスA10型	1			2				1	2	1	7
コクサッキーウイルスA14型											0
コクサッキーウイルスA16型		3	2			6	1	2	1		15
コクサッキーウイルスB1型			2	18					1		21
コクサッキーウイルスB2型			5	5			2	3	1	8	24
コクサッキーウイルスB3型	16	1	10	2		2			12		43
コクサッキーウイルスB4型		5		1	1	7	1	1	1		17
コクサッキーウイルスB5型	9	3	4	1	1	5		29	2		54
コクサッキーウイルスB6型											0
エコーウイルス1型											0
エコーウイルス3型	7				1	1				5	14
エコーウイルス4型					1						1
エコーウイルス5型								1	4	2	7
エコーウイルス6型	3				34	1					38
エコーウイルス7型				5							5
エコーウイルス9型	14		4	7			2			14	41
エコーウイルス11型		33								3	36
エコーウイルス12型		1									1
エコーウイルス13型			183								183
エコーウイルス14型		1				1			3		5
エコーウイルス16型									2		2
エコーウイルス17型											0
エコーウイルス18型					9	4	90	1	1		105
エコーウイルス19型											0
エコーウイルス24型				1							1
エコーウイルス25型	4		1	1			1	2		1	10
エコーウイルス30型			1	22				7	8		38
エンテロウイルス68型								1			1
エンテロウイルス71型	5	1		39				2		2	49
ポリオウイルス1型	1	1	3	1	1		5	4	4	3	23
ポリオウイルス2型	3	1	1	2	1		2	3	3	2	18
ポリオウイルス3型	1		3				2	2	3		11
パレコウイルス未型別						1	1				2
パレコウイルス1型		2		5	4	4	5	6	5	3	34
パレコウイルス2型											0
パレコウイルス3型					1	2	26		41		70
パレコウイルス4型										5	5
パレコウイルス6型							1	1			2
ライノウイルス								15	17	3	35
A型インフルエンザウイルス											0
インフルエンザウイルスA(H1)型	52	24	25				3	45	60	65	274
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型										340	340
インフルエンザウイルスA(H3)型	40	11	23	16	24	9	2	67	31	104	327
B型インフルエンザウイルス		20	23	2	6	5	2	29	3	68	158
パラインフルエンザウイルス1型											0
パラインフルエンザウイルス2型	2	4	5		2		1	1	2		17
パラインフルエンザウイルス3型								1	4	1	6
RSウイルス	10	1				3	2	4	28	47	95
ヒトメタニューモウイルス							41	25	19	32	117
ムンプスウイルス	7	8	9	2	2	21	2	1	2	3	57
麻疹ウイルス	2	4					1	3			10
ヒトコロナウイルスNL63											0
ヒトコロナウイルスOC43											0
ヒトコロナウイルスHKU1											0

次項へ続く

表7-2 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	計
レオウイルス								1	3	2	6
レオウイルス1型											0
レオウイルス2型											0
ロタウイルス				1	1						2
A群ロタウイルス	40	8	9	11	8	7	2	2	17	4	108
C群ロタウイルス	2	1									3
サポウイルス									6		6
ノロウイルス未型別		2									2
ノロウイルスG					1	1	2			1	5
ノロウイルスG	8	4	2	9	2	13	68	26	38	22	192
アストロウイルス								2	1	2	5
ピコルナ/パルボ様ウイルス											0
小型球形ウイルス(SRSV)	6	5	2	2	1	2		1	1	1	21
アデノウイルス未型別		1							1		2
アデノウイルス1型	18	14	9	12	8	9	9	9	9	9	106
アデノウイルス2型	44	18	14	24	14	17	9	11	15	18	184
アデノウイルス3型	110	21	38	24	34	23	15	10	14	2	291
アデノウイルス4型	1	1									2
アデノウイルス5型	6		2	7	3	2	3	14	9	7	53
アデノウイルス6型	1	1	1	4	2	2					11
アデノウイルス7型								1			1
アデノウイルス8型		2									2
アデノウイルス11型			3	1		2			1		7
アデノウイルス19型	2	2									4
アデノウイルス21型											0
アデノウイルス22型	3	1	1								5
アデノウイルス31型							1	2	1		4
アデノウイルス34/35型											0
アデノウイルス37型	2	3		1							6
アデノウイルス40/41型	3	1		2		1			2		9
アデノウイルス41型							1	1	1	2	5
アデノウイルス53型											0
アデノウイルス54型											0
アデノウイルス56型											0
アデノウイルス64型											0
アデノウイルス85型											0
パルボウイルスB19											0
ヒトボカウイルス											0
単純ヘルペスウイルス1型	20	9	6	4	1	3	2	3	5	5	58
単純ヘルペスウイルス2型											0
水痘帯状疱疹ウイルス											0
サイトメガロウイルス									1	1	2
EBウイルス											0
ヒトヘルペスウイルス6型										1	1
ヒトヘルペスウイルス7型											0
リケッチアジャポニカ											0
デングウイルス3型											0
未同定ウイルス						1		1			2
クラミジア・トラコマチス	4	8	3	5							20
肺炎マイコプラズマ											0
百日咳菌											0
A群溶血性レンサ球菌											0
A群溶血性レンサ球菌T1型											0
A群溶血性レンサ球菌T3型											0
A群溶血性レンサ球菌T12型											0
A群溶血性レンサ球菌T14/49型											0
A群溶血性レンサ球菌TB3264型											0
肺炎球菌10A型											0
<i>Campylobacter jejuni</i>											0
<i>Salmonella Stanley</i>											0
<i>Bordetella holmesii</i>											0
<i>Streptococcus pneumoniae</i>											0
計	464	245	398	240	174	157	316	348	395	800	3,537
検査患者数	1,336	1,278	810	841	849	646	594	829	880	877	8,940

表7-3 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年	計
エンテロウイルス未型別			6	3	1	4	1				15
コクサッキーウイルスA2型	3	1	12				3		8		27
コクサッキーウイルスA3型											0
コクサッキーウイルスA4型	4		3		1		12				20
コクサッキーウイルスA5型	2							1		4	7
コクサッキーウイルスA6型	4	24		8		10	2	22	4	14	88
コクサッキーウイルスA8型				1							1
コクサッキーウイルスA9型			6	1	1	13	3	1			25
コクサッキーウイルスA10型		3				5	3	2		3	16
コクサッキーウイルスA14型							1				1
コクサッキーウイルスA16型		3			2	4	2	1		3	15
コクサッキーウイルスB1型	5	4									9
コクサッキーウイルスB2型	1			1	2		6	5			15
コクサッキーウイルスB3型			1	2		1	11				15
コクサッキーウイルスB4型	3	1		1		11		1	1		18
コクサッキーウイルスB5型			11			4	32			8	55
コクサッキーウイルスB6型											0
エコーウイルス1型			2								2
エコーウイルス3型		7			3			1			11
エコーウイルス4型											0
エコーウイルス5型											0
エコーウイルス6型		1	12	32			2	3			50
エコーウイルス7型		6						10			16
エコーウイルス9型			6				13	2			21
エコーウイルス11型					10			1	15		26
エコーウイルス12型											0
エコーウイルス13型											0
エコーウイルス14型											0
エコーウイルス16型						1	1				2
エコーウイルス17型											0
エコーウイルス18型			3		1	20	3		2	2	31
エコーウイルス19型			18								18
エコーウイルス24型											0
エコーウイルス25型	12	1					6	13		1	33
エコーウイルス30型				4	7	1				15	27
エンテロウイルス68型	3			3		30		1	22		59
エンテロウイルス71型	25			3				3	7		38
ポリオウイルス1型	2	4									6
ポリオウイルス2型	2	4									6
ポリオウイルス3型	1	2									3
パレコウイルス未型別				1	5		1				7
パレコウイルス1型	7	7	3	4	4	5	4	4	1	4	43
パレコウイルス2型									2	1	3
パレコウイルス3型	1	16		1	8		48		2	27	103
パレコウイルス4型	2		1	3	1	1	2	2	2		14
パレコウイルス6型	2				1		1				4
ライノウイルス	20	46	56	20	21	107	79	92	38	44	523
A型インフルエンザウイルス						1					1
インフルエンザウイルスA(H1)型											0
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	43	91		1	30	1	22	7	20	40	255
インフルエンザウイルスA(H3)型	5	29	34	28	38	43	18	15	12	36	258
B型インフルエンザウイルス	22	36	17	16	8	2	33	7	8	6	155
パラインフルエンザウイルス1型		7	5	5	2	6		8	1	3	37
パラインフルエンザウイルス2型	2	1	5	1	5			2		4	20
パラインフルエンザウイルス3型		17	17	3	5	8	5	17	3	7	82
RSウイルス	55	24	26	9	6	66	11	15	5	11	228
ヒトメタニューモウイルス	36	12	13	6	6	9	4	8	1	6	101
ムンプスウイルス	5	7	1	1	4	8	2	1	2	3	34
麻疹ウイルス		5			1						6
ヒトコロナウイルスNL63								1		3	4
ヒトコロナウイルスOC43										4	4
ヒトコロナウイルスHKU1								1	1	2	4

次項へ続く

表7-4 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年	計
レオウイルス						1		5		5	11
レオウイルス1型											0
レオウイルス2型											0
ロタウイルス											0
A群ロタウイルス	10	6	4	2	1	1	6	1	5	7	43
C群ロタウイルス											0
サポウイルス	3	7	4	6	5	4	4	1	2	1	37
ノロウイルス未型別											0
ノロウイルスG	1		1		1	1					4
ノロウイルスG	35	8	31	4	4	18	10	12	8	10	140
アストロウイルス	3		2	1			1		1		8
ピコルナ/パルボ様ウイルス											0
小型球形ウイルス(SRSV)	4										4
アデノウイルス未型別					1						1
アデノウイルス1型	8	7	7	6	7	7	4	8	6	8	68
アデノウイルス2型	16	13	18	6	5	11	18	9	12	9	117
アデノウイルス3型	8	1		6	2	2	13	9	7	6	54
アデノウイルス4型			1	1		1	2	1	1		7
アデノウイルス5型	4	4	5	7	1	1	3	6	8	3	42
アデノウイルス6型		2		1			1	2		1	7
アデノウイルス7型											0
アデノウイルス8型											0
アデノウイルス11型		1									1
アデノウイルス19型											0
アデノウイルス21型								1			1
アデノウイルス22型											0
アデノウイルス31型	2	6	4	2	3		6	2	1	2	28
アデノウイルス34/35型											0
アデノウイルス37型	1							1	4	4	10
アデノウイルス40/41型											0
アデノウイルス41型	2	2	8	1			1	4	1	1	20
アデノウイルス53型	1						1	1	1		4
アデノウイルス54型								7	9	1	17
アデノウイルス56型				1				4	2	6	13
アデノウイルス64型							4		1		5
アデノウイルス85型									9		9
パルボウイルスB19		5	3				2				10
ヒトボカウイルス		14	13	7	1	6		3	3	6	53
単純ヘルペスウイルス1型	5	6	1	3	1	2	3	4	1		26
単純ヘルペスウイルス2型	1										1
水痘帯状疱疹ウイルス	2	4	2	1		1			1	1	12
サイトメガロウイルス	4	1	3	2		2		1	3		16
EBウイルス				4	1	2					7
ヒトヘルペスウイルス6型	26	24	24	10	11	5	7	4		2	113
ヒトヘルペスウイルス7型	8	12	11	9	6	4	4	3			57
リケッチアジャポニカ							1				1
デングウイルス3型		1									1
未同定ウイルス											0
クラミジア・トラコマチス											0
肺炎マイコプラズマ				1	1	5	7	4			18
百日咳菌					4	2	3	7	1		17
A群溶血性レンサ球菌								1	1	1	3
A群溶血性レンサ球菌T1型						1				3	4
A群溶血性レンサ球菌T3型								1		1	2
A群溶血性レンサ球菌T12型							1				1
A群溶血性レンサ球菌T14/49型									1		1
A群溶血性レンサ球菌TB3264型								1			1
肺炎球菌10A型						1					1
<i>Campylobacter jejuni</i>								1		1	2
<i>Salmonella Stanley</i>								1			1
<i>Bordetella holmesii</i>									1		1
<i>Streptococcus pneumoniae</i>									1		1
計	411	483	400	239	228	439	433	352	248	330	3,563
検査患者数	1,280	660	573	407	428	619	544	560	442	499	6,012

第5章 結核

第1節 結核の概要

この結核報告は、各保健センターから報告された平成31年の「結核発生動向調査」を集計したものである。

本市の新登録患者数は99人、罹患率は8.3で前年に比べて減少、平成31年末現在の結核登録者数は227人で前年に比べて減少した。

罹患率とは、1年間に発生した患者数を人口10万人あたりの数で示したもので、新たな結核患者を示す指標となる。(罹患率 = 年間新登録患者数 / 人口 × 10万人)

第2節 結核による死亡者(表1、図1)

本市の結核死亡者数は11人、死亡率は0.9(人口10万人対)で、前年より減少した。

全国では結核死亡者数は2,088人で前年に比べて116人減少した。

表1 結核による死亡率及び死亡者数の年次推移

	区分	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年
死亡率	広島市	1.1	1.2	2.1	1.4	1.5	1.8	0.9	1.3	1.5	0.9
	全国	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	1.5	1.8	1.8	1.7
死亡者数	広島市	13	14	25	17	18	21	11	15	18	11
	全国	2,126	2,162	2,105	2,084	2,099	1,956	1,889	2,303	2,204	2,088

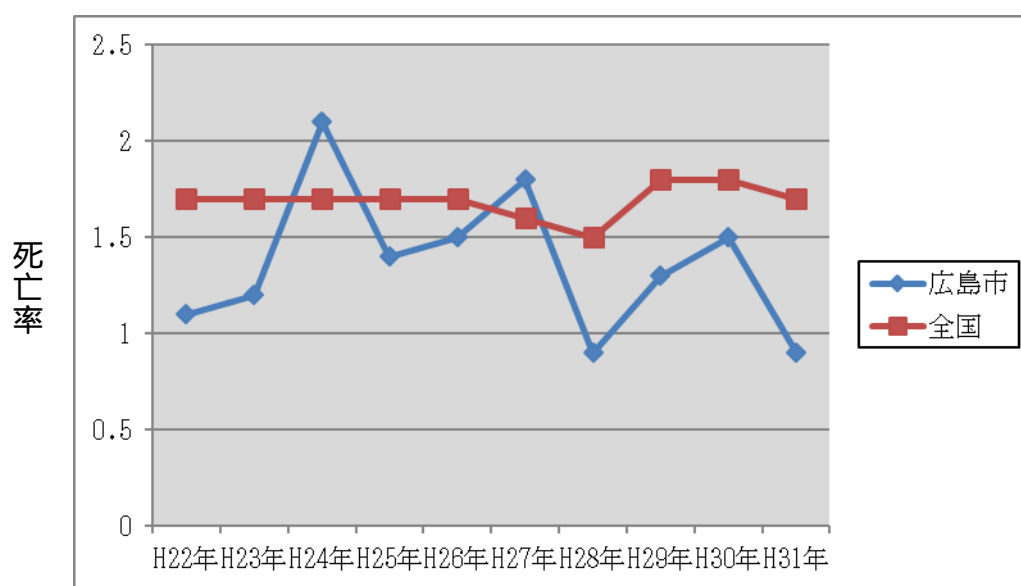


図1 結核死亡率の年次推移(人口10万人対)

第3節 新登録患者の状況

(1) 新登録患者数(図2、表2)

本市で新たに結核患者として登録された者は99人で、前年に比べて減少した。

また、新登録患者の中に占める「喀痰塗抹陽性肺結核患者」は36人、新登録患者数全体の36.4%で、前年の38.9%に比べて増加した。

潜在性結核感染症患者として新たに登録された者の数は50人で、前年に比べて増加した。

全国では、新登録患者数14,460人で、前年の15,590人に比べて減少した。

潜在性結核感染症患者とは、発病はしていないが結核菌が体内に定着した状態で、発病予防のための服薬を指示された者。

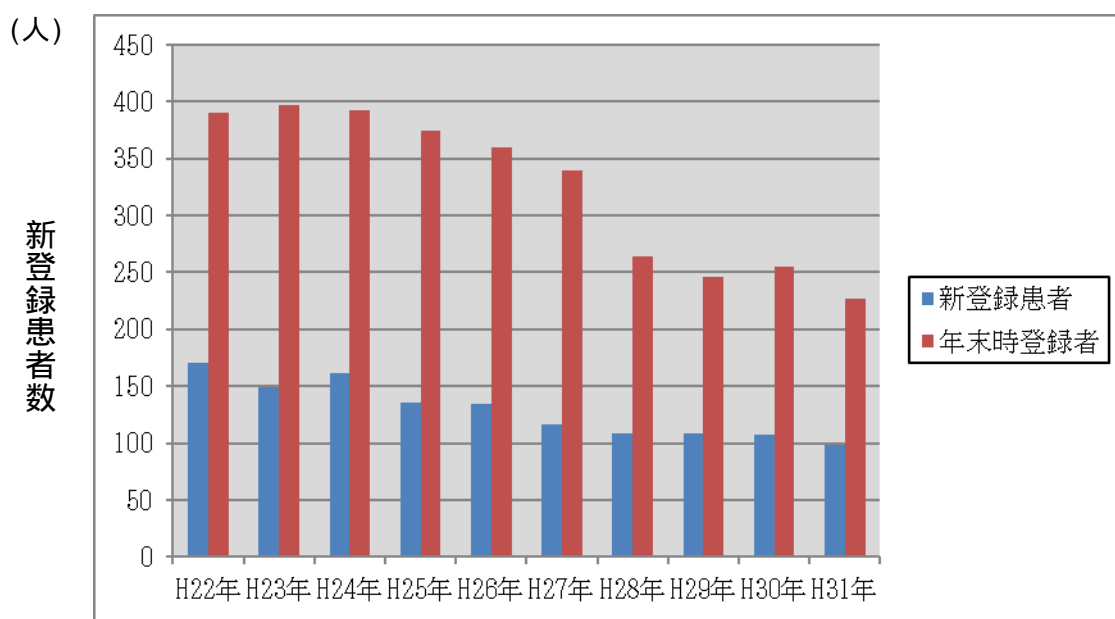


図2 結核患者登録者数の年次推移

表2 新登録患者数と活動性分類

区分	活動性結核								潜在性結核感染症患者
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性	
		総数	喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性	菌陰性その他		
			総数	初回治療	再治療				
全国	14,460	11,094	5,231	4,966	265	4,382	1,481	3,366	7,684
広島市	99	76	36	33	3	26	14	23	50

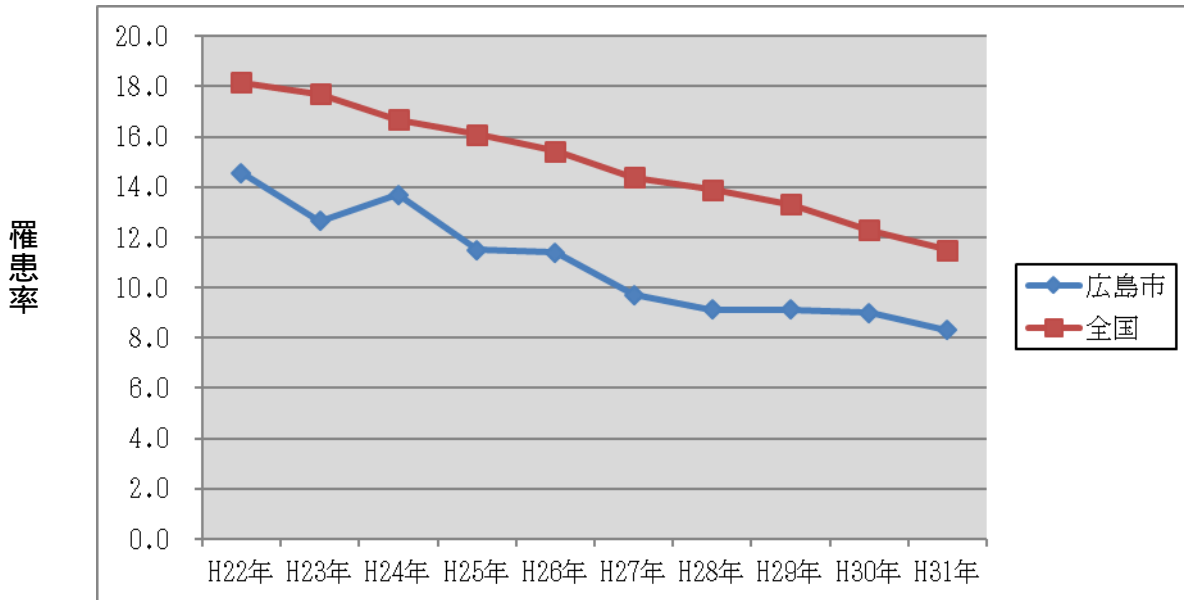
(平成31年 単位:人)

活動性結核とは、結核を発病し、結核の治療を要する状態のことをいう。

(2) 罹患率について(図3、表3)

本市の罹患率は、8.3で前年(9.0)より減少、喀痰塗抹陽性肺結核罹患率が3.0で前年(3.5)に比べて増加した。

全国の罹患率は11.5(前年12.3)で、前年に比べ減少した。



図

3 罹患率の年次推移

表3 新登録患者数と罹患率及び塗抹陽性率の年次推移

区分	広島市				全国			
	全結核		塗抹陽性肺結核		全結核		塗抹陽性肺結核	
	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率
H22年	171	14.5	66	5.6	23,261	18.2	9,019	7.0
H23年	149	12.7	57	4.8	22,681	17.7	8,654	6.8
H24年	162	13.7	69	5.8	21,283	16.7	8,237	6.5
H25年	136	11.5	67	5.7	20,495	16.1	8,119	6.4
H26年	135	11.4	59	5.0	19,615	15.4	7,651	6.0
H27年	116	9.7	55	4.6	18,280	14.4	7,131	5.6
H28年	109	9.1	38	3.2	17,625	13.9	6,642	5.2
H29年	109	9.1	40	3.2	16,789	13.3	6,359	5.0
H30年	108	9.0	42	3.5	15,590	12.3	5,781	4.6
H31年	99	8.3	36	3.0	14,460	11.5	5,231	4.1

(単位：人 人口10万人対)

(3) 男女別及び年齢別患者状況について(表4)

本市の男女別の罹患率は、男性8.3、女性8.2と、男女差はほぼない。

また、年齢別では、70歳以上から全体の罹患率を上回るようになり、70歳代では11.4、80歳以上では53.4と格段に高くなっている。これらは全国においても同様の傾向である。

表4 性及び年齢別の新登録患者数及び罹患率

区分	広島市		全国	
	総数(人)	罹患率	総数(人)	罹患率
総数	99	8.3	14,460	11.5
男	48	8.3	8,521	13.9
女	51	8.3	5,939	9.2
0～4歳	0	0.0	18	0.4
5～9歳	0	0.0	9	0.2
10～14歳	1	1.8	11	0.2
15～19歳	0	0.0	142	2.4
20～29歳	4	3.2	1,164	9.2
30～39歳	8	5.6	767	5.4
40～49歳	12	6.4	985	5.3
50～59歳	7	4.6	1,054	6.5
60～69歳	5	3.6	1,472	9.1
70～79歳	16	11.4	2,810	17.6
80歳以上	46	53.4	6,028	53.6

(平成31年 人口10万人対)

第4節 結核登録者の状況(平成31年末現在)

(1) 結核登録者数(表5)

本市の平成31年末現在の結核登録者数は227人で、前年の246人に比べて19人減少した。このうち、「喀痰塗抹陽性肺結核患者数」は27人で、前年の27人と同じであった。

表5 年末現在登録者数と活動性分類

区分	総数	活動性結核								不活動性結核	活動性不明
		総数	肺結核活動性						肺外結核活動性		
			登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性その他				
			総数	初回治療	再治療						
全国	34,523	9,695	7,312	3,445	3,236	209	2,903	964	2,383	19,100	5,728
広島市	227	69	51	27	25	2	14	10	18	130	28

(平成31年 単位:人)

(2) 有病率について(図4、表6)

本市の活動性結核の患者数は69人、有病率は5.8で、いずれも減少した。

有病率とは、活動性結核の患者数を人口10万人あたりの数で示したものの。
 (有病率 = 活動性結核患者数 / 人口 × 10万人)

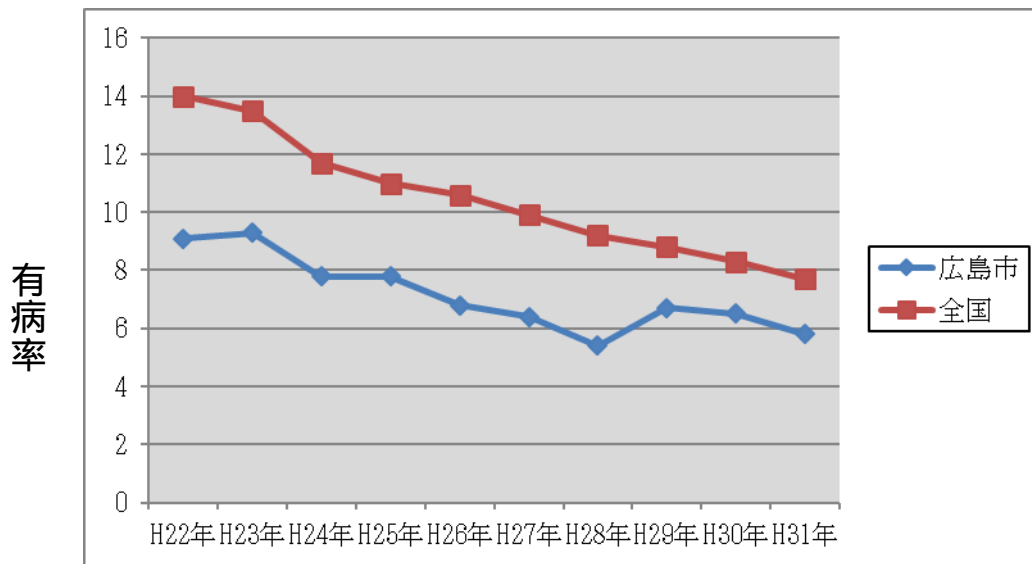


図4 有病率の年次推移

表6 活動性結核患者数と有病率の年次推移

区分	広島市		全国	
	活動性結核患者数	有病率	活動性結核患者数	有病率
H22年	107	9.1	17,927	14.0
H23年	110	9.3	17,264	13.5
H24年	92	7.8	14,858	11.7
H25年	92	7.8	13,957	11.0
H26年	81	6.8	13,513	10.6
H27年	77	6.4	12,534	9.9
H28年	65	5.4	11,717	9.2
H29年	80	6.7	11,097	8.8
H30年	78	6.5	10,448	8.3
H31年	69	5.8	9,695	7.7

(3) 男女別及び年齢別患者状況について(表7)

本市の男女別の有病率は、男性が5.0、女性が6.5で、女性の値が高かった。

年齢別の有病率は、70歳以上から全体の有病率を上回るようになり、特に80歳以上では41.8と格段に高くなっている。

表7 性及び年齢別の活動性結核有病率

区分	広島市		全国	
	活動性結核(人)	活動性結核有病率	活動性結核(人)	活動性結核有病率
総数	69	5.8	9,695	7.7
男	29	5.0	5,636	9.2
女	40	6.5	4,059	6.3
0～4歳	0	0.0	15	0.3
5～9歳	0	0.0	5	0.1
10～14歳	0	0.0	4	0.1
15～19歳	1	1.7	67	1.2
20～29歳	2	1.6	728	5.8
30～39歳	4	2.8	520	3.6
40～49歳	10	5.3	716	3.9
50～59歳	3	2.0	771	4.7
60～69歳	0	0.0	1,038	6.4
70～79歳	13	9.3	1,986	12.5
80歳以上	36	41.8	3,845	34.2

(4) 登録者の受療状況(表8)

本市の全登録者のうち、治療を受けている者は58人(「入院」30人、「外来治療」28人)で、登録者の25.6%にあたり、「治療なし」は159人で70.0%であった。「不明」は10人で、登録者の4.4%であった。

表8 結核登録者の受療状況の年次推移

区分	総数					活動性結核				
	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明
H22年	390	20	85	282	3	107	20	85	1	1
H23年	397	29	80	287	1	110	29	80	0	1
H24年	392	39	61	222	70	92	39	50	1	2
H25年	375	30	75	244	26	92	30	62	0	0
H26年	360	25	62	244	29	81	25	56	0	0
H27年	339	32	47	226	34	77	32	44	1	0
H28年	264	25	49	171	19	65	25	38	1	1
H29年	246	25	58	148	15	80	25	49	5	1
H30年	255	23	51	179	2	78	23	51	3	1
H31年	227	30	28	159	10	69	30	27	9	3

(単位：人)

参考資料

厚生労働省「令和元年結核登録者情報調査年報集計結果(概況)」
 厚生労働省「結核登録者情報システム(2019年年報)」